

1. 安田学園の概要

学園の沿革と特色

学校法人安田学園は、1915（大正4）年1月21日、初代学園長安田リヨウによって創立されました。それ以来堅実な女性の育成に努めるとともに、多くの優秀な人材を社会の第一線に送り出し、顕著な成果を挙げてきました。創立109年を迎えた今日まで安田学園の歴史的伝統に基づいた教育方針を堅持しています。現在は、幼稚園から小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学、および大学院までを包括する中国地方唯一の総合学園として、時代の要請に応えています。

学園訓「^{やさ}しく^{つよ}剛く」

人格の完成を目指して、学術や技能を磨き、徳性を身につけ、いかなる境遇にあっても、女性らしい柔しさと、剛い意志をもって、社会に貢献できる心身ともに健全な教養ある女性となるよう、日々たゆみなく励むという意味です。

2. 授 業

[1] 学期区分と授業日

学年を前期と後期の2学期に分け、1学期の授業日を15週以上とします。前期および後期の期間は、次のとおりです。

- ・前期（4月1日から9月19日まで）
- ・後期（9月20日から3月31日まで）

休業日は、次のとおりです。

- ・国民の祝日に関する法律に規定する休日、日曜日
 - ・夏季休業
 - ・冬季休業
 - ・学年末休業
- ）年度初めに配付される年間スケジュールで確認してください。

なお、休業日を臨時に変更することがあります。その他、災害等非常時に臨時休業することがあります。

[2] 授業時間帯

1 時 限	8:30～10:00
2 時 限	10:10～11:40
3 時 限	12:30～14:00
4 時 限	14:10～15:40
5 時 限	15:50～17:20
6 時 限	17:30～19:00

※予鈴8:25、12:25

[3] 休講

特別な事情により、授業が休講になることがあります。休講は、「まほろばポータル」や1号館2階電子掲示板で連絡します。

[4] 補講

授業が休講になった場合や授業回数が不足している場合は、補講が行われます。補講日程等は「まほろばポータル」や1号館2階電子掲示板で連絡します。補講が試験・補講期間に行われる場合は、試験・補講時間割にてお知らせします。

[5] 授業の欠席

授業の欠席届は、2種類あります。

欠席届：授業を欠席する場合（した場合）、授業担当教員に提出してください。

「欠席届」は、1号館2階アカデミックサポートエリア内のレターケースにあります。

特別欠席届：学校保健安全法に係る感染症（インフルエンザ、百日咳、麻しん、風しん等）に罹患して授業を欠席した場合、原則として再登学から1週間以内に診断書や治療証明書を教務課に提出してください。手続を経て、特別欠席届が発行されますので授業担当教員へ提出してください。詳しくは教務課に問い合わせてください。

[6] 災害等非常時及び交通機関の運行休止における授業・試験の取扱い

重大な災害等の危険性が著しく高まっている非常時において、学生の安全を確保することを目的として、授業（試験を含む。以下同じ。）の取扱いに関し、必要な事項を次のとおり定めます。

なお、以下の定めによらず、居住区域等に気象の警報、避難情報等が発令・発表されており、登学に危険が伴う場合は、授業欠席等の取扱いにおいて不利益が生じないよう配慮します。

1 気象の警報、避難情報等の発令・発表時

次のいずれかの状況に該当する場合は、当日のその後に開始する授業は休講とします。

- ・広島市安佐南区に特別警報（種類を問わない。以下同じ。）が発令
- ・広島市安佐南区に暴風警報（大雨警報等を除く。以下同じ。）が発令
- ・広島市安佐南区（小学校区：安東）に避難指示（警戒レベル4以上）が発表



警報・注意報
（気象庁HP）



避難情報等
（広島市防災ポータル）

ただし、次の場合は、授業を実施します。

- （1）午前6時30分までに特別警報、暴風警報、避難指示が解除された場合
1時限目の授業から実施します。
- （2）午前10時30分までに特別警報、暴風警報、避難指示が解除された場合
3時限目（午後）の授業から実施します。

なお、授業時間帯に特別警報、暴風警報、避難指示が発令・発表された場合は、授業を中止とすることがあります。

2 交通機関の運行休止時

アストラムラインが全面的に運行休止する場合、当日の授業は休講とします。

ただし、次の場合は、授業を実施します。

- （1）午前7時までにアストラムラインの運行が再開された場合
1時限目の授業から実施します。
- （2）午前11時までにアストラムラインの運行が再開された場合
3時限目（午後）の授業から実施します。

なお、授業時間帯にアストラムラインの運行休止が発表された場合は、授業を中止とすることがあります。

3 不測の事態等の発生時

不測の事態等の発生により、授業実施が困難であると大学が判断した場合は、授業を休講又は中止とすることがあります。授業を休講又は中止とする場合は、学内放送及びまほろばポータル等により周知します。

※災害等非常時による授業の有無を、大学に問い合わせしないこと。

※広島市安佐南区（小学校区：安東）への避難指示の発令状況については、「広島市防災ポータル」(<http://www.bousai.city.hiroshima.lg.jp/>)を確認すること。

3. 単 位

[1] 単位

授業科目ごとに単位が定められています。

学科および入学年度で卒業や免許・資格に必要な単位が定められています。その条件を満たさない場合は、卒業や免許・資格の取得ができませんので十分注意してください。

[2] 単位の基準

1単位の授業科目に必要な学修時間を45時間（予習・復習・課題等の授業時間外の学修を含む。）としています。ただし、授業の方法や授業時間以外の学修時間および教育効果を考慮し、次のとおりとします。

科目の種類	
講義科目	授業15時間をもって1単位とします。
演習科目	授業15時間または30時間をもって1単位とします。
実験・実習科目	授業30時間または45時間をもって1単位とします。

※単位計算上の「1時間」は、日常生活時間の「45分間」です。時間割の1時限（90分）は、「2時間」の授業とみなして計算します。

※卒業論文、卒業研究等については、単位数や授業時間が異なる場合があります。

※「講義、演習、実験、実習又は実技」については、大学が定める時間をもって1単位とします。

授業形態の種類		
種類	授業方法	教育課程表の時間数表記
通常開講	週1回の授業を15週または8週にわたって行います。	例：2
クォーター開講	週2回の授業を8週にわたって行います。	【 】 例：【4】
集中開講	一定の期間を定めて集中的に授業を行います。	[] 例：[30]
変則開講	長期の実習等に対応して変則的に授業を行います。	< > 例：<30>

[3] 単位修得の要件

単位を修得するには、次の要件を満たさなければなりません。

- 1) 学期ごとに（通年科目は前期と後期を通して）全授業回数の3分の2以上（看護学臨地実習においては5分の4以上）出席することが必要です。
- 2) 当該授業科目の試験に合格することを原則とします。なお、試験に代えて論文・レポートその他を課すことがあります。
- 3) 通年科目は、原則として開講の順序（通常は前期・後期の順）に従い、2期にわたって履修することが必要です。前期または後期のみ履修しただけでは、単位は認められません。

[4] 入学前の既修得単位の認定

本学1年次に入学する前に大学または短期大学等において修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を本人の申請に基づき、本学において修得した単位として認定することができます。

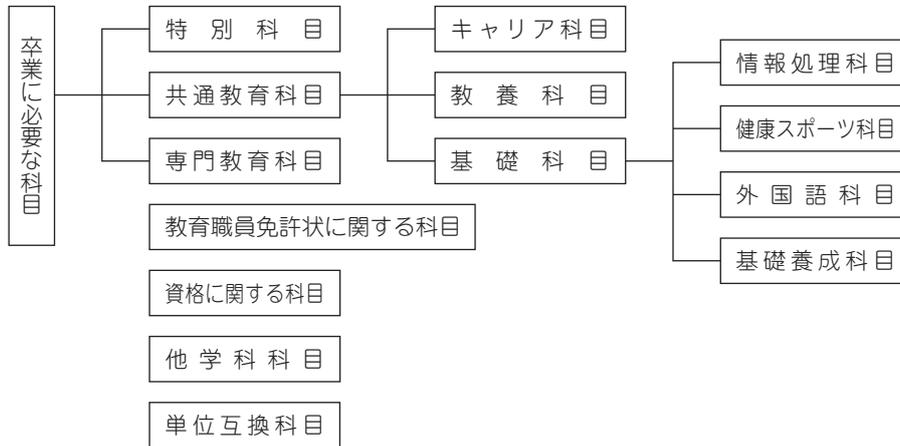
既修得単位の認定を受けようとする者は、安田女子大学学則第9条の2*および安田女子大学既修得単位認定内規*、安田女子短期大学学則第12条*および安田女子短期大学既修得単位認定内規*により手続を行ってください。※「まほろばポータル」>キャビネットに掲載

	大学	短期大学
申請期限	入学した年度の4月30日	
申請書類	既修得単位認定願（チューターまたは教務委員から配付）、成績証明書および申請する授業科目のシラバス	
申請先	学長（チューターを通して教務課に提出）	
認定単位の上限	30単位	15単位
結果の通知	当該学生に通知	

4. 卒業要件（大学）

[1] 授業科目の構成

授業科目は、以下のとおり構成されています。〔教育職員免許状に関する科目〕および〔資格に関する科目〕等の卒業単位への算入の可否は、入学年度や学科により異なります。次の「[2] 卒業するためには」の表を確認してください。



[2] 卒業するためには

本学を卒業するためには、4年以上6年以下（薬学部は6年以上9年以下）在学し、次の表にある所定の単位を修得しなければなりません。卒業に必要な単位の修得方法については、教育課程表に示しています。所属学部・学科の表をよく確認して、修得単位は自己の責任において管理してください。

■2024年度入学生用（文学部・教育学部）

科目区分	文学部			教育学部			
	日本文学科		書道学科	英語英米文学科		児童教育学科	
特別科目	4		4	4		4	
共通教育科目	キャリア科目		合計32単位以上 注4)	教養科目		合計32単位以上 注4)	
	基礎科目	情報処理科目		4	情報処理科目		4
		健康スポーツ科目			健康スポーツ科目		
		外国語科目注1) (英語)		6	外国語科目注1) (英語)		6
	基礎養成科目注3)		基礎養成科目注3)				
専門教育科目	基本科目・卒業研究	31	合計92単位以上 注4)	基本科目・卒業研究	35	合計92単位以上 注4)	
	領域科目	41		展開科目	37		
				関連科目			
	自由科目注5)			自由科目注5)			
合計	128単位以上		128単位以上	128単位以上		128単位以上	

注1) 英語コミュニケーションⅠ～Ⅳ、英語リーディングⅠ・Ⅱ、英語ライティングⅠ・Ⅱの中から6単位以上修得すること。ただし、日本文学科および書道学科については、上記6単位に中国語コミュニケーションⅠ～Ⅳの単位を算入することができる。

注2) 英語コミュニケーションⅠ～Ⅳ、英語リーディングⅠ・Ⅱ、英語ライティングⅠ・Ⅱの中から6単位以上修得すること。

注3) 4単位を上限として共通教育科目32単位に算入することができる。

注4) 単位互換科目の単位数は、共通教育科目の卒業要件に算入することができる。

注5) 自由科目として卒業要件に算入できる科目

自学科の専門教育科目に加えて、教育職員免許状に関する科目、資格に関する科目、他学科科目

■2024年度入学生用（心理学部・現代ビジネス学部）

科目区分	心理学部				現代ビジネス学部				
	現代心理学科		ビジネス心理学科		現代ビジネス学科		国際観光ビジネス学科		
特別科目	4		4		4		4		
共通教育科目	キャリア科目								
	教養科目								
	基礎科目	情報処理科目	4	情報処理科目	4	情報処理科目	4	情報処理科目	4
		健康スポーツ科目		健康スポーツ科目		健康スポーツ科目		健康スポーツ科目	
外国語科目注1) (英語)		6	外国語科目注1) (英語)	6	外国語科目注1) (英語)	6	外国語科目注1) (英語)	6	
基礎養成科目注2)		基礎養成科目注2)		基礎養成科目注2)		基礎養成科目注2)			
専門教育科目	基本科目・卒業研究	36	学科基礎	12	専門基礎科目	33	専門基礎科目	35	
	展開科目	36	心理学基礎	14	専門基幹科目	14	専門基幹科目	9	
			心理学応用	4	専門演習・卒業研究	10	専門演習・卒業研究	6	
			心理学Ⅰ	6	自由科目注5)		自由科目注5)		
			心理学Ⅱ						
	その他実践科目		自由科目注5)		自由科目注5)				
自由科目注4)		自由科目注5)		自由科目注5)					
合計	128単位以上		128単位以上		128単位以上		128単位以上		

■2024年度入学生用（家政学部・薬学部・看護学部）

科目区分	家政学部			薬学部		看護学部	
	生活デザイン学科	管理栄養学科	造形デザイン学科	薬学科		看護学科	
特別科目	4			4 (4年次までに履修)		4	
共通教育科目	キャリア科目						
	教養科目						
	基礎科目	情報処理科目	4	情報処理科目	4	情報処理科目	4
		健康スポーツ科目		健康スポーツ科目		健康スポーツ科目	
外国語科目注1) (英語)		6	外国語科目注1) (英語)	6	外国語科目注1) (英語)	6	
基礎養成科目注2)		基礎養成科目注2)		基礎養成科目注2)			
専門教育科目	基本科目・卒業研究	22	専門基礎科目	6	基礎薬学	58	
	展開科目	50	基幹科目	10	基幹科目	11	
			展開科目	6	展開科目	12	
			卒業研究	8	卒業研究	6	
	自由科目注4)		自由科目注4)		自由科目注5)		
合計	128単位以上			128単位以上		128単位以上	

注1) 英語コミュニケーションⅠ～Ⅳ、英語リーディングⅠ・Ⅱ、英語ライティングⅠ・Ⅱの中から6単位以上修得すること。

注2) 4単位を上限として共通教育科目32単位に算入することができる。

注3) 単位互換科目の単位数は、共通教育科目の卒業要件に算入することができる。

注4) 自由科目として卒業要件に算入できる科目

自学科の専門教育科目に加えて、教育職員免許状に関する科目、資格に関する科目、他学科科目

注5) 自由科目として卒業要件に算入できる科目

自学科の専門教育科目に加えて、資格に関する科目、他学科科目

注6) 必修科目6単位の他、指定された選択必修科目から3単位以上修得すること。

注7) 必修科目156単位の他、指定された選択必修科目から5単位以上修得すること。

注8) 必修科目89単位の他、指定された選択必修科目から3単位以上修得すること。

[3] 編入学生が卒業するためには

編入学した学生が本学を卒業するためには、2年以上（薬学部については、第3年次編入生は4年以上、第4年次編入生は3年以上）在学し、所定の単位を修得しなければなりません。

卒業に必要な単位の修得方法については、教育課程表により別に定めます。

5. 卒業要件（短期大学）

[1] 卒業するためには

本学を卒業するためには、2年以上4年以下在学し、次の表にある所定の単位を修得しなければなりません。修得単位については、自己の責任において管理してください。

■2024年度入学生用

科目区分	保育科		
特別科目	2		
基礎教育科目	人間系	8単位以上	合計 12単位以上 注1)
	情報系		
	言語系	2	
	体育系	2	
専門教育科目	50単位以上 注2)		
合計	64単位以上		

注1) 安田女子大学で開講される共通教育科目の単位を修得した場合、8単位を上限として基礎教育科目の単位に算入することができます。

注2) 専門教育科目は、必修の全科目と選択科目の必要科目を含め50単位以上修得しなければなりません。

6. 進級要件（薬学部薬学科）

薬学部の学生が、3年次及び5年次に進級するためには、2年次及び4年次終了時までそれぞれ以下の要件を満たしていなければなりません。

※編入生の進級要件は、別途定める。

[1] 2年次から3年次への進級要件

- 1) 特別科目を2単位修得していること。
- 2) 共通教育科目
 - ・ 情報処理科目：4単位以上修得していること。
 - ・ 外国語科目：「英語コミュニケーションⅠ～Ⅳ」、「英語リーディングⅠ・Ⅱ」、「英語ライティングⅠ・Ⅱ」から6単位以上修得していること。

- 3) 専門教育科目のうち、2年次までに開講される必修科目56単位を修得していること。
- 4) 上記1)～3)の条件をすべて満たさなければ3年次に進級することができません。
※進級できない場合は、2年次に留年して必要な単位を修得してください。

[2] 4年次から5年次への進級要件

- 1) 特別科目を4単位修得していること。
- 2) 共通教育科目を32単位以上修得していること。
- 3) 専門教育科目のうち、4年次までに開講される必修科目123単位を修得していること。
- 4) 薬学共用試験に合格していること。
- 5) 上記1)～4)の条件をすべて満たさなければ5年次に進級することができません。
※進級できない場合は、4年次に留年して必要な単位を修得するとともに共用試験に合格してください。

[3] 4年次から5年次への進級要件（第3年次編入学生）

- 1) 特別科目を2単位修得していること。
- 2) 専門教育科目のうち、4年次までに開講される必修科目123単位を修得していること。
- 3) 薬学共用試験に合格していること。
- 4) 上記1)～3)の条件をすべて満たさなければ5年次に進級することができません。
※進級できない場合は、4年次に留年して必要な単位を修得するとともに共用試験に合格してください。

[4] 4年次から5年次への進級要件（第4年次編入学生）

- 1) 特別科目を1単位修得していること。
- 2) 専門教育科目のうち、4年次までに開講される必修科目123単位を修得していること。
- 3) 薬学共用試験に合格していること。
- 4) 上記1)～3)の条件をすべて満たさなければ5年次に進級することができません。
※進級できない場合は、4年次に留年して必要な単位を修得するとともに共用試験に合格してください。

[5] 進級判定時期および進級時期

進級の判定は2年次後期末及び4年次後期末に行い、進級は学年初め（4月）に限ります。

7. 臨地実習履修要件（看護学部看護学科）

[1] 臨地実習の履修要件

2年次以降の臨地実習を履修するに当たり、次の要件を満たしていることを必要とする。

- 1) 2年次の臨地実習履修要件
 - (1) 特別科目を1単位修得していること。
 - (2) 共通教育科目のうち、所定の授業科目の履修を含めて所定の単位を修得していること。
 - (3) 「基礎看護学臨地実習Ⅰ」の単位を修得していること。
- 2) 3年次の臨地実習履修要件
 - (1) 特別科目を2単位修得していること。
 - (2) 共通教育科目のうち、所定の授業科目の履修を含めて所定の単位を修得していること。
 - (3) 3年前期までの専門教育科目（必修科目）の単位を修得していること。
- 3) 4年次の「看護の統合と実践臨地実習」の履修要件
 - (1) 特別科目を3単位修得していること。
 - (2) 3年後期までの臨地実習の単位を修得し、「看護管理学」の履修を終えていること。

8. 保健師、助産師養成課程（看護学部看護学科）

[1] 保健師、助産師養成課程について

保健師、助産師養成課程は、選択制で行います。

[2] 保健師、助産師養成課程への選考要件

保健師、助産師養成課程への選考要件は、別に定めます。

9. CAP（キャップ）制

[1] CAP制について

- 1) CAP制とは、各学期に履修登録をする単位数の上限を定めた制度です。
- 2) 単位制度を実質化（1単位当たり必要な45時間の学修時間（授業時間を含む）を確保）し、学修すべき授業科目を精選することで十分な学修時間を確保し、授業内容を深く身に付け、各学期にわたって適切に授業科目を履修してもらうための制度です。

[2] 履修制限について

- 1) 1学期に履修できる単位数の上限は、24単位です。ただし、1年次後期以降、直前の学期において成績が優れた学生（GPA※3.00以上）については、例外措置として履修制限を設けません。
- 2) 休学後、復学した場合の1学期に履修できる単位数の上限は、24単位です。
- 3) 英語英米文学科と国際観光ビジネス学科の海外研修プログラム参加後の履修制限は、海外研修プログラム参加前の学期のGPAを適用します。※GPA…(P.23 [2] 参照)

- 4) 転学部・転学科、編入学した場合の1学期に履修できる単位数の上限は、24単位とします。
ただし、初年次後期以降、直前の学期において成績が優れた学生（GPA 3.00以上）については、例外措置として履修制限を設けません。
- 5) 単位互換科目もCAP制の対象となります。単位互換科目を履修する場合は、単位数を確認し、手続を行ってください。

[3] 学科別CAP制対象外科目について

学科ごとに、CAP制の対象とならない科目があります。下表の科目は、24単位の上限を超えて履修することができます。教育課程表のCAP欄でも確認することができます。

学科	CAP制対象外科目	
	学科別	全学共通
日本文学科	教育職員免許状に関する科目 学校図書館司書教諭に関する科目 司書に関する科目 学芸員に関する科目（※ただし学科の専門教育科目を除く） 日本語教員養成科目（※ただし学科の専門教育科目を除く）	
書道学科	教育職員免許状に関する科目 学校図書館司書教諭に関する科目 司書に関する科目 学芸員に関する科目（※ただし学科の専門教育科目を除く）	
英語英米文学科	教育職員免許状に関する科目 学校図書館司書教諭に関する科目 日本語教員養成科目（※ただし学科の専門教育科目を除く）	
児童教育学科	学科独自の国際交流プログラム科目（「海外教育語学研修事前演習」「海外教育語学研修」） 実習関連科目（「教育実習指導」「保育実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「教育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「教職キャリアデザイン」「介護体験指導」「学校等支援活動」「野外活動演習」） 学校図書館司書教諭に関する科目	特別科目（「まほろは教養ゼミ」）
現代心理学科	教育職員免許状に関する科目（※ただし学科の専門教育科目を除く） 社会調査士に関する科目（※ただし学科の専門教育科目を除く）	
ビジネス心理学科	—	全学共通の国際交流プログラム科目（「欧米文化語学演習」「中国文化語学演習」）
現代ビジネス学科	学科独自の国際交流プログラム科目（「海外研修事前演習」「海外語学ビジネス研修」） 社会調査士に関する科目（※ただし学科の専門教育科目を除く）	
国際観光ビジネス学科	学科独自の国際交流プログラム科目（「実用英語Ⅰ・Ⅱ」「ビジネス英語基礎」「アメリカの文化Ⅰ・Ⅱ」「国際ビジネスⅠ・Ⅱ」「観光と文化Ⅰ・Ⅱ」「海外インターンシップⅠ・Ⅱ」） 社会調査士に関する科目（※ただし学科の専門教育科目を除く）	
公共経営学科	社会調査士に関する科目（※ただし学科の専門教育科目を除く）	集中講義（共通教育科目「野外活動」「インターンシップ」）
生活デザイン学科	教育職員免許状に関する科目 学校図書館司書教諭に関する科目 学芸員に関する科目（※ただし学科の専門教育科目を除く）	
管理栄養学科	教育職員免許状に関する科目（「学校栄養指導論Ⅰ・Ⅱ」を含む） 実習関連科目（「臨床栄養学臨地実習Ⅰ」「臨床栄養学臨地実習Ⅱ」「臨床栄養学臨地実習Ⅲ」「給食経営管理臨地実習」「公衆栄養学臨地実習」「ボランティア活動」）	
造形デザイン学科	—	
薬学科	実習関連科目（「薬品物理化学実習」「薬品分析化学実習」「薬品有機化学実習」「天然物化学実習」「解剖・生理学実習」「生化学実習」「衛生・環境科学実習」「微生物学免疫学実習」「薬理学実習Ⅰ・Ⅱ」「薬剤学実習」「臨床薬剤学実習Ⅰ～Ⅲ」「病院実務実習」「薬局実務実習」）	
看護学科	実習関連科目（「基礎看護学臨地実習Ⅰ・Ⅱ」「地域・在宅看護学臨地実習」「成人看護学臨地実習Ⅰ（慢性期）」「成人看護学臨地実習Ⅱ（急性期）」「成人看護学臨地実習Ⅲ（高度急性期）」「高齢者看護学臨地実習Ⅰ（慢性期）」「高齢者看護学臨地実習Ⅱ（回復・リハビリ期）」「小児看護学臨地実習」「母性看護学臨地実習」「精神看護学臨地実習」「看護の統合と実践臨地実習」「公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ・Ⅱ」「助産学実習Ⅰ～Ⅲ」） 学科独自の国際交流プログラム科目（「国際交流・実践」）	
保育科	実習関連科目（「野外活動演習」「学校等支援活動」「保育実習指導Ⅰa・Ⅰb・Ⅱ・Ⅲ」「保育実習Ⅰa・Ⅰb・Ⅱ・Ⅲ」「教育実習指導」「教育実習Ⅰ・Ⅱ」）	

10. 履修

[1] 履修登録と履修の禁止

- 1) 履修登録とは、その学期に学ぼうとする授業科目の履修を申し込む意思表示です。
- 2) 履修登録はすべてを本人の意思で行い、登録内容に間違いがあった場合は本人が責任を負うこととなります。
- 3) 履修登録していない授業科目は、単位認定できません。
- 4) 履修登録確定後は、追加・取消は原則としてできません。履修登録は、慎重に計画を立てて行ってください。
- 5) 既に単位を修得している授業科目は、再度履修することはできません。
- 6) 同一時限に2科目以上の履修はできません（一部例外科目あり）。また、上級学年に配当されている授業科目についても履修はできません。ただし、他学科科目については、上級学年に配当されている科目を履修できる場合があります。（P.14 [5] 参照）

[2] 履修登録の手順

1) 事前準備

履修登録に必要な資料を参照し、履修計画を立て、履修登録下書用紙に記入してください。

※履修登録下書用紙は、履修登録ガイドの最終頁にあります。

■履修登録参考資料とその配付時期

資料名	資料内容	配付時期等
『履修の手引』(本冊子)	卒業要件、教育課程表、履修方法、教育職員免許状・各種資格の内容、取得方法等	入学時
授業計画（シラバス）	授業の概要、授業の目標、到達目標、授業計画、評価の方法等	Webシラバス（まほろばポータル指定リンクより）
授業時間割表	授業科目の開講曜日・時限・教室・担当教員等	各学期初めのガイダンス
履修登録ガイド	履修登録スケジュール、履修登録上の注意点、共通教育科目の履修登録方法等	各学期初めのガイダンス

2) 履修登録期間と方法

履修登録期間は、各学期初めに一定期間設定されます（履修登録ガイドで確認してください）。

※履修登録は、指定された期間内に行ってください。

※履修登録期間中は、一部の授業科目を除き、履修登録内容の追加・取消ができません。

※授業科目によっては、履修登録方法が異なるものがありますので注意してください。

■履修登録方法

授業科目の種類			履修登録方法
大学	短期大学		
特別科目			Web履修登録 （所定の期間にパソコンで登録。） ①履修計画を立て、履修登録下書用紙に記入します。 ②履修登録下書用紙をもとにWeb履修登録を行います。 ③履修登録内容の確認を行ってください。
共通教育科目	キャリア科目	基礎教育科目	
	教養科目		
	基礎科目		授業科目によって履修登録の手順が異なります。 詳細は履修登録ガイドを参照してください。
専門教育科目			Web履修登録 （所定の期間にパソコンで登録。） ①履修計画を立て、履修登録下書用紙に記入します。 ②履修登録下書用紙をもとにWeb履修登録を行います。 ③履修登録内容の確認を行ってください。
教育職員免許状に関する科目			
資格に関する科目			
単位互換科目 * P.15 [8] 参照			年度初めの所定の期間に出願票を提出してください。 詳細は単位互換履修生募集要項（教務課で配付）を参照してください。

※「指定外授業」や「他学科科目」を履修する手続方法もあります。（P.14 [4] [5] 参照）

3) 履修登録確認期間（履修登録ガイドで確認してください。）

各自が登録した授業科目と大学が一括登録した授業科目がすべて正しく登録されているかを、履修登録確認期間にWeb時間割参照画面等で確認してください。

※Web時間割参照画面には、履修登録方法に関わらず、すべての登録科目が表示されます。

※履修登録確認期間中は、一部の授業科目を除き、登録内容の追加・取消ができます。

※履修登録確認期間終了後は、登録内容の追加・取消は一切認められませんので、慎重に確認してください。

4) 履修登録・確認期間終了後の個人時間割確認方法

①「まほろばポータル」のホーム画面から指定リンク「Campus Plan」を選択してログインしてください。

②「Web時間割参照」を選択し、「時間割参照（学生）」をクリックしてください。

履修登録の流れ

Step1：将来の進路について考える（将来の目標を設定することが大事です）。

例）就職のために〇〇の免許・資格を取りたい。自分自身のためにこの知識を身に付けたい。



Step2：年間の履修計画を立てる（計画的に学習していくための基本です）。

教育課程表と授業時間割表を確認し、授業計画（シラバス）を参照し、免許・資格取得等を考慮して履修する科目を決めましょう。



Step3：「履修登録下書用紙*」に下書きする。

授業科目名・履修科目コード・代表者名を記入してください。
（*各学期初めのガイダンスで配付する履修登録ガイドの最終頁）



共通教育科目の履修登録について

詳細は、[履修登録ガイド](#)を確認しましょう。

※授業科目別に登録方法、手続日程が定められているので注意してください。



Step4：Web履修登録する。

履修登録期間にパソコンで登録してください。
※「履修登録下書用紙」を活用しましょう。

Web画面で登録できない科目がある場合は、教務課に問い合わせてください。



Step5：登録内容を確認する。（履修登録期間）

履修申請確認表を印刷し、科目名や履修科目コード（特に下2桁）等を確認してください。

※集中講義、実習、免許・資格科目の登録もれがないか注意しましょう。
※「履修登録下書用紙」に記入した科目数と登録した科目数を確認しましょう。

注意！

Web画面に表示される科目が選択可能な科目とは限りません。

※指定クラスは、授業時間割表の対象クラス欄で確認してください。



Step6：履修登録確認期間に確認する。

履修登録確認期間にパソコンで時間割確認表をPDF保存し、登録に間違いがないか確認してください。

※Web 履修登録以外の科目（大学が一括登録した科目）も登録されているか確認しましょう。

やむを得ず変更が必要な場合は、この期間に訂正してください。訂正方法は履修登録ガイドを参照してください。

注意！

履修登録確認期間を過ぎてからの追加・取消はできません。慎重に確認してください。



Step7：履修登録確定後に最終確認する。

「Web 時間割参照」で確定した時間割を確認しましょう。

[4] 指定された時間割以外の授業科目の履修

- 1) 指定された教育課程表以外の授業科目や指定されたクラス以外の授業科目を履修する場合は、「履修登録ガイド」に従い、指定外授業の履修手続を行ってください。
- 2) 指定された配当年次で、単位修得できなかった授業科目（下級学年に開講されている授業科目）を履修する場合（過年次履修）は、通常の授業科目と同様にWeb履修登録を行ってください。

※過年次履修する際の留意点

- ・ 下級学年の教育課程表で開講・配当年次・学期を確認してください。
- ・ できる限り指定された配当年次の翌年度に履修してください。

[5] 他学科科目の履修 [対象：大学]

- 1) 専門教育科目の教育課程表の中で、他学科欄に○がついている授業科目は、当該学科以外の学生も履修することができます。
 - 2) 自学科で開講している科目と同名の他学科科目がある場合は、自学科開講の科目を履修してください（原則、同名の他学科科目は履修できません）。
 - 3) 他学科科目を履修する場合は、その学科の教育課程表で指定されている履修年次を問いません。
 - 4) 他学科科目の履修により修得した単位の卒業要件への算入方法は、学部・学科別の卒業要件（P. 5～6）を確認してください。
 - 5) 他学科科目の履修希望者は、次の要領で手続を行ってください。
 - ①履修を希望している他学科科目が、自分の所属学科の卒業必修科目や免許・資格取得に必要な科目の開講曜日・時限と重なっていないことを確認してください。
 - ②「履修登録ガイド」に従い、他学科履修の手続を行ってください。
- （注）履修人数等の関係で「他学科科目」の履修手続後でも履修が許可されない場合があります。

[6] 免許・資格科目の履修

- 1) 取得したい免許・資格を決めます。(P. 112~200参照)
- 2) 履修負担と優先順位を考えて、自分の時間割を作ります。基本的に、卒業に必要な科目(共通教育科目、専門教育科目など)の履修を優先してください。免許・資格科目の単位は、卒業単位に算入されるものとされないものがあります。学部・学科別の卒業要件(P. 5~7)を参照してください。
- 3) 2つ以上の免許・資格を取得しようとする場合は、優先順位を念頭において履修科目を決めてください。時間割によって、複数の免許・資格に必要な単位を所定修業年限内に修得できないことがあります。その場合、卒業後に必要な科目を科目等履修生(規程は「まほろばポータル」一キャビネット掲載)として履修する方法があります。ただし、資格証書の発行はできません。証明書の申込により単位修得証明書を発行します。
- 4) 免許・資格科目の集中講義開講時期が、他の授業や行事(海外研修等)と重なることがありますので、いつの年次にどの科目を履修するかを毎学期見直してください。
- 5) 実習科目の履修が必要な免許・資格があります。実習中は、他の授業を受けられません。実習に参加する前に、欠席する授業の授業担当教員に申し出て、履修方法等を相談し、その指示に従ってください。実習参加を理由に、欠席が出席扱いになることはありません。
- 6) 「学校等支援活動」の履修に関しては、P. 126~127(大学)、P. 197(短期大学)および「学校等支援活動申込説明会」等によく確認してください。なお、この科目は教育課程表に記載されていますが、授業時間割表には記載されません(Web履修登録は不要です)。

[7] 編入学生の履修

編入学生は、編入先の学年において開講済みの科目は、下級学年の授業時間割表で曜日・時限を確認して履修してください。

[8] 単位互換制度

単位互換協定を締結した大学・短期大学に所属する学生が、他大学の授業を受講して修得した単位を、所属する大学の単位として認定する制度です。本学に開講されていない他大学の科目を履修することができます。

1) 単位互換科目

各大学が開設する単位互換科目およびその授業内容の確認方法については、別途「まほろばポータル」で通知します。

2) 単位互換科目の履修登録・手続等

単位互換科目の履修を希望する学生は、本学の授業科目の履修登録とは別の手続が必要です。手続等の詳細については、教務課または「まほろばポータル」で確認してください。なお、教職科目、資格科目の履修を希望する場合は事前に相談してください。

<履修上の注意点>

- ① 本学の学科・学年で履修を必要とする科目の登録を優先してください。
- ② 既に単位修得した科目を再度履修することはできません。
- ③ 各大学の授業時間・通学時間を考慮して履修科目を決定してください。
- ④ 単位互換科目は、CAP制の対象になります。

⑤単位互換科目の単位認定については、単位互換規程およびP. 5～6を参照してください。

3) その他

単位互換に関する規程は、「安田女子大学単位互換規程」または「安田女子短期大学単位互換規程」（「まほろばポータル」>キャビネット）を参照してください。

[9] 単位互換制度（安田女子大学）[対象：短期大学]

安田女子短期大学の学生が、安田女子大学で開講される〔共通教育科目の教養科目〕を履修し、修得した単位を基礎教育科目の単位として卒業単位に算入できます。

1) 教養科目について

①教養科目とは

大学生活では、いろいろな分野で多くのことを学び、自分自身でじっくり考え理解力を養い、豊かな教養を身につけ、それらをこれからの人生の糧としてほしいと思います。また、社会に出て役に立つさまざまな知識、技能を自分の中に取り入れ、それらを自分のものとし、十分活用してほしいという願いから、安田女子大学に教養科目を設けています。

教養科目は、人間理解、社会理解、国際理解、科学技術理解という4つの分野において、大学生が興味を持つテーマを準備し、わかりやすい授業を展開しています。幅広い教養を身につけ、それをひとつのステップとして、さまざまな分野で柔軟な考え方をもって、より深い学問へと発展させていくことを願うとともに、大学生活を有意義に過ごすことを期待しています。

なお、教養科目は、安田女子大学の学生および安田女子短期大学の学生に共通で開講されます。

②履修について

教養科目の授業科目には、1つの授業科目名に、講義題目が異なる複数の科目が開設されている場合があります。 複数の講義題目が開設されている場合は、1講義題目に限り履修可能です。（※授業内容は「授業計画（シラバス）」参照）

教養科目は、月曜日に開講されます（一部の授業科目を除く）。同時に複数の科目が開講されますので、十分な履修計画を立てて授業科目を選択してください。

③履修登録方法

履修登録は、基礎教育科目および専門教育科目と同様にWeb履修登録を行います。

2) 単位互換科目の単位認定

基礎教育科目として8単位まで卒業単位に算入することができます。

3) その他

単位互換に関する規程は、「安田女子短期大学単位互換規程」（「まほろばポータル」>キャビネット）を参照してください。

11. 試験

試験には、小テスト・通常の試験・追試験・再試験があります。また、試験に代わるレポートやその他の提出物が課される場合もあります。

[1] 小テスト

小テストは、授業担当教員が学期の中途において必要と認めたとときに行います。

[2] 通常の試験

各学期において一定の期日を定めて実施します。

1) 試験実施要綱

(1) 受験資格

各学期ごとに全授業回数の3分の2以上出席することが必要です。

欠席回数が規定数を越えた者は、その科目の試験を受験することはできません。

(2) 試験の時間割

試験の時間割は、試験開始日1週間前に発表します。なお、授業担当教員が別途指示する場合があります。

(3) 試験時の座席

指定された座席に着席してください。

(4) 遅刻・早退の取扱い

①試験開始後25分（遅刻限度）までに試験室に入室した者に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長はありません。

②試験開始後25分を経過したら、試験監督者の指示により退室することができます。

(5) 試験の欠席

①病気その他やむを得ない事由により受験できない場合は、願出により追試験を認めることがあります。

②追試験の受験を希望する場合は、事前（やむを得ない場合は当該試験終了後1週間以内）に所定の手続きを行ってください。

(6) 試験時の基準服

①必ず制服を着用してください。

②社会人入学生は制服に準ずるものを着用してください。

③前期の試験に限り、上着の着用は必要としません。

*その他の注意事項については、「受験上の注意等」で確認してください。

(7) 所持品の取扱い

①学生証を表にして机の上に提示してください。

②机には、試験監督者が許可した物に限り置くことができます。

*その他の注意事項については、「受験上の注意等」で確認してください。

(8) 不正行為について

①不正行為は、恥ずべき行為であり、絶対行わないでください。多くの人の信頼を失うこととなります。万一、不正行為を行った場合は、当該学期すべての履修科目の評価が「抹消」になるなどの厳しい処分があります。

②懲戒については、別に定めます。

(9)その他

試験・補講期間以外に実施される試験および追試験、再試験においても、上記同様の取扱いとします。

2) 受験上の注意等

「試験実施要綱」に加え、次の点に注意してください。

(1)試験時の基準服

- ①制服を着用していない場合は、説諭や反省文提出等の指導があります。
- ②試験日が連続するなどの事情がある場合は、本学指定のブラウスに準ずる白のブラウスの着用を認めます。
- ③けが等の事情により制服の着用が困難な学生は、事前に学生課で所定の手続きを行ってください。制服着用免除を証明する書類「基準制服外着用許可書」を受け取り、机上に提示して受験してください。
- ④科目等履修生、他大学の単位互換履修生については、基準服は適用されません。

(2)所持品の取扱い

- ①学生証を忘れた場合は、教務課窓口で「試験受験許可証」（無料）を受け取り、学生証の代わりに提示してください。
- ②学生証のほかに机の上に置ける物は、筆記用具、消しゴム、鉛筆削り、時計、眼鏡、および試験監督者が許可した物です。ペンケースを置くことはできません。
- ③携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末は、必ず電源を切ってバッグに収めてください。時計代わりに使用することはできません。
- ④机の上に置ける物以外は、バッグに収めてください。バッグは中が見えないようにして、床に置いてください。空き席や机の上、机の棚に置くことはできません。
- ⑤試験監督者が許可しない物を机の上に置いていたり、身に付けていた場合は、不正行為とみなされることがあります。

なお、「受験上の注意」の詳細は、試験開始日1週間前に「まほろばポータル」でお知らせします。

[3] 追試験

次に定める事由により通常の試験を受験できない者に対して、所定の手続を行い、許可された場合に追試験を受験することができます。追試験の実施は1回限りとし、追試験の不合格者に対する再試験は実施しません。

〈追試験を願い出ることができる欠席理由〉

欠席理由	添付すべき証明書等
病気・けが	医師の発行する診断書等 (試験当日を含む加療期間が記されたもの)
忌引き(2親等まで、親・兄弟・姉妹・祖父母等)	「忌引き届」(教務課にある所定の用紙)及び会葬礼状等
公共交通機関の事故等	公共交通機関等の発行する証明書 (試験当日を含む期間が記されたもの)
就職試験	キャリアセンターにある就職に関わる受験等確認書 (キャリアセンター長の承認印があること)
免許・資格試験受験等	免許・資格試験の受験票のコピー (試験の日時・場所が確認できるもの)
災害(地震・台風・水害・火災等)	官公庁等の公的機関への確認に基づき学生課が作成した書類
他大学における単位互換科目の定期試験との重複	他大学の発行した「単位互換科目受験証明書」

〈手続の流れ〉

- 1) 事前（やむを得ない場合は当該試験終了後原則1週間以内、インフルエンザ等の感染症の場合は、再登学から1週間以内）に、教務課で「試験欠席届（追試験受験願）」を受け取り、診断書等を添付し、授業担当教員の承認を得て、教務課に提出してください。なお、期限内に手続きができない場合は、教務課に連絡してください。
- 2) 手続終了後、授業担当教員に追試験が許可されたことを報告し、所定の期日までに追試験を受験してください。追試験実施の詳細は、授業担当教員に確認してください。
- 3) 追試験結果は、Web学生カルテで確認してください。

【4】再試験

履修した科目が「不可」となった場合、その学期の休業期間中（前期は夏季休業、後期は学年末休業）に、申請により1回限り再試験が受験できます。ただし、まほろば教養ゼミ、一定期間学外の施設等で実習や演習を行う科目、卒業論文や卒業研究、単位互換科目等による他大学での履修科目については、再試験を実施しません。「再試験対象除外科目一覧表」（P.20～21参照）で確認してください。再試験に合格した場合の評価は「可」となります。再試験の追試験は、実施しません。

なお、「不可」となった科目のシラバスの評価方法に試験が含まれていない場合でも、再試験は実技等を含む実験・実習科目を除いて、全て筆記試験を行います。

実技等を含む実験・実習科目の再試験については、授業担当教員の指示により実施されます。

〈手続の流れ〉

- 1) 「まほろばポータル」の「再試験受験資格者リスト」で「不可」科目（自分の学籍番号）の有無と「再試験実施方法リスト」で実施内容等を確認してください。
- 2) 再試験受験手続締切日までに再試験受験料（1科目につき1,000円）を納入してください。納入方法については別途「まほろばポータル」でお知らせします。
- 3) 「再試験受験申込サイト」で受験手続きを行ってください。「再試験受験申込サイト」の操作方法については別途「まほろばポータル」でお知らせします。
- 4) 再試験時間割を確認し、再試験を受験してください。なお、受験に際しては「学生証」を持参してください。
- 5) 再試験結果は、Web学生カルテで確認してください。

【5】レポートその他提出物

- 1) 試験に代わるレポートやその他の提出物は、提出期限を厳守してください。正当な理由なく期限までに提出しない場合は、提出物の評価ができないため、「不可」となることがあります。
- 2) 提出に際しては、授業担当教員が指示するところにより、授業科目名・担当教員名・学籍番号・氏名等を記入し、提出してください。レポートの表紙は、1号館2階アカデミックサポートエリア内のレターケースに「様式-レポート」があります。

●再試験対象除外科目一覧表 ※2024年度入学生用教育課程表から抜粋

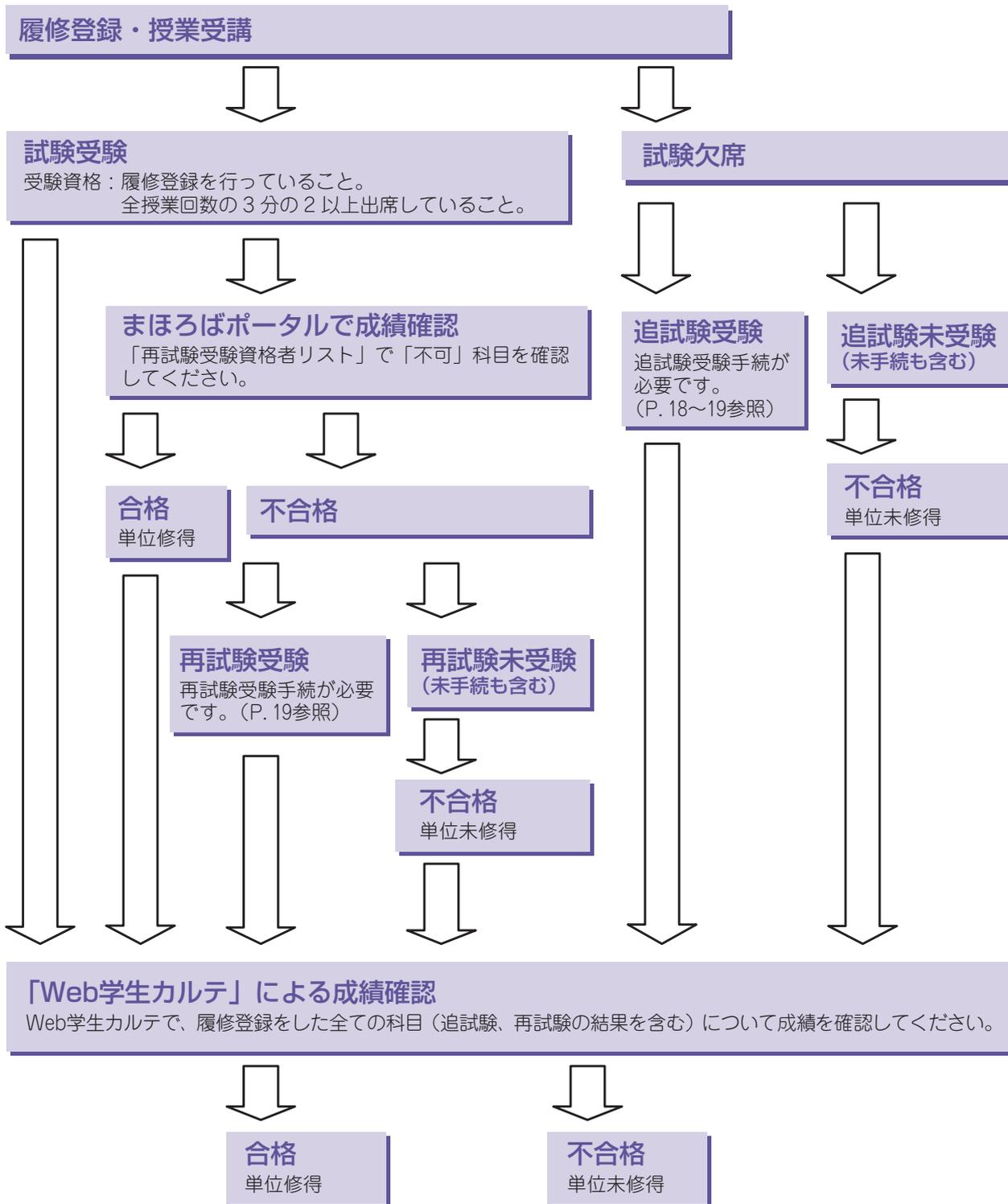
〈大学〉

対象	区分	科目名	対象	区分	科目名			
全学科	特別科目	まほろば教養ゼミⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	観光	専門教育科目	海外インターンシップⅠ・Ⅱ			
	共通教育科目	ボランティア活動			卒業研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ			
		インターンシップ	卒業論文					
		野外活動	公共	専門教育科目	公共経営学概論演習			
		欧米文化語学演習			広島ブランディングワークショップ			
中国文化語学演習	ボランティア論							
日文	専門教育科目	卒業研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	生デ	専門教育科目	卒業研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ			
		卒業論文			卒業論文			
書道	専門教育科目	卒業研究Ⅰ・Ⅱ	管理	専門教育科目	ボランティア活動			
		卒業論文			環境臨地実習			
		書道実地研究			ボランティア活動			
英文	専門教育科目	卒業研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	造形	専門教育科目	卒業研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ			
		卒業論文			臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ			
		通訳実習			給食経営管理臨地実習			
卒業論文	公衆栄養学臨地実習							
児教	専門教育科目	卒業研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	薬学	専門教育科目	卒業研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ			
		卒業論文			卒業制作・論文			
		野外活動演習	看護	専門教育科目	病院実務実習			
		教育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ			薬局実務実習			
		保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ			薬学特別研究			
		保育実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ			卒業研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ			
		教育実習指導			卒業研究Ⅰ・Ⅱ			
		海外教育語学研修事前演習			国際交流・実践			
海外教育語学研修	基礎看護学臨地実習Ⅰ・Ⅱ							
現心	専門教育科目	卒業研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	看護	専門教育科目	成人看護学臨地実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ			
		卒業論文			高齢者看護学臨地実習Ⅰ・Ⅱ			
		発達臨床演習			小児看護学臨地実習			
		心理実習			母性看護学臨地実習			
		看護学臨床実習			精神看護学臨地実習			
		看護学臨床実習指導			地域・在宅看護学臨地実習			
ピ心	専門教育科目	卒業研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ			看護	専門教育科目	看護の統合と実践臨地実習	
		卒業論文					公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ・Ⅱ	
現ピ	専門教育科目	ボランティア論			教育職員免許状に関する科目	教育職員免許状に関する科目	助産学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	
		卒業研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ					教育実習指導（中・高）	
		卒業論文					養護実習指導	
		インターンシップⅠ・Ⅱ					学校栄養教育実習指導	
		海外研修事前演習	教育実習Ⅰ（中・高）					
		海外語学ビジネス研修	教育実習Ⅱ（中・高）					
観光	専門教育科目	実用英語Ⅰ・Ⅱ	免許（日・書・英・生・管）	免許（現心）	養護実習			
		ビジネス英語基礎			免許（管理）	免許（管理）	学校栄養教育実習	
		アメリカの文化Ⅰ・Ⅱ					司書に関する科目	図書館実習
		国際ビジネスⅠ・Ⅱ					学芸員に関する科目	博物館実習Ⅱ・Ⅲ
		観光と文化Ⅰ・Ⅱ	日本語教員養成科目	日本語教育実習Ⅰ				
		都市政策ワークショップ	全学科	単位互換科目	他大学提供科目			
		ボランティア論						
		公共政策ワークショップ						

〈短期大学〉

対象	区分	科目名	対象	区分	科目名
保育	特別科目	まほろば教養ゼミⅠ・Ⅱ	保育	専門教育科目	教育実習指導
	基礎教育科目	欧米文化語学演習			教育実習Ⅰ・Ⅱ
		中国文化語学演習			卒業研究Ⅰ・Ⅱ
	専門教育科目	野外活動演習		単位互換科目	安田女子大学で開講される教養科目
		保育実習指導Ⅰa・Ⅰb・Ⅱ・Ⅲ			他大学提供科目
保育実習Ⅰa・Ⅰb・Ⅱ・Ⅲ					

試験の流れ



※分からないことがある場合は、教務課へ問い合わせてください。

12. 成績と単位認定

[1] 成績評価

成績は、試験・レポート等の成績に平素の受講態度等の要素を含めて総合的に判定し、下表のとおり評価します。詳細は、「授業計画（シラバス）」で確認してください。

■成績の評価基準

評価	評価基準	単位	グレードポイント	備考
秀(S)	100～90点	認定	4点	GPAの計算対象
優(A)	89～80点		3点	
良(B)	79～70点		2点	
可(C)	69～60点		1点	
不可(D)	59～0点	不認定	0点	
欠席(F)	試験欠席		0点	
抹消(M)	受験資格等なし		0点	
合格	—	認定	—	「まほろば教養ゼミⅠ～Ⅳ」*「学校等支援活動」の成績評価として適用します。*短期大学生は「まほろば教養ゼミⅠ・Ⅱ」
不合格	—	不認定	—	

[2] GPA（グレード・ポイント・アベレージ）

1) GPAとは

・GPAとは、履修した科目の評価をグレードポイント（数値）に換算し、その合計を計算対象科目の単位数の合計で割った値です。

2) 活用方法

・学生は、GPAにより自らの学業成績の状況を明確で客観的な総合的成績評価として知ることができ、自分自身の学習への努力の成果が把握しやすくなります。

・教員は、GPAを履修・学習指導上の指標として用いることにより、個々の学生の学習状況に応じたきめの細かい指導が可能になります。

3) GPAの計算期間および対象科目

・GPAは学期ごとに算出されます。

・次の科目は計算対象から除外されます。教育課程表のGPA欄でも確認することができます。

【計算対象から除外される科目】

- 評価が「認定」の科目
- 成績通知時点で成績が未確定の科目（※）
- HIBISCUS以外の海外研修科目
- 他大学の単位互換科目
- まほろば教養ゼミⅠ～Ⅳ（短期大学生は「まほろば教養ゼミⅠ・Ⅱ」）
- 学校等支援活動

（※）成績確定後にGPAを再計算し、翌期以降の成績通知書に反映します。

4) 各種書類への記載について

- 成績通知書…父母等用および本人用ともに記載されます。
- 成績・単位修得証明書…記載されません。

5) GPAの計算方法

<計算式>

$$\text{GPA} \cdots \textcircled{3} = \frac{\text{秀の単位数} \times 4 \text{点} + \text{優の単位数} \times 3 \text{点} + \text{良の単位数} \times 2 \text{点} + \text{可の単位数} \times 1 \text{点} + \text{不可} \cdot \text{欠席} \cdot \text{抹消の単位数} \times 0 \text{点}}{\text{計算対象科目の単位数の合計} \cdots \textcircled{1}} \cdots \textcircled{2}$$

(1) 対象学期の受講科目の単位数合計を成績評価ごとに数えて、計算対象科目の単位数の合計を算出します。

その際、計算対象外科目の単位は除きます。

例) 秀…6単位、優…9単位、良…5単位、可…1単位、不可…1単位、
欠席…1単位、抹消…1単位 の場合

計算対象科目の単位数合計は、計24単位 …① となります。

(2) それぞれの成績評価の単位数にグレードポイントをかけてグレードポイントの合計点を算出します。

例) 秀6単位×4点+優9単位×3点+良5単位×2点+可1単位×1点
+不可・欠席・抹消3単位×0点=62点

合計点は、62点 …② となります。

(3) 合計点②を単位数合計①で割ります。

例) 62点÷24単位 = 2.583 …③

(4) (3) の小数点第3位を切り上げます。この値が、対象学期のGPA値です。

2.583 → 2.59 (GPA値)

[3] 成績の確認

1) 成績は下表の方法により各自で確認してください。

	成績通知書による確認	Webによる確認
確認方法等	学期の初めに前学期の成績評価結果をお知らせします。 <学生>チューターから配付 <父母等>郵送	・各自のノートパソコンを使用し、「Campus Plan」>学生カルテより確認することができます。
確認できる内容		・各科目の成績評価 ・各科目の履修年度・学期 ・修得済単位数 ・GPA
備考	成績通知日時点における成績確定科目の評価およびGPAを表示します。	閲覧時点で確定している最新の評価およびGPAを確認することができます。 成績発表日については、別途連絡します。

- 2) 履修登録をした授業科目について、成績未確定の科目以外はすべて評価が記載されているか確認してください。欠席が多い等、履修を放棄したとみなされた場合は、「抹消」となる場合がありますので注意してください。
- 3) 卒業および各種免許・資格等に必要な単位については、各自の責任で管理しなければなりません。Web学生カルテ等で確認できるのは、成績評価、修得単位数、GPAの値です。卒業および各種免許・資格等に必要な単位の詳細条件は、教育課程表で確認してください。

[4] 成績の問合せ

成績評価に疑義があるときは、成績発表後1週間以内に授業担当教員に直接申し出てください。

[5] 単位の認定

- 1) 成績評価が「秀(S)・優(A)・良(B)・可(C)・合格」の場合、単位が認定されます。
- 2) 単位が認定された科目は、本人の願い出があっても、その単位の修得を取り消すことはできません。

[6] 科目の読替え

入学時の教育課程が卒業するまで適用されますが、再履修では下級学年の教育課程の中から同一の科目を過年次履修します。ただし、下級学年の教育課程の改訂により修得すべき同一の科目がなくなることがあります。このような場合、授業内容・単位等が同じと認められる別の科目を修得することで、本来履修すべき科目を修得したものとみなして読替えることがあります。この履修方法は特別な措置になりますので、事前に各学科教務委員または教務課で確認してください。

1) 読替え科目の確認方法

各学科教務委員または教務課で確認してください。

履修対応科目一覧表（年度初めに「まほろばポータル」-キャビネット掲載）でも確認できます。

2) 読替え科目の履修登録方法

Web履修登録はできません。

履修登録ガイドに従い「指定外授業」の履修手続を行ってください。

3) 成績の確認方法

成績通知書では履修科目名（読替え前）で成績を通知します。

修得すべき科目に読替えた後の成績は、「Web学生カルテ」で確認してください。

授業形態

授業の方法を示しています。

【例】

- L：講義（Lecture）
- S：演習（Seminar）
- P：実習・実技（Practice）

単位数

修得可能な単位数を示しています。

単位数は、授業形態および開講時間数に応じて定められています。（P. 4 参照）

開講学期及び週時間数

「開講学期及び週時間数」の欄に数字が示されている学期が、履修を指定された学期です。この数字は、授業時間数や授業回数を示しています。

【解説】

開講学期及び週時間数の数字	意味		備考
	授業形態の種類	授業方法	
1	通常開講	1学期にわたり、 <u>週1時間の授業が15週</u> 又は <u>週2時間の授業が8週</u> 開講されます。	・②③はクラス別等のグループごとに、表示のあるいずれかの学期で開講されることを示します。
2		1学期にわたり、 <u>週2時間の授業が15週</u> 開講されます。	
3		1学期にわたり、 <u>週3時間の授業が15週</u> 開講されます。	
4		1学期にわたり、 <u>週2回2時間の授業が15週</u> 開講されます。	
【4】	クォーター開講	クォーター開講の授業科目です。1学期を前半・後半にわけ、 <u>週2回4時間の授業が8週</u> 開講されます。	—
[30]	集中開講	集中講義の授業科目です。 <u>定められた期間に合計30時間</u> 開講されます。	・[15][45][60][90][120]もそれぞれ集中講義で、開講される時間数を示します。 ・(60)(90)はクラス別等のグループごとに、表示のあるいずれかの学期で開講されることを示します。
1 [30]	通常開講 +	1学期にわたり週1時間の授業が15週と、定められた期間の集中講義[30時間]を組み合わせ開講されます。	—
2 [30]	集中開講	1学期にわたり週2時間の授業が15週と、定められた期間の集中講義[30時間]を組み合わせ開講されます。	—
<30>	変則開講	長期の実習等に対応して変則的に行う授業科目です。定められた日時に合計30時間開講されます。	—

* 2時間 = 1時限（1コマ） = 90分

必修科目と選択科目

- ・必修科目……………必ず単位を修得しなければならない科目
必修単位欄に数字、アルファベットが記載された授業科目は、卒業や免許・資格取得のために単位を修得する必要のある授業科目です。数字は、必要な単位数を示しています。アルファベットの説明は備考欄にあります。また、備考欄に必要な単位数を示している場合もあります。よく確認して計画的に履修してください。
- ・選択必修科目……指定された複数科目の中から所定の単位を修得しなければならない科目
- ・選択科目……………自由に選択して単位を修得する科目

他学科科目 [対象：大学]

他学科等の学生が希望すれば履修できる科目を「○」で示しています。ただし、施設・設備・履修者数等の事情により、履修できない場合があります。(P.14 「[5] 他学科科目の履修」参照)

GPA

GPA計算対象となる科目を「○」で示しています。(P.23 「[2] GPA (グレード・ポイント・アベレージ)」参照)

CAP

CAP制の対象となる科目を「○」又は「学科名」で示しています。(P.9 「9. CAP (キャップ) 制」参照)

教育課程表 [家政学部 造形デザイン学科] (20●●年度入学生用)

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								卒業インテグレーション	他学科	GPA	CAP	備考
						1年		2年		3年		4年						
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
専門教育科目	583800	1	造形デザイン総論	L	2	2								2	○	○	L: 講義(Lecture)	
	562500	1	生活美学論	L	2	2								2	○	○	S: 演習(Seminar)	
	562700	1	生活プロダクトデザイン論	L	2		2							2	○	○	P: 実習・実技(Practice)	
	351300	1	広告論	L	2			2						2	○	○		
	621600	1	デジタルデザイン基礎	L	2	2								2	○	○		
	399500	1	色彩学	L	2		2							2	○	○		
	545610	1	図学	L	2			2						2	○	○		

他学科欄に○のある授業科目は他学科の学生の履修が認められます。GPA欄、CAP欄に○のある授業科目は、それぞれGPA計算対象科目、CAP制対象科目であることを示します。

他学科科目の単位を修得した場合は、自由科目に算入されます(薬学部薬学科、看護学部看護学科を除く)。

対象学科

教育職員免許状に関する科目および資格に関する科目において、履修することができる学科を特定する場合、その対象学科を示します。

[教育職員免許状に関する科目] (20●●年度入学生用)
対象：日文・書道・英文・現心

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位数				他学科	GPA	CAP	対象学科			
					1年		2年		3年		4年		日本文学科	書道学科	英語英米文学科	現代心理学科				日	書	英	現
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	中一 国	高一 書	中一 英	高一 英				養 教 一	文	道	文
教育に関する基礎的科目	285300	教育原論	L	2	2					2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	○	○		
	309600	教職論	L	2	2					2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	○	○		
	299100	教育制度論	L	2			2			2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	○	○		
	278902	教育・学校心理学	L	2		2				2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	○	○		
	278900		L	2		2									2	2	○	○	現心		○		
	636500	特別支援教育論 *1	L	1				1		1	1	1	1	1	1	1	1	○	○	○	○		
283000	教育課程論	L	2			2			2	2	2	2	2	2	2	2	○	○	○	○			

○のある学科のみ開講されることを示します。

編入学生の教育課程表について

編入学生が教育職員免許状・資格を取得するためには、専門教育科目以外の教育課程表も確認する必要があります。

希望者は各学科教務委員または教務課に申し出てください。

14. 授業計画（シラバス）

【1】「授業計画（シラバス）」について

「授業計画（シラバス）」は、授業科目の「概要」、「目標」、「各回の授業の内容」、「授業外学習へのアドバイス」、「評価の方法」等を示して、授業の体系や構成を明らかにし、学修の支援をするためのものです。『履修の手引』、授業時間割表、カリキュラム・マップと併せて利用してください。

「授業計画（シラバス）」は、その授業を通して「学生は何ができるようになるか」という観点から書かれており、学生の主体的な学びを支援する内容になっています。次の「【2】活用方法」を参考にしながら、積極的に活用してください。

【2】活用方法

- ・履修登録に際し、授業科目を選択する参考にする。
- ・各回の授業の内容確認及び予習・復習に役立てる。
- ・授業の進捗を確認する。
- ・到達目標の達成度を確認する。
- ・評価方法を確認し、各回の授業、試験に備える。
- ・他の授業との関係を考える手がかりにする。
- ・参考文献等によって発展的学修を行う。
- ・授業外で相談を行いたい場合は各教員のオフィスアワー*を利用する。
※オフィスアワー（OH）：「教員が学生の研究や学生生活についての相談事等に対応するため、研究室に常駐している時間」のことです。
決まり次第、シラバスの「オフィスアワー」欄に掲載します。
前期OH：6月下旬（予定）
後期OH：11月下旬（予定）

【3】閲覧方法

「授業計画（シラバス）」は、インターネットで閲覧することができます。（「まほろばポータル」>指定リンク「シラバス検索」）

Yasuda Women's University
2024
教育課程表

特 別 科 目

特別科目「まほろば教養ゼミ」

特別科目「まほろば教養ゼミ」について

特別科目「まほろば教養ゼミ」は、本学が開学当初からの目的としている「人格の完成をめざす」という教育理念を実現するために、チューターが学生と密にコミュニケーションを図りながら、指導助言を行い、学生が自らの人格育成の道筋を修得するための授業です。

特別科目「まほろば教養ゼミ」の科目名称、位置づけ、および授業計画

この授業は、大学1年次から4年次まで開講される必修科目（「まほろば教養ゼミⅠ～Ⅳ」）、短期大学1年次から2年次まで開講される必修科目（「まほろば教養ゼミⅠ・Ⅱ」）です。各授業それぞれが通年科目で1年間を通して開講され、単位数は1単位です。

この授業は、クラス単位で行われ、各クラスのチューターにより実施されることを原則とし、それに加えて、学長講話、招聘教授講演会、各種講演会等に参加することにより、様々なことを学びます。この授業は、「安田を知る」「学びを知る」「自分を知る」「社会を知る」という4つの大きな柱を中心に据えて行われます。

「安田を知る」では、学園訓である「柔しく剛く」のもと、本学の歴史を学ぶと同時に、今日までに築かれてきた本学の伝統を理解し、本学の一員としての自覚を深め、自分自身を形成していく基礎をかためていきます。

「学びを知る」では、大学における学びとは何かを理解し、本学において自分自身の学び方を獲得し、広く教養を身につけると共に、専門課程において、さらに深い学問へと導く道筋を確認します。

「自分を知る」では、本学の一学生として自分を見つめ直し、本学の伝統に則って行動できる人間を形成することに努めます。さらに、他者と関わり、主体的に行動することのできる自分自身を作り上げていきます。

「社会を知る」では、卒業後、社会の一員として活躍することのできる人間となるための知識を養うことを目的とします。

テキストは、『夜雨滴録』『学びを知る』を中心として、本学広報誌「まほろば」に掲載された「学長のことば」など、チューターが適宜補足する資料をもとに行われます。

授業内容は、「授業計画（シラバス）」を参照してください。

また、社会生活における手書き文字の重要性に照らし、快い印象を与える手書き文字の修得を目的とし、「まほろば教養ゼミ」の一環として硬筆書写講座が開設されます。硬筆書写講座は「まほろば教養ゼミ」の単位修得の基礎条件です。大学「まほろば教養ゼミⅡ」、短期大学「まほろば教養ゼミⅠ」はステップ1～5まで、大学「まほろば教養ゼミⅢ」、短期大学「まほろば教養ゼミⅡ」はステップ6～10までの見極めを期限内に取得する必要があります。講座の進め方の詳細は、テキストを参照してください。

教育課程表 [特別科目]

文学部・教育学部・心理学部・現代ビジネス学部・家政学部・薬学部・看護学部^{*1} (2024年度入学生用)

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位	GPA	C/A/P	備考
					1年		2年		3年		4年					
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
特別科目	900000	まほろば教養ゼミⅠ	S	1	2	2							1			※週2時間には学校行事を含む。
	900100	まほろば教養ゼミⅡ	S	1			2	2					1			※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。
	900200	まほろば教養ゼミⅢ	S	1					2	2			1			※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。
	900300	まほろば教養ゼミⅣ	S	1							2	2	1			

<各種免許・資格について>

*1:看護学部看護学科では、[特別科目]は卒業必修科目であるとともに、保健師助産師看護師学校養成所指定規則に規定する「基礎分野」の必修科目に対応する。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

共通教育科目

— キャリア科目

— 教養科目

— 基礎科目

共通教育科目

共通教育科目について

大学の授業では、さまざまな分野で多くのことを学び、自分自身でじっくり考え、理解力を養い、豊かな教養を身につけ、それらをこれからの人生の糧としてほしいと願っています。また、社会に出て役に立つさまざまな知識、技能を自分の中に取り入れ、十分活用してほしいという願いから、共通教育科目を設けています。

共通教育科目の構成と開設科目

共通教育科目は大きく分けて、キャリア科目、教養科目、および基礎科目に分かれています。各授業科目は学科別に授業が行われるのではなく、全学部全学科に共通して開講されます。

1) キャリア科目

「生きる」「学ぶ」「働く」「奉仕」をキーワードに、働き方さらには生き方を考える科目です。進路・職業選択を考え、目標を持って学生生活を充実させながら、特別科目および共通教育科目における教養科目・基礎科目、そして専門教育科目を学ぶための力を高めることも、重要なねらいとしています。社会人のスタートとしての満足度の高い就職も視野においた、自己の探究を期待しています。

キャリア科目には、「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」「ボランティア活動」「インターンシップ」「職と食—パティシエ実習」があります（P.37参照）。

2) 教養科目

教養科目は、人間理解、社会理解、国際理解、科学技術理解という4つの分野において、大学生が興味を持つテーマを準備し、わかりやすい授業を展開しています。幅広い教養を身につけ、それをひとつのステップとして、それぞれの分野で柔軟な考え方をもって、より深い学問の修得へと発展させていくことを願うとともに、大学生活を有意義に過ごすことを期待しています。

教養科目の授業科目には、講義題目が異なる複数の科目が開講されている場合があります。各授業科目から1つに限り履修することができます。同じ授業科目名の、異なる講義題目を重複して履修することはできません。また、教養科目は、月曜日に開講されず（一部の授業科目を除く）。同時限に複数の科目が開講されますので、十分な履修計画を立てて希望科目を選択しましょう。加えて、所属学科ごとに履修すべき科目について履修指導が行われますので、学科からの指示に従って履修登録する科目を選んでください。

3) 基礎科目

基礎科目は、①情報処理科目、②健康スポーツ科目、③外国語科目、④基礎養成科目に分かれています。

①情報処理科目

パソコンやスマートフォンに代表される情報通信機器や情報通信環境は、文字どおり日進月歩の劇的な変化を続けています。コンピュータを自由自在に使いこなせるリテラシーの獲得、情報革命とよばれる変化の本質を理解し対応するための基礎的な能力の獲得、AIやビッグデータに対応したデータサイエンスの解析能力の獲得は、情報化社会を生きていくために必要不可欠です。これをふまえ、情報処理科目の履修を通して情報処理に関する基礎的な力を身につけることを期待しています。

情報処理科目には、1年次に開講される「情報処理基礎Ⅰ～Ⅳ」と2年次以降に開講される「情報処理演習A～D」があります。「情報処理基礎Ⅰ～Ⅳ」は全員が履修する科目です。「情報処理演習A～D」は、原則として「情報処理基礎Ⅰ～Ⅳ」を履修した学生のみ履修できる少し高度な内容となっています。卒業に必要な単位は、4単位以上です（P.38参照）。

②健康スポーツ科目

今日の若者の身体やその能力について語られるとき、「体格」はよくなったが「体力」は落ちた、という指摘がなされています。また、人間関係におけるストレスや生活習慣病など心身の健康問題も課題とされています。若者がこれからの時代を担うリーダーとして育っていくときの基礎には「健康なところとからだ」が必要不可欠です。スポーツを通して、生きる力の基礎となる健康の増進と体力の向上を図るとともに、明るく豊かな生活をつくりだすために健康スポーツ科目を設定しています。

健康スポーツ科目には「健康スポーツA・B・C」と「野外活動」があります（P.38参照）。全ての科目が1年次から開講されており、希望する学年・学期に履修することができます。

③外国語科目

今日の国際社会においては、世界で活躍するためにも、外国語学習は今後ますます重要となります。外国語を学ぶということは、単にその国の言語を理解するだけでなく、その国の文化や人々の考え方を総合的に理解することを意味します。

それを実現するためにも本学の外国語科目は、聞く、話す、読む、書くの技能を養成するとともに、受信型学習よりも発信型学習に重きを置き、外国語によるコミュニケーション能力を養うことを大きな目的としています。

卒業に必要な単位は、英語科目の中から6単位以上です（P.38参照）。「英語コミュニケーションⅠ～Ⅳ」、「英語リーディングⅠ・Ⅱ」、「英語ライティングⅠ・Ⅱ」の中から、1年次から4年次までに6単位以上を選択して履修します。なお、それぞれの授業科目は授業内容の継続性の点から、ⅠとⅡを継続して履修することが望まれます。

日本文学科と書道学科は「中国語コミュニケーションⅠ～Ⅳ」を卒業時に必要な単位に含めることができます。

④基礎養成科目

大学における授業は、それぞれの分野における専門の知識を学ぶ場です。そのためには、それぞれの分野において、ある程度の基礎知識が必要です。基礎養成科目は、それらの基礎知識を補うために設けられた科目です。この授業は、専門の授業を十分に理解し確実に自分のものとするために、これまでに習った内容で十分に理解していなかった箇所を含めて改めて学習し、基礎知識の整理、確認を行い、今後の大学における授業の理解に結びつけていくために設定されています。

基礎養成科目には、7つの科目が開講されています（P.38参照）。これらの科目は選択科目であり、4単位を上限として、共通教育科目必修単位の32単位に算入することができます。

履修登録方法

授業科目によって履修登録の日程・方法が異なります。各学期初めに配付される「履修登録ガイド」を参照してください。

教育課程表 [共通教育科目 (1) キャリア科目]

文学部・教育学部・心理学部・現代ビジネス学部・家政学部・薬学部・看護学部 *1 (2024年度入学生用)

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位	G P A P	C A P	備考	
					1年		2年		3年		4年						
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
キャリア科目	278300	キャリアデザインⅠ	L	2	2												※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。
	278400	キャリアデザインⅡ	L	2				2									
	787500	ボランティア活動	S	2		②		②									
	144900	インターンシップ	S	2					2	[20]							
	481500	職と食ーパティシエ実習	P	1		③		③		③		③					

<各種免許・資格について>

*1:看護学部看護学科では、[共通教育科目 キャリア科目]は保健師助産師看護師学校養成所指定規則に規定する「基礎分野」の選択必修科目に対応する。

教育課程表 [共通教育科目 (2) 教養科目]

文学部・教育学部・心理学部・現代ビジネス学部・家政学部・薬学部・看護学部 *4 (2024年度入学生用)

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数		必修単位	G P A P	C A P	備考
					前期	後期				
人間理解	A15100	人間論A	L	2	②	②		○	○	※開講学期は、原則として記載の学期に開講するが、非開講となる場合があるので、授業時間割を確認して履修計画を立てること。 ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。
	A15200	人間論B	L	2	②	②		○	○	
	A11900	こころの科学A	L	2	②	②		○	○	
	A12000	こころの科学B	L	2	②	②		○	○	
	A14100	からだの科学A *2	L	2	②	②		○	○	
	A14200	からだの科学B	L	2	②	②		○	○	
	A14300	からだの科学C	L	2	②	②		○	○	
	A13800	人間形成の科学A	L	2	②	②		○	○	
	A13900	人間形成の科学B	L	2	②	②		○	○	
	A12100	ことばの世界A	L	2	②	②		○	○	
	A12200	ことばの世界B	L	2	②	②		○	○	
	A13400	日本の文学A	L	2	②	②		○	○	
	A13500	日本の文学B	L	2	②	②		○	○	
	A13000	世界の文学A	L	2	②	②		○	○	
	A13100	世界の文学B	L	2	②	②		○	○	
	A10900	芸術A	L	2	②	②		○	○	
A11000	芸術B	L	2	②	②		○	○		
社会理解	A11300	現代社会と人間A	L	2	②	②		○	○	
	A11400	現代社会と人間B	L	2	②	②		○	○	
	A15300	21世紀の社会と法A (日本国憲法) *3	L	2	②	②		○	○	
	A10400	21世紀の社会と法B	L	2	②	②		○	○	
	A10100	21世紀の経済A	L	2	②	②		○	○	
	A10200	21世紀の経済B	L	2	②	②		○	○	
	A11500	現代のビジネスA	L	2	②	②		○	○	
	A11600	現代のビジネスB	L	2	②	②		○	○	
	A11100	現代社会と政治A	L	2	②	②		○	○	
A11200	現代社会と政治B	L	2	②	②		○	○		
国際理解	A10500	異文化理解A	L	2	②	②		○	○	
	A10600	異文化理解B	L	2	②	②		○	○	
	A13600	日本の歴史と文化A	L	2	②	②		○	○	
	A13700	日本の歴史と文化B	L	2	②	②		○	○	
	A13200	世界の歴史と文化A	L	2	②	②		○	○	
	A13300	世界の歴史と文化B	L	2	②	②		○	○	
	A11700	国際協力A	L	2	②	②		○	○	
	A11800	国際協力B	L	2	②	②		○	○	
科学技術理解	A12700	数学の世界	L	2	②	②		○	○	
	A12300	自然科学の世界A	L	2	②	②		○	○	
	A12400	自然科学の世界B	L	2	②	②		○	○	
	A12500	自然科学の世界C	L	2	②	②		○	○	
	A14800	生命の科学A	L	2	②	②		○	○	
	A14900	生命の科学B	L	2	②	②		○	○	
	A15000	生命の科学C	L	2	②	②		○	○	
	A14400	環境の科学A	L	2	②	②		○	○	
	A14500	環境の科学B	L	2	②	②		○	○	
	A12800	生活の科学A	L	2	②	②		○	○	
	A12900	生活の科学B	L	2	②	②		○	○	
	A12600	情報の科学	L	2	②	②		○	○	

<各種免許・資格について>

*2:「からだの科学A」は、基礎科目「健康スポーツA～C」のうちのいずれか1科目と併せて履修することで教職必修「体育」2単位に対応する。

編入学生は、編入学以前の単位修得状況により「体育(認定)」2単位の単位認定を以って、教職必修「体育」2単位に対応する。

*3:「21世紀の社会と法A (日本国憲法)」は、教職必修「日本国憲法」2単位に対応する。

*4:看護学部看護学科では、[共通教育科目 教養科目]は保健師助産師看護師学校養成所指定規則に規定する「基礎分野」の選択必修科目に対応する。

教育課程表 [共通教育科目 (3) 基礎科目]

共2024-2/2

文学部・教育学部・心理学部・現代ビジネス学部・家政学部・薬学部・看護学部 *8 (2024年度入学生用)

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位	G P A	C A P	備考
					1年		2年		3年		4年					
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
情報処理科目	475200	情報処理基礎Ⅰ *5	S	1	2									○	○	※開講学期は、原則として記載の学期に開講するが、非開講となる場合があるので、授業時間割を確認して履修計画を立てること。 ※授業科目名にⅠ・ⅡあるいはⅢ・Ⅳの番号のある科目は原則として、番号順に履修すること。ただし、「英語コミュニケーションⅢ・Ⅳ」および「英語ライティングⅠ・Ⅱ」を除く。 ※「情報処理演習A～D」の履修は、原則として「情報処理基礎Ⅰ～Ⅳ」を履修したことを条件とする。
	475300	情報処理基礎Ⅱ *5	S	1	2									○	○	
	475400	情報処理基礎Ⅲ *5	S	1		2								○	○	
	475500	情報処理基礎Ⅳ *5	S	1		2								○	○	
	475600	情報処理演習A	S	1			2							○	○	
	475700	情報処理演習B	S	1				2						○	○	
	475800	情報処理演習C	S	1					2					○	○	
	475900	情報処理演習D	S	1						2				○	○	
健康スポーツ	329300	健康スポーツA *6	P	1	②	②	②	②	②	②	②	②	②	○	○	※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。
	329400	健康スポーツB *6	P	1	②		②		②		②		○	○		
	329500	健康スポーツC *6	P	1		②		②		②		②	○	○		
	810100	野外活動	P	2	(60)		(60)		(60)		(60)		(60)	○	○	
外国語科目	188700	英語リーディングⅠ	S	1	2									○	○	※「英語ライティングⅠ・Ⅱ」および「英語コミュニケーションⅢ・Ⅳ」は、原則として「」内の組み合わせを履修すること。 ※外国語科目の開講学期及び週時間数欄の②は、所属学科の指定する時期に履修すること。 (注) 日本文学科および書道学科の必修単位には、「中国語コミュニケーションⅠ～Ⅳ」の単位を含めることができる。 ※「中国語コミュニケーションⅢ・Ⅳ」は、履修人数により非開講となることがある。 ※開講学期欄の②・(130)・(60)・(2130)は、表示のあるいずれかの学期で履修することができる。
	188800	英語リーディングⅡ	S	1		2								○	○	
	188200	英語ライティングⅠ	S	1			②	②						○	○	
	188300	英語ライティングⅡ	S	1			②	②						○	○	
	182000	英語コミュニケーションⅠ *7	S	1	2									○	○	
	182100	英語コミュニケーションⅡ *7	S	1		2								○	○	
	182200	英語コミュニケーションⅢ *7	S	1			②	②						○	○	
	182300	英語コミュニケーションⅣ *7	S	1			②	②						○	○	
	605600	中国語コミュニケーションⅠ *7	S	1	2									○	○	
	605700	中国語コミュニケーションⅡ *7	S	1		2								○	○	
	605800	中国語コミュニケーションⅢ *7	S	1			2							○	○	
	605900	中国語コミュニケーションⅣ *7	S	1				2						○	○	
基礎養成科目	273100	基礎国語演習	S	1	②	②								○	○	※基礎養成科目は、4単位を上限として共通教育科目32単位に算入することができる。
	273200	基礎社会演習	S	1	②	②								○	○	
	273300	基礎数学演習	S	1	②	②								○	○	
	273800	基礎理科演習	S	1		2								○	○	
	273400	基礎生物演習	S	1	2									○	○	
	272900	基礎化学演習	S	1	2									○	○	
273600	基礎物理演習	S	1	2									○	○		

<各種免許・資格について>

- *5: 「情報処理基礎Ⅰ～Ⅳ」は、教職必修科目の「数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作」に対応する。教育職員免許状の取得を希望するものは「情報処理基礎Ⅰ～Ⅳ」の中から2単位以上を修得すること。
- *6: 「健康スポーツA～C」は、教養科目「からだの科学A」と併せて履修することで教職必修「体育」2単位に対応する。編入学生は、編入学以前の単位修得状況により「体育(認定)」2単位の単位認定を以て、教職必修「体育」2単位に対応する。
- *7: 「英語・中国語コミュニケーションⅠ～Ⅳ」は教職必修科目の「外国語コミュニケーション」に対応する。教育職員免許状の取得を希望するものは「英語・中国語コミュニケーションⅠ～Ⅳ」の中から2単位以上を修得すること。
- *8: 看護学部看護学科では、[共通教育科目 基礎科目]は保健師助産師看護師学校養成所指定規則に規定する「基礎分野」の選択必修科目に対応する。そのうち「情報処理科目」から4単位以上、「外国語科目」から6単位以上を修得すること。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

文学部 日本文学科

教育課程表 [文学部 日本文学科] (2024年度入学生用)

日2024-1/2

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位			他学科	GPA	CAP	備考				
						1年		2年		3年		4年		卒業	教職 中一 国	免許 高 国					状 高 一 書			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期											
専 門 科 目 ・ 卒 業 研 究 目 録	基本科目	1	656000	日本語学概説 I	L	2	2								2	2	2		○	○	L : 講義(Lecture) S : 演習(Seminar) P : 実習・実技(Practice) ※卒業するために必要な総単位数は128単位で、専門教育科目については、92単位以上を修得すること。そのうち、必修科目は31単位、選択科目は41単位を修得し、41単位を超え修得した選択科目は、自由科目として専門教育科目の単位に算入することができる。			
			656100	日本語学概説 II	L	2		2								2	2	2		○		○		
			672000	日本文学概論 I	L	2	2										2	2	2	2		○	○	
			677100	日本文化論 I	L	2	2										2					○	○	
			608000	中国文学概論 I	L	2	2										2	2	2	2		○	○	
			662500	日本文化文学基礎演習 I	S	1	2										1					○	○	
			662600	日本文化文学基礎演習 II	S	1		2									1					○	○	
	354600	硬筆書写	S	2	2										2	2		2	○	○				
	教育・卒業科目	日本語学	2	668100	日本語文章表現演習	S	1			2						1	1	1		○	○	※他学科欄に○印のある科目は他学科の学生も履修可能であることを示す。なお、人数等の関係で、他学科の学生が履修できない場合がある。 ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。 ※「卒業論文」は、時間割上の授業にはないが、4年前期に履修登録をすること。		
				675000	日本文学史 I	L	2			2							2	2	2	2	○		○	
				671500	日本文学演習 I	S	1			2								1	1	1	1		○	○
				671600	日本文学演習 II	S	1				2							1	1	1	1		○	○
		日本文化	2	676100	日本文化史 I	L	2			2							2				○		○	
				671100	日本文化演習 I	S	1			2							1				○		○	
				671200	日本文化演習 II	S	1				2						1				○		○	
		中国文学	2	606500	中国文学演習 I	S	1			2							1	1	1	1	○		○	
				606600	中国文学演習 II	S	1				2							1	1	1	1		○	○
		卒業研究	4	卒業研究	588100	卒業研究 I	S	1					2				1				○		○	
	588200				卒業研究 II	S	1						2				1				○	○		
	588300				卒業研究 III	S	1							2				1				○	○	
	588400				卒業研究 IV	S	1								2			1				○	○	
	588000				卒業論文		2									○		2				○	○	

教育課程表〔文学部 日本文学科〕（2024年度入学生用）

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位			他学科	GPA	C/A/P	備考				
						1年		2年		3年		4年		卒業	教職 中 国	免許 高 一 書					高 一 書			
						前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期											
専 門 領 域 教 育 科 目 関 連	日 本 語 学 日 本 文 学	655000	1	日本語音声学	L	2		2							2	2		○	○	○	※週時間数欄の[]は集中講義			
		658500	2	日本語学講読Ⅰ	L	2			2						(2)	A			○	○		○		
		658600	2	日本語学講読Ⅱ	L	2				2					(2)	A			○	○		○		
		668600	2	日本語文法論	L	2				2						2	2		○	○		○		
		663900	3	日本語史	L	2					2					2	2		○	○		○		
		667800	3	日本語口頭表現演習	S	1						2				1	1			○		○		
		672100	1	日本文学概論Ⅱ	L	2		2								2	2	2	○	○		○		
		675100	2	日本文学史Ⅱ	L	2				2						(2)	A	(2)	○	○		○		
		675400	3	日本文学読解研究Ⅰ	S	1					2					1	1	(1)		○		○		
		675500	3	日本文学読解研究Ⅱ	S	1						2				1	1	(1)		○		○		
		674000	3	日本文学講義Ⅰ	L	2					2					(2)	A	(2)	○	○		○		
	674100	3	日本文学講義Ⅱ	L	2						2				(2)	A	(2)	○	○	○				
	日 本 文 化	677200	1	日本文化論Ⅱ	L	2		2										○	○	○				
		676200	2	日本文化史Ⅱ	L	2				2									○	○		○		
		376100	2	古文書学Ⅰ	L	2			2											○		○		
		376200	2	古文書学Ⅱ	L	2				2												○	○	
		653000	3	日本語文化	L	2					2								○	○		○		
		666000	1	日本語と放送文化	L	2		2											○	○		○		
		665000	2	日本語と映像文化	L	2			2										○	○		○		
	676600	3	日本文化と出版	L	2					2								○	○	○				
	中 国 文 学	608100	1	中国文学概論Ⅱ	L	2		2							2	2	2	○	○	○				
		608500	3	中国文学講読Ⅰ	L	2				2					(2)	A	(2)		○	○				
		608600	3	中国文学講読Ⅱ	L	2					2				(2)	A	(2)		○	○				
	書 道	495000	1	書道概論	L	2		2							2	2		○	○	○				
		499100	2	書道史Ⅰ	L	2			2								2		○	○		○		
		499200	2	書道史Ⅱ	L	2				2							2		○	○		○		
		235500	1	楷書Ⅰ	S	2	2								(2)		2		○	○		○		
		279700	1	行・草書Ⅰ	S	2		2							(2)		2		○	○		○		
		251800	2	仮名Ⅰ	S	2			2						(2)		2		○	○		○		
		257500	2	漢字仮名交じりの書Ⅰ	S	2				2					(2)		2		○	○		○		
		491810	3	書写	S	2						2			2		2		○	○		○		
		506000	2	書論	L	2				2							2		○	○		○		
	259000	3	鑑賞	L	2						2					(2)		○	○	○				
領 域 関 連	751200	2	文学理論Ⅰ	L	2			2										○	○	○				
	751300	2	文学理論Ⅱ	L	2				2									○	○	○				
	332000	2	言語学概論Ⅰ	L	2				2									○	○	○				
	332100	2	言語学概論Ⅱ	L	2					2								○	○	○				
	752500	2	文芸創作論	L	2				2									○	○	○				
	339600	3	現代小説論	L	2							2						○	○	○				
	610000	3	中国文化論Ⅰ	L	2					2								○	○	○				
	610100	3	中国文化論Ⅱ	L	2						2							○	○	○				
	650000	3	日本文化文学実地研究Ⅰ	L	2					2								○	○	○				
650100	3	日本文化文学実地研究Ⅱ	P	2							2 ^[30]						○	○	○					

<各種免許・資格について>

※教職免許状：必修単位欄から、A=4単位以上修得すること。「専門教育科目」以外に、[共通教育科目]および[教育職員免許状に関する科目]の教育課程表を確認し、必要な単位を修得すること。教職免許状欄に（ ）のある科目は選択科目である。

※各種資格（学校図書館司書教諭、司書、学芸員、日本語教員）：後掲[資格に関する科目]の該当資格の教育課程表を確認し、詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

文学部 書道学科

教育課程表 [文学部 書道学科] (2024年度入学生用)

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位				他学科	G	P	A	C	備考				
						1年		2年		3年		4年		卒業	教職免許状												
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		卒	高	高							中			
専 門 科 目 ・ 現 在 卒 業 研 究	書 学 基 礎	1	基礎ゼミ	S	1	2									1					○				L: 講義(Lecture)			
			書道概論	L	2		2									2	2		2		○				S: 演習(Seminar)		
			書道史 I	L	2			2								2	2				○				P: 実習・実技(Practice)		
			書道史 II	L	2				2							2	2				○						
			カリグラフィックデザイン	L	2				2							2					○						
	表 現 基 礎	1	2	硬筆書写	S	2	2									2	(2)	(2)			○				※卒業するために必要な総単位数は128単位で、専門教育科目については、92単位以上を修得すること。そのうち、必修科目は35単位、選択科目は37単位を修得し、37単位を超え修得した選択科目は、自由科目として専門教育科目の単位に参入することができる。		
				楷書 I	S	2	2										2	2	2		○						
				楷書 II	S	2		2									2	(2)	(2)			○					
				行・草書 I	S	2	2										2	2	2			○					
				行・草書 II	S	2		2									2	(2)	(2)			○					
				仮名 I	S	2	2										2	2	2			○					
				仮名 II	S	2		2									2	(2)	(2)			○					
				篆・隸書 I	S	2			2								2	2				○					
				漢字仮名交じりの書	S	2				2							2	2	2			○					※他学科欄に○印のある科目は他学科の学生も履修可能であることを示す。なお、人数等の関係で、他学科の学生が履修できない場合がある。
				書道特殊実習 I	P	1		1[30]									1	1				○					
	書道特殊実習 II	P	1			1[30]								1	(1)				○								
	書道特殊実習 III	P	1				1[30]							1	1				○								
	卒 業 研 究	4	2	卒業論文	P	1									1	(1)				○							
				卒業研究 I	S	1								2		1					○						
				卒業研究 II	S	1									2	1					○				※「卒業論文」は、時間割上の授業にはないが、4年前期に履修登録をすること。		
卒業論文				S	2								○		2					○							

文学部 書道学科 (2024年度入学生用)

教育課程表 [文学部 書道学科] (2024年度入学生用)

書2024-2/2

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位			他学	GPA	C	備考	
						1年		2年		3年		4年		卒業	教職免許状						
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		高書	高国					中一
専 門 科 目	書 道 学 領 域	376100	2	古文書学 I	L	2			2										※週時間数欄の「」は集中講義 ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。		
		374100	3	古筆と墨跡	L	2				2											
		505700	3	書と現代社会	L	2					2										
		506000	2	書論	L	2				2											
		578500	3	石碑と法帖	L	2				2											
		259000	3	鑑賞	L	2						2									
		404600	2	執筆理論	L	2				[30]											
		738310	3	表具と修復	L	1				[15]											
		499500	3	書道実地研究	P	1							1[30]								
	開 表 現 領 域	399500	2	色彩学	L	2			2												
		231300	2	絵画・デッサン	P	1			2												
		279900	2	行・草書Ⅲ	S	2			2												
		622710	2	篆・隸書Ⅱ	S	2			2												
		624300	2	篆刻・刻字	S	2			2												
		372500	3	古典研究	L	2				2											
		586400	3	創作研究	L	2				2											
		255800	3	カリグラフィックプレゼンテーション	S	2				2											
		590320	3	タイポグラフィ	S	2				2											
		621530	3	デジタルデザイン	S	2					2										
		491810	3	書写	S	2					2										
	現 代 書 道 領 域	531000	3	水墨画	S	2				2											
		387010	3	作品研究 I	L	2				2											
		387020	3	作品研究 II	L	2					1[15]										
		504400	3	書道特殊実習 V	P	1					1[30]										
		504800	3	書道特殊実習 VI	P	1						1[30]									
		育 関 連 科 目	656000	1	日本語学概説 I	L	2	2								2	2	○	○	○	
			656100	1	日本語学概説 II	L	2		2							2	2	○	○	○	
			655000	1	日本語音声学	L	2		2							2	2	○	○	○	
			668100	2	日本語文章表現演習	S	1			2						1	1	○	○	○	
			667800	3	日本語口頭表現演習	S	1					2				1	1	○	○	○	
	658500		2	日本語学講読 I	L	2			2						2	(2)	○	○	○		
	658600		2	日本語学講読 II	L	2				2					2	(2)	○	○	○		
	663900		3	日本語史	L	2					2				2	(2)	○	○	○		
	672000		1	日本文学概論 I	L	2	2								2	2	2	○	○	○	
	672100		1	日本文学概論 II	L	2		2							2	2	2	○	○	○	
	675000		2	日本文学史 I	L	2			2						(2)	2	2	○	○	○	
	671500		2	日本文学演習 I	S	1			2						(1)	1	(1)	○	○	○	
671600	2		日本文学演習 II	S	1				2					(1)	1	(1)	○	○	○		
608000	1		中国文学概論 I	L	2	2								2	2	2	○	○	○		
608100	1		中国文学概論 II	L	2		2							2	2	2	○	○	○		
606500	2		中国文学演習 I	S	1			2						(1)	1	(1)	○	○	○		
606600	2		中国文学演習 II	S	1				2					(1)	1	(1)	○	○	○		
608500	3		中国文学講読 I	L	2					2				(2)	2	2	○	○	○		
608600	3		中国文学講読 II	L	2						2			(2)	2	(2)	○	○	○		
677100	1		日本文化論 I	L	2	2											○	○	○		
677200	1	日本文化論 II	L	2		2										○	○	○			
676100	2	日本文化史 I	L	2			2									○	○	○			
676200	2	日本文化史 II	L	2				2								○	○	○			
610000	3	中国文化論 I	L	2					2							○	○	○			
610100	3	中国文化論 II	L	2						2						○	○	○			

<各種免許・資格について>

※教職免許状：「専門教育科目」以外に、「[共通教育科目] および [教育職員免許状に関する科目]」の教育課程表を確認し、必要な単位を修得すること。教職免許状欄に「」のある科目は選択科目である。

※各種資格（学校図書館司書教諭、司書、学芸員）：後掲 [資格に関する科目] の該当資格の教育課程表を確認し、詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

文学部 英語英米文学科

教育課程表[文学部 英語英米文学科] (2024年度入学生用)

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位		他学	G	P	A	C	備考
						1年		2年		3年		4年		卒業	教職免許状						
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期								
専 門 教 育 卒 業 研 究	272500	1	基礎演習	S	1	2								1					○	○	L: 講義(Lecture) S: 演習(Seminar) P: 実習・実技(Practice) ※卒業するために必要な総単位数は128単位で、専門教育科目については、92単位以上を修得すること。そのうち、必修科目は33単位、選択科目は39単位を修得し、39単位を超え修得した選択科目は、自由科目として専門教育科目の単位に算入することができる。 ※「卒業論文」は、時間制上の授業にはないが、4年前期に履修登録をすること。
	831100	1	リーディング・スキルズⅠ	S	1	2								1					○	○	
	831200	1	リーディング・スキルズⅡ	S	1	2								1					○	○	
	405400	2	実用英文法Ⅰ	L	2	2								2	2	2			○	○	
	405500	2	実用英文法Ⅱ	L	2	2								2	2	2			○	○	
	187000	2	英語発音演習Ⅰ	S	1	2								1	1	1			○	○	
	187100	2	英語発音演習Ⅱ	S	1	2								1	1	1			○	○	
	143100	1	イングリッシュ・コミュニケーションⅠ	S	1	2								1	1	1			○	○	
	143200	1	イングリッシュ・コミュニケーションⅡ	S	1	2								1	1	1			○	○	
	824000	1	ライティング・スキルズⅠ	S	1	2								1	1	1			○	○	
	824010	1	ライティング・スキルズⅡ	S	1	2								1	1	1			○	○	
	114300	2	アメリカの社会と文化	L	2			2						2					○	○	
	143300	2	イングリッシュ・コミュニケーションⅢ	S	1			2						1	(1)	(1)			○	○	
	102000	3	アドバンスト・コミュニケーションⅠ	S	2				2					2	(2)	(2)			○	○	
	102100	3	アドバンスト・コミュニケーションⅡ	S	2			②	②					2	(2)	(2)			○	○	
	756900	3	米文学史	L	2				2					2	2	2			○	○	
	177000	3	英語学概論Ⅰ	L	2				2					2	2	2			○	○	
	177100	3	英語学概論Ⅱ	L	2			②	②					2	2	2			○	○	
	189900	3	英文学史	L	2				2					2	2	2			○	○	
	588100	4	卒業研究Ⅰ	S	1					2				1					○	○	
588200	4	卒業研究Ⅱ	S	1						2			1					○	○		
588300	4	卒業研究Ⅲ	S	1							2		1					○	○		
588000	4	卒業論文		2							○		2					○	○		

文学部 英語英米文学科 (2024年度入学生用)

教育課程表[文学部 英語英米文学科] (2024年度入学生用)

英2024-2/2

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位 卒業	教職免許状 中一英 高一英	他 学 科	G P A	C A P	備考		
						1年		2年		3年		4年									
						前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期								
専 門 教 育 科 目	英 語 基 礎 領 域	405900	1	実用英語Ⅰ	S	2	2											※他学科欄に○印のある科目は他学科の学生も履修可能であることを示す。なお、人数等の関係で、他学科の学生が履修できない場合がある。 *1 留学に参加した者は、16単位を上限に、安田女子大学留学規程にもとづいて「海外研修における認定」として一括認定し、領域科目の39単位に算入する。			
		405910	1	実用英語Ⅱ	S	2	2														
		375500	1	コミュニケーション学入門	L	2	2														
		841100	2	リスニング・スキルズ	S	1		2													
		202700	2	エッセイ・ライティング	S	2		2						2	2						
		147400	2	インテンシブ・リーディング	S	1		2						1	1						
		405920	2	実用英語Ⅲ	S	2		2													
		185300	3	英語とキャリア	L	2				②		②									
		458700	3	上級実用英語Ⅰ	S	2					2										
		458710	3	上級実用英語Ⅱ	S	2						2									
		458720	3	上級実用英語Ⅲ	S	2							2								
		458730	3	上級実用英語Ⅳ	S	2								2							
		英 語 応 用 技 能 領 域	400500	3	時事英語	S	2						②		②					※開講学期欄の②は、表示のあるいずれかの学期で履修することができる。 ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。なお、「海外研修における認定」はGPA計算対象外である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。	
			788000	3	翻訳ワークショップⅠ	S	2					②		②		(2)	(2)				
			788100	3	翻訳ワークショップⅡ	S	2				②		②		②		(2)		(2)		
	615700		3	通訳ワークショップⅠ	S	2						②		②							
	615800		3	通訳ワークショップⅡ	S	2				②		②		②							
	615520		3	通訳翻訳概論	L	2		2													
	615510		3	通訳実習指導	S	1						②		②							
	615500		3	通訳実習	P	1												[30]			
	185600		3	英語とグローバル・ツーリズム	S	2				②		②		②							
	英 語 学 ・ 言 語 学 領 域		405600	3	実用英文Ⅲ	L	2		2							2	2				
			332000	3	言語学概論Ⅰ	L	2					②		②							
			332100	3	言語学概論Ⅱ	L	2				②		②								
			417700	3	シナリオ英語Ⅰ	S	2					②		②							
			417800	3	シナリオ英語Ⅱ	S	2				②		②		②						
			181800	3	英語学文献講読	L	2					②		②		(2)	(2)				
		183900	3	英語史	L	2				②		②		②		2	2				
		183200	3	英語教育ワークショップ	S	2							2								
		427000	3	社会言語学	L	2								2							
525000		3	心理言語学	L	2									2							
英 米 文 学 領 域		193400	2	英米演劇ワークショップ	S	2				②		②		②	(2)	(2)					
		188400	2	英語文学入門	L	2		2													
		197200	3	英米児童文学講読	L	2					②		②		(2)	(2)					
		199600	3	英米小説講読Ⅰ	L	2					②		②		2	2					
		199700	3	英米小説講読Ⅱ	L	2				②		②		②	(2)	(2)					
	195500	3	英米詩講読	L	2				②		②		②	(2)	(2)						
	異 文 化 理 解 領 域	140400	2	異文化理解	S	2		2							2	2					
		139000	3	異文化コミュニケーションⅠ	L	2					②		②		2	2					
		139100	3	異文化コミュニケーションⅡ	L	2						②		②	(2)	(2)					
		101000	3	アジアの社会と文化	L	2					②		②								
		132600	3	イギリスの社会と文化	L	2						②		②							
		185400	3	英語と社会	L	2					②		②								
		645400	3	日英米文学比較論	L	2						②		②							

<各種免許・資格について>

※教職免許状：「専門教育科目」以外に、[共通教育科目]および[教育職員免許状に関する科目]の教育課程表を確認し、必要な単位を修得すること。
教職免許状欄に()のある科目は選択科目である。

※各種資格(学校図書館司書教諭、日本語教員)：後掲[資格に関する科目]の該当資格の教育課程表を確認し、詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

文学部 英語英米文学科 (2024年度入学生用)

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

教育学部 児童教育学科

教育課程表「教育学部 児童教育学科」(2024年度入学生用)

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位				他学	G	C	備考		
						1年		2年		3年		4年		卒業小コース	教職免許状 小・保コース	幼一 種	保 育士資格						
						前	後	前	後	前	後	前	後										
専 門 教 育 領 域 科 目	309600	1	教職論	L	2	2								2	2	2	2	D	○	○	○	L: 講義(Lecture) S: 演習(Seminar) P: 実習・実技(Practice) ※卒業するために必要な総単位数は128単位で、専門教育科目については、92単位以上を修得すること。そのうち、必修科目、選択科目は合わせて72単位を修得し、72単位を超え修得した選択科目は、自由科目として専門教育科目の単位に算入することができる。 ※「小コース」は「小学校教諭養成コース」、「幼・保コース」は「幼稚園教諭・保育士養成コース」を指す。 ※「卒業論文」は、時間割上の授業にはないが、4年前期に履修登録をすること。 ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。 ※他学科欄に○印のある科目は他学科の学生も履修可能であることを示す。なお、人数等の関係で、他学科の学生が履修できない場合がある。 ※授業科目欄に*1のある科目は15時間授業である。 ※②はいずれか指定する時期に履修すること。 ※週時間数の〔〕は集中講義	
	285300	1	教育原論	L	2	2								2	2	2	2	2	○	○	○		
	283000	2	教育課程論	L	2			2							2	2	2	2		○	○		○
	304200	2	教育方法論	L	2			2							2	2	2	2		○	○		○
	299100	3	教育制度論	L	2				2						2	2	2	2		○	○		○
	636500	3	特別支援教育論*1	L	1				1						1	1	1	1		○	○		○
	813000	1	幼児教育学	L	2	2									2	2		2	2	○	○		○
	715100	1	発達心理学Ⅰ	L	2	2									2	2	2	2	2	○	○		○
	278901	2	教育・学校心理学	L	2			2							2	2	2	2	D	○	○		○
	299600	3	教育相談の理論と方法	L	2				2						2	2	2	2		○	○		○
	588100	4	卒業研究Ⅰ	S	1					2					1	1				○	○		○
	588200	4	卒業研究Ⅱ	S	1						2				1	1				○	○		○
	588300	4	卒業研究Ⅲ	S	1							2			1	1				○	○		○
	588000	4	卒業論文		2								○		2	2					○		○
	245800	2	学校教育学	L	2		2										(2)	B		○	○		○
	632200	2	道徳教育論	L	2			2							2	2				○	○		○
	569200	3	生徒指導・進路指導論	L	2				2						2	2				○	○		○
	635400	3	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	L	2					2					2	2				○	○		○
	476600	2	情報通信技術の活用*1	L	1		1								1	1				○	○		○
	715200	2	発達心理学Ⅱ	L	2		2										(2)	B	2	○	○		○
	298400	3	教育心理学演習*1	S	1				1						(1)	B	1			○	○		○
	498000	2	初等国語Ⅰ	L	2		2								2	2				○	○		○
	498110	2	初等国語Ⅱ*1	L	1		1									(1)				○	○		○
	273000	2	基礎書道	S	1					2					1	1				○	○		○
	500000	2	初等社会Ⅰ	L	2		2								2	2				○	○		○
	500110	2	初等社会Ⅱ*1	L	1		1									(1)				○	○		○
	501000	2	初等数学Ⅰ	L	2		2								2	2				○	○		○
	501110	2	初等数学Ⅱ*1	L	1		1									(1)				○	○		○
	505200	2	初等理科Ⅰ	L	2		2								2	2				○	○		○
	505310	2	初等理科Ⅱ*1	L	1		1									(1)				○	○		○
	720000	1	ピアノ演奏法Ⅰ	P	1	②	②								1	(1)	1	D		○	○		○
	720100	1	ピアノ演奏法Ⅱ	P	1	②	②								1	(1)	1	D		○	○		○
	554000	2	生活環境論	L	2		2								2	2	B	(2)		○	○		○
	218700	2	音楽Ⅰ	S	1	2									1	1	B	D		○	○		○
	218800	2	音楽Ⅱ	S	1	2										(1)	B	D		○	○		○
	545700	2	図画工作Ⅰ	S	1	2									1	1	B	D		○	○		○
	545800	2	図画工作Ⅱ	S	1	2										(1)	B	D		○	○		○
	496010	2	初等家政	S	1		2								1	1				○	○		○
	502000	2	初等体育Ⅰ	S	1		2								1	1	B	D		○	○		○
	502100	2	初等体育Ⅱ	S	1		2									(1)	B	D		○	○		○
494400	2	初等英語Ⅰ	L	2		2								2	2				○	○	○		
494420	2	初等英語Ⅱ*1	L	1		1									(1)				○	○	○		
810000	2	野外活動演習	S	2			[60]								(2)	B			○	○	○		
357300	3	国語科教育法	L	2			2							2	2				○	○	○		
357500	3	国語科教育法演習*1	S	1				1							(1)				○	○	○		
421000	3	社会科教育法	L	2			2							2	2				○	○	○		
421500	3	社会科教育法演習*1	S	1				1							(1)				○	○	○		
393900	3	算数科教育法	L	2			2							2	2				○	○	○		
394200	3	算数科教育法演習*1	S	1				1							(1)				○	○	○		
831910	3	理科教育法	L	2				2						2	2				○	○	○		
840200	3	理科教育法演習*1	S	1				1							(1)				○	○	○		
553000	3	生活科教育法	L	2			2							2	2				○	○	○		
218900	3	音楽科教育法	L	2				2						2	2				○	○	○		
219500	3	音楽科教育法演習*1	S	1				1							(1)				○	○	○		
545900	3	図画工作科教育法	L	2				2						2	2				○	○	○		
546200	3	図画工作科教育法演習*1	S	1				1							(1)				○	○	○		
251000	3	家庭科教育法	L	2				2						2	2				○	○	○		
590900	3	体育科教育法	L	2			2							2	2				○	○	○		
591200	3	体育科教育法演習*1	S	1				1							(1)				○	○	○		
176200	3	英語科教育法	L	2				2						2	2				○	○	○		
176210	3	英語科教育法演習*1	S	1				1							(1)				○	○	○		

教育学部 児童教育学科 (2024年度入学生用)

教育課程表「教育学部 児童教育学科」(2024年度入学生用)

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位				他学	G	C	備考				
						1年	2年	3年	4年	卒業	教職免許状	保育士資格	小1	小2	小3	小4									
専領域	教育学科	1	768500	保育者論	L	2		2							2	2	2	○	○	○					
			816000	幼児教育課程論	L	2		2								2	2	2	○	○	○				
			373160	子ども家庭福祉論	L	2		2										2	○	○	○				
			434500	2	社会福祉学	L	2		2									2	○	○	○				
			821600	3	幼児理解の理論と方法*1	S	1					1				1	1			○	○				
			373100	3	子育て支援*1	S	1						1							○	○				
			432210	3	社会的養護 I	L	2			2								2	○	○	○				
			373500	2	子どもの保健	L	2		2									2	○	○	○				
			373200	3	子どもの健康と安全	S	1			2								1		○	○				
			373300	2	子どもの食と栄養 I*1	S	1				1							1		○	○				
			373400	2	子どもの食と栄養 II*1	S	1					1						1		○	○				
			373150	3	子ども家庭支援論	L	2						2					2	○	○	○				
			780300	2	保育内容総論 I	S	2			2							2	2	2		○	○			
			781200	3	保育内容総論 II*1	S	1						1						B	1		○	○		
			770100	2	保育内容 健康 I*1	S	1			1							1	1	1		○	○			
			770200	2	保育内容 健康 II*1	S	1			1							1	1	D		○	○			
			778100	2	保育内容 人間関係 I*1	S	1				1						1	1	1		○	○			
			778200	2	保育内容 人間関係 II*1	S	1				1						1	1	D		○	○			
			769100	2	保育内容 環境 I*1	S	1					1					1	1	1		○	○			
			769200	2	保育内容 環境 II*1	S	1					1					1	1	D		○	○			
			771100	2	保育内容 言葉 I*1	S	1				1						1	1	1		○	○			
			771200	2	保育内容 言葉 II*1	S	1					1					1	1	D		○	○			
			773000	2	保育内容 表現 I*1	S	1				1						1	1	1		○	○			
			773100	2	保育内容 表現 II*1	S	1				1						1	1	D		○	○			
			374210	2	子どもと健康*1	S	1			1							1	1	1		○	○			
			374230	2	子どもと人間関係*1	S	1			1							1	1	1		○	○			
			374200	2	子どもと環境*1	S	1			1							1	1	1		○	○			
			374220	2	子どもと言葉*1	S	1			1							1	1	1		○	○			
			374240	2	子どもと表現	S	1			2							1	1	1		○	○			
			679010	2	乳児保育 I	L	2				2								2	○	○	○			
			679400	3	乳児保育 II*1	S	1					1							1		○	○			
			451600	3	障害児保育	S	2						2						2		○	○			
			432220	3	社会的養護 II*1	S	1						1						1		○	○			
科目	教育実習	3	309710	教職キャリアデザイン*1	S	1			1						(1)	B		○							
			761100	4	保育・教職実践演習(幼・小)	S	2					(2)	2			2	2	2		○	○			※開講学期及び週時間数欄の(2)は小コースのうち「学部・大学院5年一貫コース」の学生のみ履修できる。	
			289100	2	教育実習 I	P	2			[60]							A	C		○	○				
			289200	2	教育実習 II	P	2			[60]	[60]							A	C		○	○			
			289300	3	教育実習 III	P	2					[60]						A	C		○	○			※[60]はいずれか指定する時期に履修すること。
			767400	2	保育実習 I	P	4				[60]	[60]							4		○				
			767100	3	保育実習 II	P	2						[60]						2		○				
			767200	3	保育実習 III	P	2							[60]					(2)		○				
			235000	2	介護体験指導	S	1			2							1				○				※介護体験指導は体験を行う前に必ず履修すること。
			768200	2	保育実習指導 I	S	2			2									2		○				
			768300	3	保育実習指導 II*1	S	1						1						1		○				
768400	3	保育実習指導 III*1	S	1							1					(1)		○							
290000	2	教育実習指導*1	S	1			1							1	1		○	○							
246500	3	学校等支援活動	P	1			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		-	-	-								
関連科目	3	2	231900	海外教育語学研修事前演習	S	1		(2)	(2)	(2)															
			231400	海外教育語学研修	S	2		(60)	(60)	(60)															

<各種免許・資格について>

- ※教職免許状：教職免許状必修単位欄から、小1 免の取得にはAから4単位以上、幼1 免の取得にはBから1単位以上、Cから4単位以上を修得すること。
「専門教育科目」以外に、「共通教育科目」の教育課程表を確認し、必要な単位を修得すること。教職免許状欄に()のある科目は選択科目である。学校等支援活動は教職科目の単位には算入できない。
- ※保育士：保育士資格必修単位欄のDは選択必修科目であり、資格取得のためにはこれらのうち5単位以上を修得すること。
また、保育士資格欄に()のある科目は選択科目である。
[共通教育科目]のうち「からだの科学A」2単位、「21世紀の社会と法A(日本国憲法)」「情報処理基礎I~IV」および「専門教育科目」の「生活環境論」から4単位以上、「英語コミュニケーションI・II」「英語リーディングI・II」「英語ライティングI・II」から2単位以上、「健康スポーツA~C」から1単位以上を修得すること。その他、詳細は「II. 免許・資格の手引」を参照すること。
- ※各種資格(学校図書館司書教諭、准学校心理士)：後掲「資格に関する科目」の該当資格の教育課程表を確認し、詳細は「II. 免許・資格の手引」を参照すること。

教育学部 児童教育学科 (2024年度入学生用)

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

心理学部 現代心理学科

教育課程表 [心理学部 現代心理学科] (2024年度入学生用)

心2024-1/2

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位					他学科	GPA	備考						
						1年		2年		3年		4年		卒業	教職免許状 養成教一	認定心理士	認定心理士 (心理師)	公認心理師				准学校心理士					
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期														
専門	基本科目	518000	1	心理学概論Ⅰ	L	2	2								2		A		2		○	○	○	L: 講義(Lecture) S: 演習(Seminar) P: 実習・実技(Practice)			
		518100	1	心理学概論Ⅱ	L	2		2							2		A				○	○	○				
		521900	1	心理学研究法	L	2	2								2		A		2		○	○	○				
		520010	2	心理学基礎演習Ⅰ(心理学実験)	S	2		2							2		A		2			○	○				
		520100	2	心理学基礎演習Ⅱ	S	2			2						2								○		○		
		520200	2	心理学基礎演習Ⅲ	S	2			2						2		A	2					○		○		
		715000	2	発達心理学	L	2		2							2		B		2	C		○	○		○		
		278900	2	教育・学校心理学	L	2			2						2	2	B		2	C		○	○		○		
		428000	2	社会心理学	L	2		2							2		B						○		○	○	
		330000	1	健康科学	L	2	2								2								○		○	○	
	682300	1	人間学	L	2	2								2								○	○	○			
	844000	2	臨床心理学概論Ⅰ	L	2	2								2		B		2			○	○	○				
	518500	2	心理学課題演習Ⅰ	S	2			2						2									○	○			
	518510	2	心理学課題演習Ⅱ	S	2			2						2										○	○		
	522300	1	心理学統計法Ⅰ	L	2			2						2		A		2			○	○	○				
	588100	4	卒業研究Ⅰ	S	1				2					1			1						○	○	○		
	588200	4	卒業研究Ⅱ	S	1					2				1			1						○	○	○		
	588300	4	卒業研究Ⅲ	S	1						2			1			1						○	○	○		
	588400	4	卒業研究Ⅳ	S	1							2		1			1						○	○	○		
	588000	4	卒業論文		2									○	2		2						○	○	○		
教養	発達教育	680100	2	乳幼児・児童心理学	L	2			②	②	②					B					○	○	○	※「卒業論文」は、時間割上の授業にはないが、4年前期に履修登録をすること。 ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。 ※開講学期欄の②・④は、表示のあるいずれかの学期で履修することができる。			
		569400	3	青年・成人心理学	L	2				②	②						B					○	○		○		
		356000	3	高齢者心理学	L	2					②	②					B						○		○	○	
		714900	3	発達障害の理解と支援	L	2				②	②	②											○		○	○	
		241300	2	学習・言語心理学	L	2			2								B		2				○		○	○	
		600200	2	知覚・認知心理学Ⅰ	L	2				②	②	②					B		2				○		○	○	
		600210	2	知覚・認知心理学Ⅱ	L	2					②	②	②												○	○	○
		299601	3	教育相談の理論と方法	L	2						2				2	B			D					○	○	○
		418500	3	司法・犯罪心理学	L	2					②	②							2						○	○	○
		717100	3	発達臨床演習	S	2					④	④						B							○	○	○
	社会対人関係	419800	2	社会・集団・家族心理学	L	2				②	②	②					B		2				○	○	○		
		593200	3	対人関係論	L	2					②	②												○	○	○	
		593100	3	対人関係演習	S	2						②	②				B							○	○	○	
		390000	3	産業・組織心理学	L	2						②	②						2					○	○	○	
		354100	3	行動経済学	L	2			2															○	○	○	
		463300	3	消費行動の心理学	L	2							2											○	○	○	
		375800	3	コミュニケーション心理学	L	2						②	②											○	○	○	
		256500	3	環境心理学	L	2							②	②			B							○	○	○	
		396000	3	色彩・デザインの心理	L	2						②	②	②										○	○	○	
		751600	3	文化心理学	L	2						②	②	②										○	○	○	
健康科学	610700	2	調査概論	L	2					②	②	②					2						○	○	○		
	522310	3	心理学統計法Ⅱ	S	2						2						2						○	○	○		
	237400	2	解剖学・生理学	L	2			2							2								○	○	○		
	516100	1	人体の構造と機能及び疾病	L	2		2										2						○	○	○		
	373500	3	子どもの保健	L	2			2															○	○	○		
	514500	2	神経・生理心理学	L	2					②	②					B		2					○	○	○		
	329900	2	健康・医療心理学	L	2					②	②	②				B		2					○	○	○		
	567500	3	精神疾患とその治療	L	2							2						2						○	○	○	
	546500	3	ストレスマネジメント演習	S	2						2													○	○	○	
	568000	2	精神保健	L	2				2						2								○	○	○		
741500	3	福祉心理学	L	2			2									2	E					○	○	○			
845000	2	倫理学	L	2		2																○	○	○			

心理学部 現代心理学科 (2024年度入学生用)

教育課程表 [心理学部 現代心理学科] (2024年度入学生用)

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位				他学科	GPA	備考		
						1年		2年		3年		4年		卒業	教職免許状 養教一	認定心理士	認定心理士 (心理調査)				公認心理師	准学校心理士
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期									
専 門 展 示 開 学	354400	2	公認心理師の職責	L	2			2							2			○	○			
	844100	2	臨床心理学概論Ⅱ	L	2		2						B					○	○	○		
	710500	2	パーソナリティ心理学	L	2			2					B					○	○	○		
	259400	3	感情・人格心理学	L	2			②	②	②					2			○	○	○		
	522200	3	心理学的支援法	L	2			②	②	②			B		2	E		○	○	○		
	524000	3	心理療法	L	2			②	②				B					○	○	○		
	693500	3	認知行動療法論	L	2				②	②			B					○	○	○		
	526000	3	心理的アセスメント	L	2				②	②			B		2	E		○	○	○		
	245000	3	家族心理学	L	2			②	②	②			B					○	○	○		
	451900	3	障害者・障害児心理学	L	2		②	②							2	C		○	○	○		
	516800	3	心理演習	S	2			2							2			○	○			
	525300	4	心理実習	P	2					[80]					2			○	○	※週時間数欄の[]は集中講義		
	256700	3	関係行政論	L	2				2						2			○	○			
育 科 校 保 健 目	189600	2	衛生学	L	2			2				2					○	○	○			
	352100	2	公衆衛生学	L	2				2			2					○	○	○			
	811300	2	養護概説	L	2		2					2					○	○	○			
	811900	3	養護実践論	L	2			2				2					○	○	○			
	248700	2	学校保健	L	2		2					2					○	○	○			
	329800	2	健康相談活動の理論と方法	L	2				2			2					○	○	○			
	201100	2	栄養学・食品学	L	2		2					2					○	○	○			
	734410	2	微生物・免疫学	L	2		2					2					○	○	○			
	275300	2	基礎看護学概論	L	2		2					2					○	○	○			
	245600	3	学校応急処置	S	2			2				2					○	○	○			
265400	3	看護救急処置	S	2			2				2					○	○	○				
245700	3	学校応急処置演習 ^{*1}	S	1				1			1					○	○	○				
264100	3	看護学臨床実習指導 ^{*1}	S	1				1			1					○	○	○				
264000	4	看護学臨床実習	P	2					[60]			2					○	○	○			

<各種免許・資格について>

※教職免許状：「専門教育科目」以外に、[共通教育科目]および[教育職員免許状に関する科目]の教育課程表を確認し、必要な単位を修得すること。

※認定心理士：必修単位欄から、Aはすべて修得すること。B=24単位以上修得すること。詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

※認定心理士(心理調査)：認定心理士(心理調査)の資格は、認定心理士の資格を取得していることが前提となるため、併せて認定心理士の必要単位も修得すること。

詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

※公認心理師：詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

※准学校心理士：Aタイプは、教員免許の取得に加え、必修単位欄のCおよびDから3科目6単位以上修得すること。Bタイプは、CおよびEの6科目すべて修得すること。

詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

※各種資格(社会調査士)：後掲[資格に関する科目]の該当資格の教育課程表を確認し、詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

心理学部 ビジネス心理学科

教育課程表 [心理学部 ビジネス心理学科] (2024年度入学生用)

ビ2024-1/2

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位				他学科	GPA	OAP	備考	
						1年		2年		3年		4年		卒業	認定心理士 (心理調査)	認定心理士	社会調査士					
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期									
専 門 教 育 科 目	学 科 基 礎	729800	1	ビジネス心理学総論	L	2	2								2					O	O	L : 講義(Lecture)
		518000	1	心理学概論 I	L	2	2									2	A			O	O	S : 演習(Seminar)
		518100	1	心理学概論 II	L	2	2									2	A			O	O	P : 実習・実技(Practice)
		422300	1	社会学概論 I	L	2	2									2				O	O	
		422310	1	社会学概論 II	L	2	2									2				O	O	
		325900	1	経済学	L	2	2									2				O	O	
	心 理 学 基 礎	715100	1	発達心理学 I	L	2	2								2	B				O	O	※卒業するために必要な総単位数は128単位で、専門教育科目については、92単位以上を修得すること。そのうち、必修科目は36単位、選択科目は36単位を修得し、36単位を超え修得した選択科目は、自由科目として専門教育科目の単位に算入することができる。
		694100	2	認知心理学 I	L	2		2							2	B				O	O	
		428100	2	社会心理学 I	L	2	2								2	B				O	O	
		682100	1	人間学 I	L	2	2								2					O	O	
		842100	2	臨床心理学 I	L	2		2							2	B				O	O	
		328300	2	経済心理学	L	2		2								B				O	O	
		514100	2	進化心理学	L	2		2								B				O	O	
		689500	2	人間行動学	L	2		2												O	O	
		517100	2	心理学演習	S	2		2							2	A				O	O	
		525900	2	心理調査法	S	2	2								2	A	2	2			O	
	心 理 学	715200	2	発達心理学 II	L	2		2								B				O	O	※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。 ※開講学期欄の②は、表示のあるいずれかの学期で履修することができる。
		694200	2	認知心理学 II	L	2			2							B				O	O	
		428200	2	社会心理学 II	L	2		2							2	B				O	O	
		331500	2	ゲーム理論	L	2		2												O	O	
		241900	2	学習心理学	L	2		2								B				O	O	
842200		2	臨床心理学 II	L	2			2							B				O	O		
842900		3	臨床心理学演習	S	2				2						B				O	O		
576700		2	生理心理学	L	2			2							B				O	O		
259500		2	感情心理学	L	2			2							B				O	O		
331000		2	健康心理学	L	2			②		②		②			B				O	O		
245000		2	家族心理学	L	2			②		②		②			B				O	O		
682200		2	人間学 II	L	2			②		②		②							O	O		
239200		3	カウンセリング心理学	L	2				②		②				B				O	O		
710500		2	パーソナリティ心理学	L	2			2							B				O	O		
学 科 基 礎		428300	2	社会心理学演習 I	S	2	2								2					O	O	
	428310	3	社会心理学演習 II	S	2		2												O	O		
	375800	3	コミュニケーション心理学	L	2			②		②					B				O	O		
	526400	2	心理と統計 I	L	2		②		②		②				A		2		O	O		
	526410	3	心理と統計 II	S	2			②		②					A	2	2		O	O		
	631300	1	統計学	L	2	2											2		O	O		
	751600	3	文化心理学	L	2			②		②		②							O	O		
	396000	3	色彩・デザインの心理	L	2			②		②		②							O	O		

心理学部 ビジネス心理学科 (2024年度入学生用)

教育課程表 [心理学部 ビジネス心理学科] (2024年度入学生用)

ビ2024-2/2

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位			他学	G	C	備考		
						1年		2年		3年		4年		卒業	認定心理士 (心理調査)	社会調査士					P	A
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期									
専 門 心 理 学 展 開 I (社 会 心 理 領 域)	256300	3	環境社会学	L	2						②	②						○	○	○		
	318800	3	グローバリゼーション論	L	2						②	②						○	○	○		
	593700	3	地域社会学	L	2						②	②						○	○	○		
	328200	3	経済社会学	L	2					②	②							○	○	○		
	390200	3	産業社会学	L	2					②	②							○	○	○		
	323200	3	経営社会学	L	2					②	②							○	○	○		
	720700	3	比較行動学	L	2					②	②							○	○	○		
	141200	3	医療・福祉社会学	L	2					②	②							○	○	○		
	783800	2	法と社会	L	2			2										○	○	○		
	565700	2	政治と社会	L	2			2										○	○	○		
	244800	2	家族と社会	L	2			2										○	○	○		
	480700	2	職業と社会	L	2			2										○	○	○		
	教 育 心 理 学 展 開 II (ビ ジ ネ ス 心 理 領 域)	438900	3	集団心理学	L	2					②	②		B				○	○	○		
		586800	3	組織行動論	L	2					②	②							○	○	○	
390000		3	産業・組織心理学	L	2					②	②		B					○	○	○		
323300		3	経営心理学	L	2					②	②							○	○	○		
463400		3	消費者行動学	L	2					②	②		B					○	○	○		
791400		3	マスメディア心理学	L	2					②	②		B					○	○	○		
354200		3	行動分析学	L	2					②	②		B					○	○	○		
593200		3	対人関係論	L	2					②	②		B					○	○	○		
546600		3	ストレスマネジメント論	L	2					②	②							○	○	○		
588100		4	卒業研究 I	S	1					2			1	A				○	○			
588200		4	卒業研究 II	S	1					2			1	A				○	○			
588300		4	卒業研究 III	S	1					2			1	A				○	○			
588400		4	卒業研究 IV	S	1					2			1	A				○	○			
588000		4	卒業論文		2						○		2	A				○	○			
実 践 の 科 目 他	610700	1	調査概論	L	2		②	②					2	2			○	○	○			
	729600	3	ビジネス心理学演習 I	S	2				2				B	2			○	○	○			
	729610	3	ビジネス心理学演習 II	S	2				2				B	2			○	○	○			
	729900	3	ビジネス心理ワークショップ	S	2			2										○	○			

※「卒業論文」は、時間割上の授業にはないが、4年前期に履修登録をすること。

<各種免許・資格について>

※認定心理士：必修単位欄から、Aはすべて修得すること。B=24単位以上修得すること。詳細は「II. 免許・資格の手引」を参照すること。

※認定心理士（心理調査）：必修単位欄から、A=6単位またはB=4単位を修得すること。認定心理士（心理調査）の資格は、認定心理士の資格を取得していることが前提となるため、併せて認定心理士の必要単位も修得すること。詳細は「II. 免許・資格の手引」を参照すること。

※社会調査士：詳細は「II. 免許・資格の手引」を参照すること。

心理学部 ビジネス心理学科 (2024年度入学生用)

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

現代ビジネス学部 現代ビジネス学科

教育課程表〔現代ビジネス学部 現代ビジネス学科〕（2024年度入学生用）

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								卒業	他学	G	C	備考				
						1年		2年		3年		4年							卒業	他学	G	C
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期									
専門教育基礎科目	341300	1	現代ビジネス概論	L	2	2							2	2		○	○	L：講義（Lecture）				
	730400	1	ビジネススキル演習	S	1	2							1	1		○	○	S：演習（Seminar）				
	730410	2	ビジネススキル実践演習	S	1	2							1	1		○	○	P：実習・実技（Practice）				
	749300	2	プレゼンテーション演習	S	1		2						1	1		○	○					
	727910	2	ビジネス基礎ゼミⅠ	S	1	2							1			○	○	※卒業するために必要な総単位数は128単位で、専門教育科目については、92単位以上を修得すること。そのうち、必修科目は57単位、選択科目は15単位を修得し、15単位を超え修得した選択科目は、自由科目として専門教育科目の単位に算入することができる。				
	727920	2	ビジネス基礎ゼミⅡ	S	1	2							1			○	○					
	325900	1	経済学	L	2	2							2		○	○	○					
	795700	2	ミクロ経済学	L	2	2							2		○	○	○					
	790700	2	マクロ経済学	L	2		2						2		○	○	○					
	317000	3	金融論	L	2			2							○	○	○					
	354100	2	行動経済学	L	2				2						○	○	○					
	593600	3	地域経済学	L	2					2				2	○	○	○	※他学科欄に○印のある科目は他学科の学生も履修可能であることを示す。なお、人数等の関係で、他学科の学生が履修できない場合がある。				
	390300	3	産業組織論	L	2				2					I	○	○	○					
	366100	3	国際経済論	L	2				②		②			I	○	○	○					
	366500	3	国際貿易論	L	2					②		②			○	○	○					
	322300	1	経営学	L	2	2							2	I	○	○	○					
	323600	1	経営哲学	L	2	2							2		○	○	○	※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。				
	384200	2	サービスビジネス論	L	2			2							○	○	○					
	384110	2	サービスコミュニケーション論	L	2			2							○	○	○	※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。				
	422000	2	社会学	L	2	2								II	○	○	○					
	801900	2	民法	L	2	2									○	○	○	※開講学期欄の②・①(60)は、表示のあるいずれかの学期で履修することができる。				
	854100	3	労働法	L	2			2							○	○	○					
	367600	3	国際ビジネス法	L	2					②		②			○	○	○					
	278200	2	キャリア形成論	L	2				2				2		○	○	○					
	831000	2	リーダーシップ論	L	2					②		②		III	○	○	○					
	689500	1	人間行動学	L	2	2								III	○	○	○					
	799000	1	モチベーション論	L	2	2									○	○	○					
	787100	3	ボランティア論	L	2			2						III	○	○	○					
	438900	2	集団心理学	L	2			②		②		②			○	○	○					
	686000	3	人間関係論	L	2				②		②		②	III	○	○	○					
	516400	4	人的資源論	L	2				②		②		②	II	○	○	○					
	786100	1	簿記・会計学Ⅰ	L	2	2							2	I	○	○	○					
786110	1	簿記・会計学Ⅱ	L	2	2							2	I	○	○	○						
003110	1	ICTビジネス論	L	2	2							2	I	○	○	○						
473800	1	情報システム論	L	2	2							2		○	○	○						
474000	2	情報社会論	L	2	2							2	I	○	○	○						
616300	2	データサイエンスⅠ	L	2			2					2	I	○	○	○						
616310	2	データサイエンスⅡ	L	2			2					2		○	○	○						
616400	2	データサイエンス演習Ⅰ	S	2			2							○	○	○						
616410	2	データサイエンス演習Ⅱ	S	2				2						○	○	○						
406000	2	実用英語Ⅰ	S	1				2						○	○	○						
406100	2	実用英語Ⅱ	S	1					2					○	○	○						

現代ビジネス学部 現代ビジネス学科 (2024年度入学生用)

教育課程表〔現代ビジネス学部 現代ビジネス学科〕（2024年度入学生用）

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位 卒業 実務士 上級ビジネス	他 学 科	G P A	C A P	備考	
						1年		2年		3年		4年							
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
専 門 基 礎 教 育 科 目	726920	1	ビジネスマネジメント論	L	2			2						2	2			○	○
	726910	2	ビジネスマネジメント演習	S	2			2										○	○
	271200	2	企業論	L	2			2										○	○
	610500	2	中小企業論	L	2			2										○	○
	790010	2	マーケティング論Ⅰ	L	2			2						2	I			○	○
	790020	3	マーケティング論Ⅱ	L	2					2								○	○
	323500	3	経営戦略論	L	2				2					2				○	○
	377800	3	雇用関係論	L	2				②		②							○	○
	731700	4	ヒューマンサービスマネジメント	L	2				②		②							○	○
	758100	3	ベンチャービジネス論	L	2				②		②							○	○
	235300	2	会社法	L	2					②		②						○	○
	384300	3	サービスマーケティング論	L	2				②		②							○	○
	323400	2	経営管理論	L	2					2								○	○
	331600	2	原価計算Ⅰ	L	2			2						2				○	○
	331610	2	原価計算Ⅱ	S	2			2										○	○
	739500	3	ファイナンス	L	2				②		②							○	○
	356700	4	コーポレートファイナンス	L	2					②		②						○	○
	260520	2	管理会計論	L	2				②		②							○	○
	385120	2	財務会計論	L	2				②		②							○	○
	385200	3	財務諸表論	L	2					②		②		2				○	○
	385520	3	財務分析	S	2					②		②						○	○
	459200	3	証券論	L	2					②		②						○	○
	786900	3	保険論	L	2					②		②						○	○
	317100	3	金融商品取引法	L	2					②		②						○	○
	569500	3	税法Ⅰ	L	2					2								○	○
	569510	4	税法Ⅱ	L	2						2							○	○
	617300	2	データベース概論	L	2			2						2				○	○
	749710	2	プログラミング	S	2			2										○	○
	004100	3	Webプログラミング	S	2			②		②		②						○	○
	000100	3	AI概論	L	2				2					2				○	○
	731200	3	ビッグデータ	L	2					2								○	○
	729500	3	ビジネス情報処理演習	S	2				②		②			I				○	○
	478300	3	情報マネジメント演習	S	2					②		②		I				○	○
	480300	4	情報倫理	L	2						2							○	○
	専 門 演 習 ・ 卒 業 研 究	231500	3	海外研修事前演習	P	1	②		②		②							○	
		231760	3	海外語学ビジネス研修	P	2	(60)		(60)		(60)		(60)						○
150000		3	インターンシップⅠ	L	2					2			2	Ⅲ			○	○	
150100		3	インターンシップⅡ	P	2						2[30]		2	2				○	○
585600		3	総合ビジネス演習Ⅰ	S	1					2								○	○
585610		3	総合ビジネス演習Ⅱ	S	1					2								○	○
585620		4	総合ビジネス演習Ⅲ	S	1						2							○	○
588100		4	卒業研究Ⅰ	S	1				2				1					○	○
588200		4	卒業研究Ⅱ	S	1					2			1					○	○
588300		4	卒業研究Ⅲ	S	1						2		1					○	○
588400	4	卒業研究Ⅳ	S	1							2	1					○	○	
588000	4	卒業論文		2								○	2				○	○	

※「海外研修事前演習」は「海外語学ビジネス研修」の事前演習に該当。
 ※週時間数欄の[]は集中講義
 ※「卒業論文」は、時間割上の授業にはないが、4年前期に履修登録をすること。

＜各種免許・資格について＞
 ※上級ビジネス実務士：必修科目11単位に加え、必修単位欄の各群（Ⅰ～Ⅲ群）から計16単位以上、合計27単位以上修得すること。
 上記の他にⅠ群には〔共通教育科目〕の「情報処理基礎Ⅰ～Ⅳ」「情報処理演習A～D」を含む。詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。
 ※各種資格（社会調査士）：後掲〔資格に関する科目〕の該当資格の教育課程表を確認し、詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

現代ビジネス学部 国際観光ビジネス学科

教育課程表 [現代ビジネス学部 国際観光ビジネス学科] (2024年度入学生用)

観2024-1/2

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								卒業必修	他学科	GPA	CAP	備考	
						1年		2年		3年		4年							
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
専門科目	341300	1	現代ビジネス概論	L	2	2								2		○	○	L: 講義 (Lecture) S: 演習 (Seminar) P: 実習・実技 (Practice) ※卒業するために必要な総単位数は128単位で、専門教育科目については、92単位以上を修得すること。そのうち、必修科目は50単位、選択科目は22単位を修得し、22単位を超え修得した選択科目は、自由科目として専門教育科目の単位に算入することができる。 ※開講学期欄の②・③④は、表示のあるいずれかの学期で履修することができる。 ※週時間数欄の[]は集中講義 ※他学科欄に○印のある科目は他学科の学生も履修可能であることを示す。なお、人数等の関係で、他学科の学生が履修出来ない場合がある。 ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。	
	278200	1	キャリア形成論	L	2	2								2		○	○		
	268000	1	観光概論	L	2	2								2		○	○		
	365500	1	国際観光論	L	2	2								2		○	○		
	325900	1	経済学	L	2	2								2		○	○		
	322300	1	経営学	L	2	2								2		○	○		
	003110	1	ICTビジネス論	L	2	2										○	○		
	786100	1	簿記・会計学Ⅰ	L	2	②		②		②						○	○		
	786110	1	簿記・会計学Ⅱ	L	2		②		②		②					○	○		
	831000	1	リーダーシップ論	L	2			2						2		○	○		
	799000	1	モチベーション論	L	2		2							2		○	○		
	689500	1	人間行動学	L	2		2							2		○	○		
	406000	2	実用英語Ⅰ	S	1				(30)	(30)							○		
	406100	2	実用英語Ⅱ	S	1				(30)	(30)							○		
	727400	2	ビジネス英語基礎	S	1				(30)	(30)							○		
	631300	2	統計学	L	2			2						2	○	○	○		
	730400	1	ビジネススキル演習	S	1			2						1		○	○		
	268200	1	観光経済学	L	2		2							2		○	○		
	268100	1	観光経営学	L	2		2							2		○	○		
	724000	1	比較文化論Ⅰ	L	2		2							2		○	○		
	367800	1	国内観光論	L	2		2							2		○	○		
	384400	2	サービスマネジメント	L	2			2								○	○		
	114500	2	アメリカの文化Ⅰ	S	1				(30)	(30)							○		
	114510	2	アメリカの文化Ⅱ	S	1				(30)	(30)							○		
	367500	2	国際ビジネスⅠ	L	2				(30)	(30)							○		
	367510	2	国際ビジネスⅡ	L	2				(30)	(30)							○		
	268800	2	観光と文化Ⅰ	L	2				(30)	(30)							○		
	268810	2	観光と文化Ⅱ	L	2				(30)	(30)							○		
	474000	2	情報社会論	L	2				②		②			2	○	○	○		
	384200	2	サービスビジネス論	L	2				②		②					○	○		○
	268600	2	観光地理学	L	2			2								○	○		
	749300	2	プレゼンテーション演習	S	1				②		②						○		○
	671000	2	日本文化演習	S	2		②		②								○		○
408350	2	実用ビジネス英語Ⅰ	S	1			2						1		○	○			
408360	3	実用ビジネス英語Ⅱ	S	1				②	②				1		○	○			
400510	2	時事英語	S	2			2						2		○	○			
726810	3	ビジネスディベート	S	2					②		②				○	○			
726930	3	ビジネスライティング	S	2				②		②					○	○			
317000	3	金融論	L	2				②		②					○	○			

現代ビジネス学部 国際観光ビジネス学科 (2024年度入学生用)

教育課程表 [現代ビジネス学部 国際観光ビジネス学科] (2024年度入学生用)

観2024-2/2

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								卒業必修	他学科	GPA	CAP	備考	
						1年		2年		3年		4年							
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
専門基幹教育科目	268400	3	観光政策論	L	2			2								○	○	○	
	724100	3	比較文化論Ⅱ	L	2				②		②						○	○	
	576800	3	世界遺産論	L	2					②		②					○	○	
	786400	3	ホスピタリティマネジメント	L	2					②		②		2			○	○	
	390300	3	産業組織論	L	2					②		②		2			○	○	
	593600	3	地域経済学	L	2				②		②					○	○	○	
	324800	3	景観形成論	L	2					②		②				○	○	○	
	629000	3	都市政策ワークショップ	S	2					②		②					○	○	
	384300	3	サービスマーケティング論	L	2					②		②					○	○	
	789800	3	ホテルビジネス論	L	2					②		②				○	○	○	
	350610	3	航空ビジネス論Ⅰ	L	2				②		②					○	○	○	
	367600	3	国際ビジネス法	L	2							2		2		○	○	○	
	366500	3	国際貿易論	L	2						②		②				○	○	
	615200	3	地理情報システム	S	2			②		②							○	○	
	268820	3	観光データサイエンス	L	2				②		②						○	○	
	268300	3	観光情報マネジメント	S	2							2		2			○	○	
	268830	3	観光マーケティング	L	2							2					○	○	
	408370	3	実用ビジネス英語Ⅲ	S	1						2			1			○	○	
	408380	3	実用ビジネス英語Ⅳ	S	1							2					○	○	
	186500	4	英語通訳演習Ⅰ	S	2							2				○	○	○	
	186510	4	英語通訳演習Ⅱ	S	2								2			○	○	○	
	350620	4	航空ビジネス論Ⅱ	L	2						2					○	○	○	
	739500	3	ファイナンス	L	2					②		②				○	○	○	
	752200	3	文化政策論	L	2						②		②				○	○	
	615330	3	ツアービジネス論	L	2						②		②				○	○	
	787100	3	ボランティア論	L	2				②		②		②				○	○	
	350400	3	公共政策ワークショップ	S	2				②		②		②				○	○	
	731700	4	ヒューマンサービスマネジメント	L	2							2					○	○	
	202010	4	エンターテインメントビジネス	L	2							2					○	○	
	268840	3	観光サービスマネジメント	L	2						②		②				○	○	
	793800	4	まちづくり論	L	2							2				○	○	○	
	140600	4	イベント・コンベンション事業論	L	2							2					○	○	
	807000	4	ユニバーサルツーリズム	L	2					②		②					○	○	
268900	4	観光リスクマネジメント	L	2						②		②			○	○	○		
専門演習・卒業研究	231500	2	海外研修事前演習	P	1			2								○	○		
	231600	2	海外インターンシップⅠ	S	2				③①	③①						○			
	231610	2	海外インターンシップⅡ	P	1				③①	③①						○			
	588100	4	卒業研究Ⅰ	S	1					2				1		○	○		
	588200	4	卒業研究Ⅱ	S	1						2			1		○	○		
	588300	4	卒業研究Ⅲ	S	1							2		1		○	○		
	588400	4	卒業研究Ⅳ	S	1								2	1		○	○		
	588000	4	卒業論文		2								○	2		○	○		

※「卒業論文」は、時間割上の授業にはないが、4年前期に履修登録をすること。

<各種免許・資格について>

※各種資格（社会調査士）：後掲「資格に関する科目」の該当資格の教育課程表を確認し、詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

現代ビジネス学部 公共経営学科

教育課程表〔現代ビジネス学部 公共経営学科〕（2024年度入学生用）

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								卒業必修	他学科	GPA	CAP	備考	
						1年		2年		3年		4年							
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
専門基礎科目	350720	1	公共経営学概論	L	2	2								2		○	○	L：講義（Lecture） S：演習（Seminar） P：実習・実技（Practice） ※卒業するために必要な総単位数は128単位で、専門教育科目については、92単位以上を修得すること。そのうち、必修科目は55単位、選択必修科目はAから3単位以上を修得し、選択科目を合わせて72単位以上を修得すること。72単位を超え修得した選択科目は、自由科目として専門教育科目の単位に算入することができる。	
	350730	1	公共経営学概論演習	S	2		2							2		○	○		
	101200	1	アカデミック・リテラシー	L	2	2								2		○	○		
	350800	1	公共経営基礎演習Ⅰ	S	1		2							1		○	○		
	350810	2	公共経営基礎演習Ⅱ	S	1			2						1		○	○		
	350820	2	公共経営基礎演習Ⅲ	S	1			2						1		○	○		
	730400	1	ビジネススキル演習	S	1	2										○	○		
	730410	1	ビジネススキル実践演習	S	1		2									○	○		
	384110	2	サービスマニケーション論	L	2				2							○	○		
	278200	1	キャリア形成論	L	2	2								2		○	○		
	831000	3	リーダーシップ論	L	2					②		②				○	○		
	749300	2	プレゼンテーション演習	S	1			2								○	○		
	専門基礎科目	322300	1	経営学	L	2	2							2	○	○	○		※他学科欄に○印のある科目は他学科の学生も履修可能であることを示す。なお、人数等の関係で、他学科の学生が履修できない場合がある。 ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。 ※開講学期欄の②は、表示のあるいずれかの学期で履修することができる。
		323400	2	経営管理論	L	2					2						○		
314100		2	行政経営論	L	2			2								○	○		
390300		3	産業組織論	L	2				2							○	○		
790010		3	マーケティング論Ⅰ	L	2				2							○	○		
790020		3	マーケティング論Ⅱ	L	2					2						○	○		
325900		1	経済学	L	2	2							2		○	○			
795700		2	ミクロ経済学	L	2		2							2		○	○		
795710		2	ミクロ経済学展開	L	2			2								○	○		
790700		2	マクロ経済学	L	2			2					2	○	○	○	○		
790710		2	マクロ経済学展開	L	2				2							○	○		
350200		2	公共経済学	L	2			2					2		○	○			
593600		3	地域経済学	L	2					2						○	○		
593800		2	地域デザイン	S	2				②		②					○	○		
786100		1	簿記・会計学Ⅰ	L	2	2										○	○		
786110		1	簿記・会計学Ⅱ	L	2		2									○	○		
317000		3	金融論	L	2					2					○	○	○		
516400		4	人的資源論	L	2			②		②		②				○	○		
専門基礎科目		565200	2	政治学	L	2		2						2		○	○		
		565210	2	政治学展開	L	2			2								○	○	
	645510	3	日本政治史	L	2				②		②					○	○		
	314000	2	行政学	L	2			2					2		○	○			
	385000	3	財政学	L	2				2				2	○	○	○			
	365200	3	国際政治学	L	2					②		②				○	○		
	350300	3	公共政策論	L	2		2						2		○	○			
	350310	3	公共政策展開	L	2			2								○	○		
	731010	2	広島ブランディングワークショップ	S	2			2								○	○		
	専門基礎科目	783510	1	法学入門	L	2	2							2		○	○		
801900		1	民法	L	2		2						2		○	○			
801910		2	民法展開	L	2			2								○	○		
801920		3	民法演習	S	1				2							○	○		
347000		1	憲法	L	2		2						2		○	○			
347100		2	憲法展開	L	2			2								○	○		
347110		3	憲法演習	S	1				2							○	○		
854100		3	労働法	L	2			2								○	○		
314500		2	行政法	L	2			2					2		○	○			
314510		2	行政法展開	L	2				2							○	○		
328400		3	刑法	L	2					2						○	○		
603300		3	地方自治法	L	2						2		2		○	○			

現代ビジネス学部 公共経営学科 (2024年度入学生用)

教育課程表〔現代ビジネス学部 公共経営学科〕（2024年度入学生用）

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								卒業必修	他学科	GPA	CAP	備考		
						1年		2年		3年		4年								
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
専門 関連 科目 教育	社会	422000	2	社会学	L	2	2							2	○	○	○	※「卒業論文」は、時間割上の授業にはないが、4年前期に履修登録をすること。		
		350500	2	公共哲学	L	2		2						2	○	○	○			
		787100	3	ボランティア論	L	2			2							○	○		○	
		350740	3	公共福祉論	L	2				2						○	○		○	
		434510	3	社会福祉政策論	L	2					2					○	○		○	
	心理	438900	3	集団心理学	L	2			②		②		②			○	○		○	
		259400	2	感情・人格心理学	L	2				②		②		②		○	○		○	
		689500	3	人間行動学	L	2						②		②		○	○		○	
		686000	3	人間関係論	L	2				②		②		②		○	○		○	
	ICT	616320	1	データサイエンス入門	L	2		2						2		○	○		※「卒業論文」は、時間割上の授業にはないが、4年前期に履修登録をすること。	
		616300	2	データサイエンスⅠ	L	2			2					2		○	○			
		616310	2	データサイエンスⅡ	L	2				2				2		○	○			
		616400	2	データサイエンス演習Ⅰ	S	2				2						○	○			
		616410	3	データサイエンス演習Ⅱ	S	2					2					○	○			
		729500	3	ビジネス情報処理演習	S	2					②		②			○	○			○
		478300	3	情報マネジメント演習	S	2						②		②		○	○			
	専門演習・卒業研究	350900	3	公共政策演習Ⅰ	S	1					2				A	○	○			
		350910	3	公共政策演習Ⅱ	S	1						2			A	○	○			
		350920	4	公共政策演習Ⅲ	S	1							2		A	○	○			
585600		3	総合ビジネス演習Ⅰ	S	1					2				A	○	○				
585610		3	総合ビジネス演習Ⅱ	S	1						2			A	○	○				
585620		4	総合ビジネス演習Ⅲ	S	1							2		A	○	○				
588100		4	卒業研究Ⅰ	S	1					2			1	○	○					
588200		4	卒業研究Ⅱ	S	1						2		1	○	○					
588300		4	卒業研究Ⅲ	S	1							2	1	○	○					
588400		4	卒業研究Ⅳ	S	1								2	1	○	○				
588000	4	卒業論文		2								○	2	○	○					

<各種免許・資格について>

※各種資格（社会調査士）：後掲〔資格に関する科目〕の該当資格の教育課程表を確認し、詳細は「Ⅱ．免許・資格の手引」を参照すること。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

家政学部 生活デザイン学科

教育課程表「家政学部 生活デザイン学科」(2024年度入学生用)

デ2024-2/2

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位							G	C	備考			
						1年		2年		3年		4年		卒業	教職免許状		一級建築士	二級建築士	インテリア	シヤード				他学	P	A
						前	後	前	後	前	後	前	後		生活	建築										
専 門 展 開 教 育 科 目	437100	2	住環境学	L	2				②		②			2	2	A	B	2	B	B		○	○	○	※週時間数欄の「」は集中講義	
	145700	2	インテリアデザイン論	L	2		2							2		A	B	C	D	B		○	○	○		
	437600	2	住空間造形演習	S	2		2									A	B	C	D	B		○	○	○		
	437700	1	住宅構造学	L	2	2								2		A	B	2	C	B		○	○	○	※「建築一般構造学」は「住宅構造学」を履修した者のみ履修可。	
	342800	1	建築概論	L	2	2								2				C	D	B		○	○	○	※「住居材料学実験」は「住居材料学」を履修した者のみ履修可。	
	342400	2	建築一般構造学	L	2		2							2				2	C	B		○	○	○		
	438100	3	住居材料学	L	2			2						2		A	B	B	C	B		○	○	○		
	438200	3	住居材料学実験	P	1				3							A	B	B	C	B		○	○	○	※「構造力学Ⅱ」は「構造力学Ⅰ」を履修した者のみ履修可。	
	352800	2	構造力学Ⅰ	L	2			2						2				2	C	B		○	○	○		
	352900	3	構造力学Ⅱ	L	2				2					2				2	C	B		○	○	○		
	437500	2	住空間計画学	L	2		2							2		A	B	2	B	B		○	○	○	※「設計製図Ⅱ」は「設計製図Ⅰ」を履修した者のみ履修可。「設計製図Ⅲ」は「設計製図Ⅱ」を履修した者のみ履修可。「設計製図Ⅳ」は「設計製図Ⅲ」を履修した者のみ履修可。「設計製図Ⅴ」は「設計製図Ⅳ」を履修した者のみ履修可。「設計製図Ⅵ」は「設計製図Ⅴ」を履修した者のみ履修可。	
	438700	3	住宅設備	L	2			②		②				2		2	A	B	2	B	B		○	○	○	
	579200	1	設計製図Ⅰ	S	2	2								2		A	B	A	A	B		○	○	○		
	579300	2	設計製図Ⅱ	S	2		2							2		A	B	A	A	B		○	○	○		
	579400	3	設計製図Ⅲ	S	2			2						2				A	A	B		○	○	○		
	579500	3	設計製図Ⅳ	S	2			2						2				A	A	B		○	○	○		
	579800	3	設計製図Ⅴ	S	2				2					2				A	A	B		○	○	○		
	579900	4	設計製図Ⅵ	S	2					2				2				A	A	B		○	○	○		
	438500	3	住宅施工・積算	L	2			②		②				2		2	2	B				○	○	○	※「建築CADⅠ」は「設計製図Ⅰ」を履修した者のみ履修可。「建築CADⅡ」は「設計製図Ⅱ」を履修した者のみ履修可。「建築CADⅢ」は「設計製図Ⅲ」を履修した者のみ履修可。「建築CADⅣ」は「設計製図Ⅳ」を履修した者のみ履修可。	
	344000	3	建築法規	L	2				②		②			2				2	2	B			○	○	○	
	342500	3	建築計画学	L	2			2						2				2	B	B		○	○	○		
	343600	2	建築デザイン論	L	2		2							2				C	D	B		○	○	○		
	324900	3	景観デザイン論	L	2				2					2				C	D	B		○	○	○		
	645100	3	都市論	L	2			2						2				C	D	B		○	○	○		
	343800	3	建築プレゼンテーション	S	2				2					2				C	D	B		○	○	○		
	343700	3	建築フィールドワーク	S	2						2			2				C	D	B		○	○	○		
	645500	2	日本建築史	L	2		2							2		A	B	2	B	A		○	○	○		
	572700	2	西洋建築史	L	2			2						2				2	B	A		○	○	○		
	686500	1	人間工学	L	2	2								2				C	D	B		○	○	○		
	342600	2	建築CADⅠ	S	2				2					2				A	A	B		○	○	○		
	342700	3	建築CADⅡ	S	2				2					2				A	A	B		○	○	○		
	202300	3	エクステリアデザイン	S	2					2				2				C	D	A		○	○	○		
	健 康 ・ 環 境 目 的 科 目	160000	2	運動生理学	L	2					2												○	○	○	
		455000	2	生涯スポーツ論	L	2					2												○	○	○	
		761010	2	保育学	L	2				2					2	2							○	○	○	
787400		1	ボランティア活動	S	2			2														○	○	○		
255400		2	環境デザイン論	L	2			2										C	D	A		○	○	○		
255700		3	環境臨地実習	P	1			[45]														○	○	○		
225800		1	ガーデニングⅠ	P	1	2																○	○	○		
225900		1	ガーデニングⅡ	P	1	2																○	○	○		
555000		1	生活経営学	L	2	2								2	2							○	○	○		
583700		2	造形表現	P	1			③		③		③								A		○	○	○		
関 連 科 目	556000	2	生活工学	L	2				2												○	○	○			
	751900	2	文化人類学	L	2		②		②		②										○	○	○			
	723900	1	比較文化論	L	2		2														○	○	○			
	231310	1	絵画・デッサンⅠ	P	1	2														A		○	○	○		
231320	2	絵画・デッサンⅡ	P	1		2													A		○	○	○			

<各種免許・資格について>

※教職免許状：必修単位欄から、A=10単位以上、B=14単位以上修得すること。「専門教育科目」以外に、[共通教育科目]および[教育職員免許状に関する科目]の教育課程表を確認し、必要な単位を修得すること。

※一級建築士：必修単位欄から、A=7単位以上、B=2単位以上、C=適宜 合計60単位以上修得すること。修得単位数により、免許登録までに必要な実務経験年数が異なる。詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

※二級・木造建築士：必修単位欄から、A=3単位以上、B=2単位以上、C=3単位以上、D=適宜 合計40単位以上修得すること。修得単位数により、免許登録までに必要な実務経験年数が異なる。詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

※インテリアプランナー：年齢制限はなく誰でも受験できる。ただし、登録するには ①インテリアプランナー試験(学科試験と設計製図試験)に合格②所定の授業科目(必修単位欄から、B=24単位以上、A+B=36単位以上修得すること。Bのうち「設計製図Ⅰ」は必修。)を修得して卒業の要件を満たすことが必要。

※専門フードスペシャリスト受験資格の必修単位はフードスペシャリスト受験資格と同様。詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

※各種資格(学校図書館司書教諭、学芸員)：後掲[資格に関する科目]の該当資格の教育課程表を確認し、詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

家政学部 管理栄養学科

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位					他学	GPA	備考				
						1年		2年		3年		4年		卒業	管理栄養士	栄養士	食品衛生管理	教職免許状							
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期									中	高	一	家
専門教育科目	基礎栄養学	272100	1	基礎栄養学	L	2		2							2	2	2	2	2	2		○	○	※週時間数欄の〔〕は集中講義	
		272200	2	基礎栄養学実験	P	1			3							1	1	1	(1)	(1)		○	○		
	応用栄養学	568500	2	成長期栄養学	L	2			2							2	2	2	2	2		○	○		
		255100	2	加齢期栄養学	L	2				2						2	2	2	(2)	(2)		○	○		
		200500	3	栄養アセスメント	L	2					2					2						○	○		
		211500	3	応用栄養学実験	P	1				3						1	1	1	(1)	(1)		○	○		
		203000	2	栄養教育総論	L	2				2						2			2	2		○	○		
	栄養教育論	203500	3	栄養教育論Ⅰ	L	2					2					2	2		(2)	(2)		○	○		
		203700	3	栄養教育論Ⅱ(カウンセリング論を含む)	L	2					2					2	2		(2)	(2)		○	○		
		202500	3	栄養教育実習Ⅰ	P	1					3					1	1		(1)	(1)		○	○		
		202600	3	栄養教育実習Ⅱ	P	1						3				1	1		(1)	(1)		○	○		
	臨床栄養学	841300	2	臨床栄養学	L	2					2					2	2	2	2	2		○	○		
		738600	2	病態栄養学Ⅰ	L	2					2					2	2		(2)	(2)		○	○		
		738700	3	病態栄養学Ⅱ	L	2					2					2	2		(2)	(2)		○	○		
		201500	3	栄養管理学	L	2					2					2			(2)	(2)		○	○		
		841400	3	臨床栄養学実習Ⅰ	P	1						3				1	1		(1)	(1)		○	○		
		841500	3	臨床栄養学実習Ⅱ	P	1							3			1	1		(1)	(1)		○	○		
		844500	3	臨床薬理学	L	2								2		2			(2)	(2)		○	○		
		352200	2	公衆栄養学	L	2						2				2	2	2	2	2		○	○		
	公衆栄養学	352500	3	公衆栄養活動	L	2								2					(2)	(2)		○	○		
		352300	2	公衆栄養学実習	P	1						3				1	1		(1)	(1)		○	○		
		給食経営管理論	279100	2	給食管理学	L	2					2				2	2					○	○		
	279200		2	給食経営学	L	2						2				2	2					○	○		
	279300	3	給食経営管理実習	P	1							③	③		1	1					○	○	※③または(45)はいずれか指定する時期に履修すること。		
	演習	201900	4	栄養管理総合演習	S	2								3		2						○	○		
		臨床実習	841600	4	臨床栄養学臨床実習Ⅰ	P	1								(45)	(45)	1						○		○
			841700	4	臨床栄養学臨床実習Ⅱ	P	1								(45)	(45)	1						○		○
			841710	4	臨床栄養学臨床実習Ⅲ	P	1								(45)	(45)	A						○		○
			279400	4	給食経営管理臨床実習	P	1								(45)	(45)	1	1					○		○
			352400	4	公衆栄養学臨床実習	P	1								(45)	(45)	A						○		○
	関連科目	801200	3	免疫・アレルギー概論	L	2					2					2	(2)	(2)				○	○		
		489500	3	食品バイオテクノロジー	L	2						2							(2)	(2)		○	○		
		787400	2	ボランティア活動	S	2					2											○	○		
		243500	3	家族関係論	L	2					2								2	2	○	○	○		
		555000	3	生活経営学	L	2					2								2	2	○	○	○		
		134000	3	衣生活論	L	2					2								2	2	○	○	○		
		743500	2	服飾構成実習Ⅰ	P	1					3								1	1	○	○	○		
		439000	3	住生活論	L	2					2								2	2	○	○	○		
		761010	4	保育学	L	2					2								2	2	○	○	○		
		卒業研究	588500	4	卒業研究Ⅰ	S	2					2											○		○
	588600		4	卒業研究Ⅱ	S	2					2											○	○		
	588700		4	卒業研究Ⅲ	S	2					2											○	○		
	588800		4	卒業研究Ⅳ	S	2					2	2										○	○		

<各種免許・資格について>
 ※教職免許状：「専門教育科目」以外に、【共通教育科目】および【教育職員免許状に関する科目】の教育課程表を確認し、必要な単位を修得すること。
 教職免許状欄に（ ）のある科目は選択科目である。
 ※管理栄養士：必修単位欄のAは選択必修科目であり、これらのうち1単位以上を修得すること。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

家政学部 造形デザイン学科

教育課程表 [家政学部 造形デザイン学科] (2024年度入学生用)

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位		他学	GPA	CAP	備考
						1年		2年		3年		4年		卒業	イウェプ実務士				
						前	後	前	後	前	後	前	後						
専門	583800	1	造形デザイン総論	L	2	2								2		○	○	○	L：講義(Lecture) S：演習(Seminar) P：実習・実技(Practice) ※卒業するために必要な総単位数は128単位で、専門教育科目については、92単位以上を修得すること。そのうち、必修科目は53単位、選択科目は19単位を修得し、19単位を超え修得した選択科目は、自由科目として専門教育科目の単位に算入することができる。 ※他学科欄に○印のある科目は他学科の学生も履修可能であることを示す。なお、人数等の関係で、他学科の学生が履修できない場合がある。 ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。 ※開講学期欄の②は、表示のあるいずれかの学期で履修することができる。
	562500	1	生活美学論	L	2	2								2	2	○	○	○	
	562700	1	生活プロダクトデザイン論	L	2		2							2		○	○	○	
	351300	1	広告論	L	2			2						2		○	○	○	
	621600	1	デジタルデザイン基礎	L	2	2								2		○	○	○	
	399500	1	色彩学	L	2		2							2	2	○	○	○	
	545610	1	図学	L	2		2							2		○	○	○	
	562400	1	生活と設計・計測	L	2			2								○	○	○	
	748000	1	プレゼンテーション	L	2		2							2		○	○	○	
	476100	1	情報心理学	L	2			2								○	○	○	
	374500	2	コミュニケーション論	L	2			2								○	○	○	
	749900	2	プロジェクトマネジメント	L	2				2							○	○	○	
	555000	2	生活経営学	L	2					2						○	○	○	
	790000	2	マーケティング論	L	2						2					○	○	○	
	621400	1	デザインと知的財産	L	2	2									I	○	○	○	
	749430	1	プログラミング総論	L	2		2							2	I	○	○	○	
	559100	1	生活情報学	L	2		2									○	○	○	
	616500	2	データ分析 I	L	2			2						2	Ⅲ	○	○	○	
	616510	2	データ分析 II	L	2			2								○	○	○	
	551400	1	生活概論	L	2		2									○	○	○	
	255300	1	環境科学概論	L	2		2									○	○	○	
	551200	2	生活応用造形論	L	2			2								○	○	○	
	554100	2	生活感性学	L	2				2					2		○	○	○	
	806900	2	ユニバーサルデザイン論	L	2			2						2		○	○	○	
	806800	2	ユニバーサルデザイン演習	S	1			2								○	○	○	
799510	2	ものづくり研修	S	2				2							○	○	○		
562310	1	生活とグラフィックデザイン	L	2					2						○	○	○		
751900	2	文化人類学	L	2			②		②		②				○	○	○		
育基	583600	1	造形基礎 I (平面)	S	1	[4]							1		○	○	○	※【 】はクォーター開講	
	583610	1	造形基礎 II (立体)	S	1	[4]							1		○	○	○		
	583620	1	造形基礎 III (平面)	S	1	[4]							1		○	○	○		
	583630	1	造形基礎 IV (立体)	S	1	[4]							1		○	○	○		
	231100	2	絵画 I	S	1		[4]						1		○	○	○		
	231200	2	絵画 II	S	1			[4]							○	○	○		
	231210	3	絵画 III	S	1				2						○	○	○		
	231220	3	絵画 IV	S	1					2					○	○	○		
	148000	2	イラストレーション I	S	1		[4]						1		○	○	○		
	148010	2	イラストレーション II	S	1			[4]							○	○	○		
	148020	3	イラストレーション III	S	1				[4]						○	○	○		
	317400	2	グラフィックデザイン I	S	1		[4]						1		○	○	○		
	317410	2	グラフィックデザイン II	S	1				2						○	○	○		
	317420	3	グラフィックデザイン III	S	1					2					○	○	○		
	436500	1	写真表現 I	S	1		2						1		○	○	○		
	436510	2	写真表現 II	S	1			2							○	○	○		
	436520	3	写真表現 III	S	1				2						○	○	○		
	750100	2	プロダクトデザイン演習 I	S	1			[4]					1		○	○	○		
	750110	3	プロダクトデザイン演習 II	S	1				[4]						○	○	○		
	科目	630700	2	陶芸 I	S	1		[4]					1		○	○	○		
630710		2	陶芸 II	S	1			[4]						○	○	○			
630720		3	陶芸 III	S	1				[4]					○	○	○			
630730		3	陶芸 IV	S	1					[4]				○	○	○			
312200		2	金工 I	S	1		[4]					1		○	○	○			
312210		2	金工 II	S	1			[4]						○	○	○			
312220		3	金工 III	S	1				[4]					○	○	○			
312230		3	金工 IV	S	1					[4]				○	○	○			

家政学部 造形デザイン学科 (2024年度入学生用)

教育課程表 [家政学部 造形デザイン学科] (2024年度入学生用)

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位 卒業 ウェブ デザイン 実務士	他 学 科	G P A	C A P	備 考		
						1年		2年		3年		4年								
						前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期							
専 門 開 教 育 科 目	749720	1	プログラミング I	S	1		2						1	I			○	○		
	749730	2	プログラミング II	S	1			2					1	I			○	○		
	749740	3	プログラミング III	S	1				2					I			○	○		
	749750	3	プログラミング IV	S	1					2				I			○	○		
	749400	3	プログラミング応用A(Web)	S	1						2							○	○	
	749410	4	プログラミング応用B(IoT)	S	1							2						○	○	
	749420	4	プログラミング応用C(AI)	S	1								2					○	○	
	621500	2	デジタルデザイン I	S	1			2						1	I			○	○	
	621510	2	デジタルデザイン II	S	1				2						1			○	○	
	621520	3	デジタルデザイン III	S	1					2								○	○	
	004200	2	Webデザイン I	S	1						2			1	1			○	○	
	004300	3	Webデザイン II	S	1							2			1			○	○	
	799100	1	モデリング	S	1		2							1				○	○	
	381620	2	コンピュータグラフィックス I	S	1			2						1	II			○	○	
	381630	2	コンピュータグラフィックス II	S	1				2						II			○	○	
	189700	2	映像表現 I	S	1			2						1	1			○	○	
	189710	2	映像表現 II	S	1				2						1			○	○	
	582200	3	先端表現A(3DCG、アニメーション)	S	1					2									○	○
	582210	3	先端表現B(VR、プロジェクションマッピング)	S	1						2								○	○
	578610	2	製図演習 I	S	1			2						1					○	○
	578710	3	製図演習 II	S	1					2									○	○
	583500	2	造形CAD I	S	1				2						1				○	○
	583510	3	造形CAD II	S	1						2								○	○
	621900	2	デジタルファブリケーション I	S	1				2						1				○	○
	621910	3	デジタルファブリケーション II	S	1					2									○	○
	621920	3	デジタルファブリケーション III	S	1						2								○	○
584700	4	総合造形 I	S	1							2			1				○	○	
584710	4	総合造形 II	S	1								2		1				○	○	
目 卒 業 研 究	588100	4	卒業研究 I	S	1					2				1				○	○	
	588200	4	卒業研究 II	S	1						2				1			○	○	
	588300	4	卒業研究 III	S	1							2			1			○	○	
	588400	4	卒業研究 IV	S	1								2		1			○	○	
	588900	4	卒業制作・論文		2												○	○		

※「卒業制作・論文」は、時間割上の授業にはないが、4年前期に履修登録をすること。

<各種免許・資格について>

※ウェブデザイン実務士：必修単位の10単位に加え、必修単位列の各群（Ⅰ～Ⅲ群）から計12単位以上、合計22単位以上修得すること。必修単位の10単位の中には、[共通教育科目]の「情報処理演習C」を含む。詳細は「Ⅱ、免許・資格の手引」を参照すること。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

薬学部 薬学科

教育課程表〔薬学部 薬学科〕（2024年度入学生用）

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数												卒業必修	他学科	GPA	備考	
						1年		2年		3年		4年		5年		6年						
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
専門系薬学	738910	3	病原微生物学Ⅰ	L	2			2									2	○	○	○	※開講学期及び週時間数欄の[]内数は、特定の期間に授業を行う時間数を示す。 ※開講学期欄の(30)・(60)は、いずれが指定する時期に履修すること。 ※薬局実務実習は、一部4年次後期から開始となる。 ※総合薬学演習Ⅲは、薬学専門科目の全範囲を対象とする、いわば薬学教育の集大成となる科目である。したがって単位取得には一定の水準以上が求められるので留意すること。	
	738920	3	病原微生物学Ⅱ	L	2			2									2	○	○	○		
	801300	3	免疫学	L	2			2									2	○	○	○		
	734900	3	微生物学免疫学実習	P	1				[45]									1	○			
	738710	3	病態症候学Ⅰ	L	2			2										2	○	○		○
	738720	3	病態症候学Ⅱ	L	2				2									2	○	○		○
	804800	2	薬理学Ⅰ	L	2			2										2	○	○		○
	804900	3	薬理学Ⅱ	L	2			2										2	○	○		○
	805000	3	薬理学Ⅲ	L	2				2									2	○	○		○
	808200	3	薬理学Ⅳ	L	2					2								2	○	○		○
	805100	3	薬理学実習Ⅰ	P	1				[45]									1	○			
	805200	3	薬理学実習Ⅱ	P	1					[45]								1	○			
	804500	3	薬物治療学Ⅰ	L	2				2									2	○	○		○
	804600	3	薬物治療学Ⅱ	L	2					2								2	○	○		○
	807300	3	薬剤学	L	2			2										2	○	○		○
	564400	3	製剤学	L	2			2										2	○	○		○
	807400	3	薬剤学実習	P	1					[45]								1	○			
	804710	3	薬物動態学Ⅰ	L	2				2									2	○	○		○
	804720	3	薬物動態学Ⅱ	L	2					2								2	○	○		○
	140810	3	医薬品情報学Ⅰ	L	2				2									2	○	○		○
	140820	3	医薬品情報学Ⅱ	L	2					2								2	○	○		○
	843200	3	臨床薬剤学Ⅰ	L	2				2									2	○	○		○
	843300	3	臨床薬剤学Ⅱ	L	2					2								2	○	○		○
	844600	3	臨床薬剤学Ⅲ	L	2					2								2	○	○		○
	586900	4	創薬学	L	1							[15]						A	○	○		○
	586910	4	創薬モダリティ概論	L	2							(30)	(30)						○	○		○
	134900	4	一般医薬品学	L	1						1								○	○		○
	352600	4	香粧品学	L	1								[15]					A	○	○		○
	141510	4	医療実践学	L	1						[15]								○	○		○
	841200	4	臨床検査学	L	1						1								○	○		○
	738800	2	病理病態学	L	2			2										2	○	○		○
	754610	3	分子病態学	L	2				2									2	○	○		○
703100	4	脳神経科学	L	1											1		A	○	○	○		
141900	4	医療薬学演習Ⅰ	S	1											2		1	○	○	○		
141910	4	医療薬学演習Ⅱ	S	1											2		1	○	○	○		
141920	4	医療薬学演習Ⅲ	S	1											2		1	○	○	○		
803400	3	薬事関係法規	L	2					2								2	○	○	○		
807500	3	薬剤管理学	L	2						2								○	○	○		
142400	4	医療心理学	L	2												2	A	○	○	○		
844800	3	臨床薬剤学実習Ⅰ	P	1					[45]								1	○				
844810	3	臨床薬剤学実習Ⅱ	P	1						[45]							1	○				
844820	4	臨床薬剤学実習Ⅲ	P	1						[45]							1	○				
844700	3	臨床薬剤学演習Ⅰ	S	1						2							1	○	○	○		
844710	3	臨床薬剤学演習Ⅱ	S	1						2							1	○	○	○		
738400	4	病院実務実習	P	10							[450]						10	○				
805500	4	薬局実務実習	P	10							[450]						10	○				
405110	4	実務実習後演習	S	1										2			1	○	○	○		
薬学演習・卒業研究	277210	3	基礎薬学演習	S	1					2							A	○	○	○		
	211510	3	応用薬学演習	S	1						2							A	○	○	○	
	585700	4	総合薬学演習Ⅰ	S	1							[30]					1	○	○	○		
	585800	4	総合薬学演習Ⅱ	S	1									2			1	○	○	○		
	585900	4	総合薬学演習Ⅲ	S	1											2	1	○	○	○		
	587900	4	卒業演習Ⅰ	S	1												2	○	○	○		
	587910	4	卒業演習Ⅱ	S	1												2	○	○	○		
	587920	4	卒業演習Ⅲ	S	1												2	○	○	○		
	808400	4	薬学特別研究	S	6												12	○	○	○		
	588500	4	卒業研究Ⅰ	S	2							[60]					2	○	○	○		
588600	4	卒業研究Ⅱ	S	2							(60)	(60)				2	○	○	○			
588700	4	卒業研究Ⅲ	S	2										4		2	○	○	○			

薬学部 薬学科 (2024年度入学生用)

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

看護学部 看護学科

教育課程表 [看護学部 看護学科] (2024年度入学生用)

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位				他学科	GPA	CAP	備考			
						1年		2年		3年		4年		卒業	看護師	保健師	助産師							
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期											
専門	人体の構造と機能	277700	1	機能形態学Ⅰ	L	2	2								2	2					○	○	L: 講義(Lecture) S: 演習(Seminar) P: 実習・実技(Practice) ※卒業するために必要な総単位数は128単位で、専門教育科目については、92単位以上を修得すること。そのうち、必修科目は89単位以上、選択必修科目はAから2単位以上、Bから1単位以上を修得すること。 ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。 ※週時間数欄の [] は集中講義 ※「看護管理学」は、週2回4時間の授業を4週開講する。 ※他学科欄に○印のある科目は他学科の学生も履修可能であることを示す。なお、人数等の関係で、他学科の学生が履修できない場合がある。	
		277800	1	機能形態学Ⅱ	L	2		2							2	2					○	○		
		277900	1	機能形態学Ⅲ	L	2			2							2	2					○		○
		548600	1	生化学・栄養学	L	2	2									A	A					○		○
		734410	1	微生物・免疫学	L	2	2									A	A					○		○
	基礎	疾病の成り立ちと回復の促進	809010	1	薬理学	L	1			1						1	1					○		○
			738800	2	病理病態学	L	2			2						2	2					○		○
			404700	1	疾病論Ⅰ	L	2	2								2	2					○		○
			404800	2	疾病論Ⅱ	L	2		2							2	2					○		○
			404900	2	疾病論Ⅲ	L	2			2						2	2					○		○
			404910	2	疾病論Ⅳ	L	2				2					2	2					○		○
	分野	社会保健制度と健康支援	786700	2	保健医療福祉行政論	L	2				2				2	2	2	2				○		○
			207000	2	疫学	L	2			2						2	2	2				○		○
			786800	2	保健統計学	L	2			2						2	2	2				○		○
	教育	基礎看護学	275100	1	基礎看護学概論Ⅰ	L	2	2							2	2						○		○
275200			1	基礎看護学概論Ⅱ	L	2		2							2	2					○	○		
265000			2	看護過程論	L	2			2						2	2					○	○		
265100			4	看護管理学	L	1						[15]			1	1		1			○	○		
551300			1	生活援助方法論Ⅰ	S	2			4						2	2					○	○		
551310			1	生活援助方法論Ⅱ	S	2				4					2	2					○	○		
239100			4	カウンセリング論	L	2				2					(2)						○	○		
715100			1	発達心理学Ⅰ	L	2	2								(2)						○	○		
715200			2	発達心理学Ⅱ	L	2	2								(2)						○	○		
715300			3	発達心理学Ⅲ	L	2	2								(2)						○	○		
142400		3	医療心理学	L	2				2					(2)						○	○			
地域看護・在宅		386000	3	在宅看護学	L	2				2					2	2	2				○	○		
		386500	3	在宅看護方法論	S	2					4				2	2	2				○	○		
		353100	3	公衆衛生看護学	L	2				2					2	2	2	2			○	○		
		353710	4	公衆衛生看護管理・活動論Ⅰ	L	2					2				(2)	2					○	○		
	353720	4	公衆衛生看護管理・活動論Ⅱ	L	2					2				(2)	2					○	○			
成人看護学	568600	2	成人看護学	L	2				2					2	2					○	○			
	568920	3	成人看護方法論Ⅰ(慢性期)	S	2					4				2	2	2				○	○			
	568930	3	成人看護方法論Ⅱ(急性期)	S	2					4				2	2					○	○			
老年看護学	355600	2	高齢者看護学	L	2			2						2	2					○	○			
	355900	3	高齢者看護方法論	S	2					4				2	2	2				○	○			
小児看護学	462100	2	小児看護学	L	2				2					2	2					○	○			
	462700	3	小児看護方法論	S	2					4				2	2	2				○	○			
母性看護学	789000	2	母性看護学	L	2				2					2	2		2			○	○			
	789500	3	母性看護方法論	S	2					4				2	2	2	2			○	○			
精神看護学	566500	2	精神看護学	L	2				2					2	2					○	○			
	566800	3	精神看護方法論	S	2					4				2	2	2				○	○			

看護学部 看護学科 (2024年度入学生用)

教育課程表〔看護学部 看護学科〕(2024年度入学生用)

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位				他学科	GPA	GAP	備考		
						1年		2年		3年		4年		卒業	看護師	保健師	助産師						
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期										
専門教育科目	看護の統合と実践	279610	救命救急看護論	L	1								1	B	B				○	○	※【 】はクォーター開講 ※「卒業研究II」は、隔週開講する。		
		848100	リハビリテーション看護論	L	1								1	B	B				○	○			
		202900	エンド・オブ・ライフケア論	L	1								1	B	B				○	○			
		353800	公衆衛生看護管理論	L	1								1	B	B	1			○	○			
		600300	地域母子保健論	L	1								1	B	B	1			○	○			
		141110	医療・看護倫理学	L	1								1	1	1	1			○	○			
		365710	国際看護論	L	1				1					1	1	1			○	○			
		366200	国際交流・実践	S	2			(60)	(60)							(2)							
		588100	卒業研究 I	S	1								[4]	1	1				○	○			
		588200	卒業研究 II	S	1								[4]	1	1				○	○			
		専門教育科目	看護の統合と実践	基礎看護学	275500	基礎看護学臨地実習 I	P	1	[45]						1	1				○			※開講学期欄の(90)・(135)・(225)はいずれか指定する時期に履修すること。
					275600	基礎看護学臨地実習 II	P	2			[90]					2	2					○	
地域・在宅看護論	593400				地域・在宅看護学臨地実習	P	3						[135]	3	3				○				
	成人看護学				568800	成人看護学臨地実習 I (慢性期)	P	2					[90]	2	2				○				
					568810	成人看護学臨地実習 II (急性期)	P	2					[90]	2	2				○				
老年看護学	568830				成人看護学臨地実習 III (高度急性期)	P	1					[45]	1	1				○					
	355700				高齢者看護学臨地実習 I (慢性期)	P	2					[90]	2	2				○					
355800	高齢者看護学臨地実習 II (回復・リハビリ期)				P	2					[90]	2	2				○						
小児看護学	462300				小児看護学臨地実習	P	2					[90]	2	2				○					
	母性看護学				789100	母性看護学臨地実習	P	2					[90]	2	2	2			○				
					566700	精神看護学臨地実習	P	2					[90]	2	2				○				
保健師科目	看護の統合と実践				265300	看護の統合と実践臨地実習	P	2						(90)	(90)	2	2			○			
		353300	公衆衛生看護学臨地実習 I	P	2						(90)	(90)	2			○							
		353400	公衆衛生看護学臨地実習 II	P	3						(135)	(135)	3			○							
助産師科目	助産学	493100	助産学概論	L	2							2			2		○	○					
		439500	周産母子看護論	L	1							1			1		○	○					
		493710	助産診断技術学 I	L	2							2			2		○	○					
		493720	助産診断技術学 II	L	2							2			2		○	○					
		493730	助産診断技術学 III	L	2							2			2		○	○					
		493800	助産診断技術学演習	S	2							4			2		○	○					
		493500	助産管理	L	1							1			1		○	○					
		493200	助産学実習 I	P	2							(90)	(90)		2		○						
		493210	助産学実習 II	P	5							(225)	(225)		5		○						
493220	助産学実習 III	P	2							(90)	(90)		2		○								

<各種免許・資格について>

※看護師：必修単位欄から、A=2単位以上、B=1単位以上修得すること。「専門教育科目」以外に、〔特別科目〕および〔共通教育科目〕の教育課程表を確認し、必要な単位を修得すること。看護師欄に()のある科目は選択科目である。

※保健師・助産師：各必修単位以外に、看護師の必修単位を修得すること。その他、詳細は「Ⅱ. 免許・資格の手引」を参照すること。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

教育職員免許状に関する科目

[教育職員免許状に関する科目] (2024年度入学生用)

対象：日文・書道・英文・現心

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位								他学科	GPA	CAP	対象学科							
					1年		2年		3年		4年		日本文学科		書道学科		英語英米文学		現代心理学科					日	書	英	現心				
					前	後	前	後	前	後	前	後	中	高	中	高	中	高	中	高											
教育に関する基礎的科目	285300	教育原論	L	2		2								2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○		○	○	○	○	
	309600	教職論	L	2		2								2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○		○	○	○	○	
	299100	教育制度論	L	2					2					2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○		○	○	○	○	
	278902	教育・学校心理学	L	2			2							2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○		○	○	○	○	
	278900					2																		○	○	現心				○	
	636500	特別支援教育論 *1	L	1					1					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	○	○		○	○	○	○
	283000	教育課程論	L	2				2						2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○		○	○	○	○
* 道徳、総合的な学習の時間等に関する科目	632200	道徳教育論	L	2			2		(2)				2	(2)*	(2)*	2	(2)*	(2)*	2	(2)*	2	(2)*	2	○	○		○	○	○	○	
	635400	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	L	2					2				2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○		○	○	○	○	
	304200	教育方法論	L	2			2						2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○		○	○	○	○	
	476600	情報通信技術の活用 *1	L	1			1						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	○	○		○	○	○	○	
	569200	生徒指導・進路指導論	L	2					2				2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○		○	○	○	○	
	558000	生徒指導論	L	2					2														2	○	○					○	
	299700	教育相談の理論と方法(中・高)	L	2					2				2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○		○	○	○	○	
299601	教育相談の理論と方法	L	2					2														2	○	○	現心					○	
教育実践に関する科目	290300	教育実習指導(中・高)	S	1					2				1	1		1	1		1	1			○	○		○	○	○	○		
	811810	養護実習指導 *1	S	1				1													1		○	○		○	○	○	○		
	289400	教育実習Ⅰ(中・高)	P	2					(60)	(60)			2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○		○	○	○	○		
	289500	教育実習Ⅱ(中・高)	P	2					(60)	(60)			2	(2)	(2)	2	(2)	(2)	2	(2)	2	(2)	2	○	○		○	○	○	○	
	811800	養護実習	P	4					[120]												4		○	○		○	○	○	○		
	292200	教職実践演習(中・高)	S	2					2				2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	○	○		○	○	○	○		
	292400	教職実践演習(養護教諭)	S	2					2												2		○	○		○	○	○	○		
教科及び教科の指導法に関する科目	357100	国語科教育法Ⅰ	L	2				2					2	2		2	2						○	○		○	○	○	○		
	357200	国語科教育法Ⅱ	L	2				2					2	2		2	2						○	○		○	○	○	○		
	361500	国語教育の理論と方法Ⅰ	L	2				2					2	(2)		2	(2)						○	○		○	○	○	○		
	361600	国語教育の理論と方法Ⅱ	L	2				2					2	(2)		2	(2)						○	○		○	○	○	○		
	497300	書道科教育法Ⅰ	L	2				2					2			2							○	○		○	○	○	○		
	497400	書道科教育法Ⅱ	L	2				2					2			2							○	○		○	○	○	○		
	491600	書写・書道教育の理論と方法	L	2				2					(2)			(2)							○	○		○	○	○	○		
	176000	英語科教育法Ⅰ	L	2				2												2	2		○	○					○		
	176100	英語科教育法Ⅱ	L	2				2												2	2		○	○					○		
	181200	英語教育の理論と方法Ⅰ	L	2				2												2	2		○	○					○		
181300	英語教育の理論と方法Ⅱ	L	2				2												2	(2)		○	○					○			
181400	英語教育の理論と方法Ⅲ	L	2					2											(2)	(2)		○	○					○			
235000	介護体験指導	S	1					2				1		1					1			○	○		○	○	○	○			
246500	学校等支援活動	P	1					(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)										○	○		○	○	○	○		

- 注) 教育職員免許状取得のためには上記の他、次の科目の単位を修得しなければならない。
- 1) 教科及び教科の指導法に関する科目(教科に関する専門的事項)：各学科の教育課程表を参照
 - 2) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目：日本国憲法、体育、外国語コミュニケーション、数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作〔共通教育科目〕教育課程表を参照
 - 3) 養護に関する科目：養護教諭のみ(学科の教育課程表を参照)
- * 養護教諭一種免許状における区分は、「道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目」とする。
- ※ 授業科目欄に*1のある科目は15時間授業である。
- ※ 開講学期及び週時間数欄の[]は集中講義である。
- ※ 開講学期及び週時間数欄の【 】はクォーター開講である。
- ※ 開講学期及び週時間数欄の()印は、英語英米文学のみ適用される。
- ※ 必修単位欄に()のある科目は選択科目である。
- ※ 必修単位欄に*印のある科目は教育職員免許法に定める「大学が独自に設定する科目」である。
- ※ 他学科欄に○印のある科目は児童教育学科の学生のみ履修することができる。
- ※ GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。
- ※ CAP欄に学科名の記載がある科目は、記載の学科のみCAP制対象科目である。
- ※ 学校等支援活動は教職科目の単位には算入できない。

[教育職員免許状に関する科目] (2024年度入学生用)

対象：生デ・管理

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位					他学科	GPA	CAP	対象学科		
					1年		2年		3年		4年		生活デザイン学科		管理栄養学科						生	管	
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	中一家	高一家	中一家	高一家	栄教一						
教育の基礎的科目	285300	教育原論	L	2		2								2	2	2	2	2			○	○	○
	309600	教職論	L	2		2								2	2	2	2	2			○	○	○
	299100	教育制度論	L	2					2					2	2	2	2	2			○	○	○
	278902	教育・学校心理学	L	2			2							2	2	2	2	2			○	○	○
	636500	特別支援教育論 *1	L	1					1					1	1	1	1	1			○	○	○
	283000	教育課程論	L	2				2						2	2						○	○	○
* 道徳、教育の指導法等に関する科目	632200	道徳教育論	L	2			2						2	(2)*	2	(2)*	2			○	○	○	
	635400	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	L	2				2					2	2	2	2	2			○	○	○	
	304200	教育方法論	L	2		2							2	2	2	2	2			○	○	○	
	476600	情報通信技術の活用 *1	L	1		1							1	1	1	1				○	○	○	
	569200	生徒指導・進路指導論	L	2				2					2	2	2	2				○	○	○	
	558000	生徒指導論	L	2				2									2			○	○	○	
	299700	教育相談の理論と方法(中・高)	L	2				2					2	2	2	2	2			○	○	○	
教育実践に関する科目	290300	教育実習指導(中・高)	S	1						2			1	1	1	1				○	○	○	
	245200	学校栄養教育実習指導	S	1						2							1			○	○	○	
	289400	教育実習Ⅰ(中・高)	P	2							(60)	(60)	2	2	2	2				○	○	○	
	289500	教育実習Ⅱ(中・高)	P	2							(60)	(60)	2	(2)	2	(2)				○	○	○	
	245100	学校栄養教育実習	P	1							(30)	(30)					1			○	○	○	
	292200	教職実践演習(中・高)	S	2							2		2	2	2	2				○	○	○	
	292300	教職実践演習(栄養教諭)	S	2							2						2			○	○	○	
* 技法各教科の指導法に関する科目	251100	家庭科教育法Ⅰ	L	2		2							2	2	2	2				○	○	○	
	251200	家庭科教育法Ⅱ	L	2				2					2	2	2	2				○	○	○	
	250400	家庭科教育の理論と方法Ⅰ	L	2			2						2	(2)	2	(2)				○	○	○	
	250500	家庭科教育の理論と方法Ⅱ	L	2					2				2	(2)	2	(2)				○	○	○	
	235000	介護体験指導	S	1				2					1		1					○	○	○	
246500	学校等支援活動	P	1			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		-	-	-	-				○	○	○	

- 注) 教育職員免許状取得のためには上記の他、次の科目の単位を修得しなければならない。
- 1) 教科及び教科の指導法に関する科目(教科に関する専門的事項)：各学科の教育課程表を参照
 - 2) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目：日本国憲法、体育、外国語コミュニケーション、数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作〔共通教育科目〕教育課程表を参照
 - 3) 栄養に係る教育に関する科目：栄養教諭のみ(下表のとおり)
 - 4) 管理栄養学科の学生は、管理栄養士必修科目を優先に時間割を作成するため教職関連科目と重複する場合、次期学年で履修すること。

* 栄養教諭一種免許状における区分は、「道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目」とする。

- ※授業科目欄に*1のある科目は15時間授業である。
- ※開講学期及び週時間数欄の[]は集中講義である。
- ※必修単位欄に()のある科目は選択科目である。
- ※必修単位欄に*印のある科目は教育職員免許法に定める「大学が独自に設定する科目」である。
- ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。
- ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。
- ※学校等支援活動は教職科目の単位には算入できない。

[栄養に係る教育に関する科目] (2024年度入学生用)

対象：管理

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位 栄教一	GPA	CAP	備考
					1年		2年		3年		4年					
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
栄養に係る教育に関する科目	245300	学校栄養指導論Ⅰ	L	2					2				2	○		
	245400	学校栄養指導論Ⅱ	L	2						2			2	○		

- ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。
- ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。

Yasuda Women's University

2024

教育課程表

資格に関する科目

(1) 学校図書館司書教諭に関する科目 (2024年度入学生用)

対象：日文・書道・英文・児教・生テ

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位	G P A	C A P	備考
					1年		2年		3年		4年					
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
学校図書館司書教諭に関する科目	245500	学校経営と学校図書館	L	2					2				2	○	※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。	
	248500	学校図書館メディアの構成	L	2						2			2	○		
	241500	学習指導と学校図書館	L	2					2				2	○	※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。	
	634500	読書と豊かな人間性	L	2			(2)		2				2	○		
	479510	情報メディアの活用	L	2						2			2	○		

注) 学校図書館司書教諭資格取得のためには、教育職員免許状取得が条件である。

注) 開講学期及び週時間数欄の()印は、児童教育学科のみ適用される。

(2) 司書に関する科目 (2024年度入学生用)

対象：日文・書道

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位	G P A	C A P	備考
					1年		2年		3年		4年					
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
司書に関する科目	甲群	440400	生涯学習概論	L	2			2					2	○	※週時間数欄の[]は集中講義	
		638000	図書館概論	L	2			2					2	○		
		641700	図書館情報技術論	L	2					2			2	○	※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。	
		642500	図書館制度・経営論	L	2							2	2	○		
		640900	図書館サービス概論	L	2			2					2	○	※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。	
		473300	情報サービス論	L	2					2			2	○		
		412000	児童サービス論	L	2					2			2	○		
		472700	情報サービス演習	S	2							4		2	○	
		641800	図書館情報資源概論	L	2					2			2	○		
		473600	情報資源組織論	L	2					2			2	○		
	473500	情報資源組織演習	S	2							4		2	○		
	乙群	639500	図書館基礎特論 *1	L	1							1	1	○		
641300		図書館実習	P	1							[30]	1	○			

注) *1は1学期15時間

(3) 学芸員に関する科目 (2024年度入学生用)

対象：日文・書道・生デ

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位			G	C	備考		
					1年		2年		3年		4年		日本文学科	書道学科	生活デザイン学科				P	A
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期								
学芸員に関する科目	生涯学習概論	440400	生涯学習概論	L	2			2						2	2	2	○	※週時間数欄の [] は集中講義 ※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に学科名の記載がある科目は、記載の学科のみCAP制対象科目である。		
	博物館概論	711600	博物館概論	L	2		2							2	2	2	○			
	博物館経営論	713700	博物館経営論	L	2			2						2	2	2	○			
	博物館資料論	714600	博物館資料論	L	2				2					2	2	2	○			
	博物館資料保存論	714400	博物館資料保存論	L	2					2				2	2	2	○			
	博物館展示論	714700	博物館展示論	L	2					2				2	2	2	○			
	博物館情報・メディア論	714300	博物館情報・メディア論	L	2				2					2	2	2	○			
	博物館教育論	713300	博物館教育論	L	2				2					2	2	2	○			
	博物館実習	714000	博物館実習Ⅰ	P	1					2				1	1	1	○			
		714100	博物館実習Ⅱ	P	1						[30]			1	1	1	○			
714200		博物館実習Ⅲ	P	1							[30]			1	○					
377000		古文書学実習	P	1				2					1		○					
499500		書道実地研究	P	1					1[30]				1		○	書道				
関連科目	677100	日本文化論Ⅰ	L	2	2								2			○	日文			
	677200	日本文化論Ⅱ	L	2		2							2			○	日文			
	495000	書道概論	L	2		2								2		○	書道			
	676100	日本文化史Ⅰ	L	2			2						A			○	日文			
	676200	日本文化史Ⅱ	L	2				2								○	日文			
	376100	古文書学Ⅰ	L	2			2						2			○	日文			
	376200	古文書学Ⅱ	L	2				2					2			○	日文			
	499100	書道史Ⅰ	L	2			2							2		○	書道			
	499200	書道史Ⅱ	L	2				2						2		○	書道			
	650000	日本文化文学実地研究Ⅰ	L	2					2					A			○	日文		
	650100	日本文化文学実地研究Ⅱ	P	2						2[30]							○	日文		
	738310	表具と修復	L	1				[15]						1			○	書道		
	259000	鑑賞	L	2						2				2			○	書道		
	578500	石碑と法帖	L	2				2						2			○	書道		
	399500	色彩学	L	2			②		②		②						○	生デ		
	231310	絵画・デッサンⅠ	P	1		2											○	生デ		
	231320	絵画・デッサンⅡ	P	1			2								4		○	生デ		
620700	デザイン基礎	L	2			2										○	生デ			
583700	造形表現	P	1				③		③		③					○	生デ			

資格に関する科目(2024年度入学生用)

(4) 日本語教員養成科目 (2024年度入学生用)

対象：日文・英文

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位	対象学科			GPA	備考
					1年		2年		3年		4年			日本文学科	英語英米学科	P		
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
地域・社会・文化	677100	日本文化論 I	L	2	2								2	○		○	日文	※週時間数欄の [] は集中講義
	140400	異文化理解	S	2			2						2		○	○	英文	
	659400	日本語教育事情	L	2			2						2	○	○	○	英文	
言語と社会	427000	社会言語学	L	2							2		2	○	○	○	英文	※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。
言語と心理	525000	心理言語学	L	2							2		2	○	○	○	英文	
言語と教育	659500	日本語教授法 I	L	2			2						2	○		○		※CAP欄に学科名の記載がある科目は、記載の学科のみCAP制対象科目である。
	659600	日本語教授法 II	L	2			2						2	○	○	○		
	660000	日本語教育教材教具論	S	1					2				1	○	○	○		
	661000	日本語教育実習 I	P	2									2	○	○	○	*1	
													2	○	○	○	*2	
													2	○	○	○		
異文化コミュニケーション I	139000	異文化コミュニケーション I	L	2					2				2	○		○	日文	
									②				2		○	○	英文	
	304200	教育方法論	L	2			2						2	○	○	○		
	言語	332000	言語学概論 I	L	2			2						2	○		○	日文
										②				2		○	○	英文
		332100	言語学概論 II	L	2			2						2	○		○	日文
									②				2		○	○	英文	
668600		日本語文法論	L	2			2						2	○		○	日文	
655000	日本語音声学	L	2		2							2	○	○	○	日文		
667800	日本語口頭表現演習	S	1					2				1	○	○	○	日文		
選択科目	656100	日本語学概説 II	L	2		2							4	○		○	日文	※「日本語教育実習 II」は非開講とする。
	672100	日本文学概論 II	L	2		2							4	○		○	日文	
	675100	日本文学史 II	L	2			2						4	○		○	日文	
	677200	日本文化論 II	L	2		2							4	○		○	日文	
	676200	日本文化史 II	L	2			2						4	○		○	日文	
	661100	日本語教育実習 II	P	2									4	○				
	139100	異文化コミュニケーション II	L	2						②			4	○	○	○	英文	
	132600	イギリスの社会と文化	L	2						②			4	○	○	○	英文	
101000	アジアの社会と文化	L	2						②			4	○	○	○	英文		

*1：前期か後期のいずれか一つを履修
*2：いずれかの学期で履修

(5) 社会調査士に関する科目(2024年度入学生用)

対象：現心・現ビ・観光・公共

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位	GPA	C/A/P	対象学科				備考	
					1年		2年		3年		4年					現心	現ビ	観光	公共		
					前	後	前	後	前	後	前	後									
社会調査士に関する科目	社会調査の基本的事項に関する科目	610700	調査概論	L	2				②		②		②		②	2	○	○	○	○	※開講学期欄の②は、表示のあるいずれかの学期で履修することができる。
	調査設計と実施方法に関する科目	520200	心理学基礎演習Ⅲ	S	2					2						2	○	○	○	○	※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。
		525900	心理調査法	S	2	②		②		②		②				2	○	○	○	○	※CAP欄に学科名の記載がある科目は、記載の学科のみCAP制対象科目である。
	基本的な資料とデータの分析に関する科目	522300	心理学統計法Ⅰ	L	2			2								2	○	○	○	○	
		616400	データサイエンス演習Ⅰ	S	2				2							2	○	○	○	○	
	社会調査に必要な統計学に関する科目	631300	統計学	L	2		2									2	○	○	○	○	
		616300	データサイエンスⅠ	L	2			2								2	○	○	○	○	
	多変量解析の方法に関する科目	522310	心理学統計法Ⅱ	S	2					2						2	○	○	○	○	
		616410	データサイエンス演習Ⅱ	S	2					2						2	○	○	○	○	
	社会調査を実際に経験し学習する科目	729600	ビジネス心理学演習Ⅰ	S	2					②		②				4	○	○	○	○	
729610		ビジネス心理学演習Ⅱ	S	2						②		②			4	○	○	○	○		

(6) 准学校心理士に関する科目(2024年度入学生用)

対象：児教

区分	科目コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数								必修単位	GPA	C/A/P	備考				
					1年		2年		3年		4年									
					前	後	前	後	前	後	前	後								
准学校心理士に関する科目	教育心理学	278901	教育・学校心理学	L	2			2							3科目6単位以上	○	○	○	○	※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。
	発達心理学	715100	発達心理学Ⅰ	L	2	2									3科目6単位以上	○	○	○	○	※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。
		715200	発達心理学Ⅱ	L	2		2								3科目6単位以上	○	○	○	○	
	教育相談	299600	教育相談の理論と方法	L	2					2					3科目6単位以上	○	○	○	○	
特別支援教育	451600	障害児保育	S	2								2		3科目6単位以上	○	○	○	○		

資格に関する科目(2024年度入学生用)

Yasuda Women's College
2024
教育課程表

短期大学
保育科

教育課程表〔保育科〕（2024年度入学生用）

保2024-1/2

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数				必修単位			G	C	備考				
						1年		2年		卒業	幼二免	保育士				准 学校 心理士	P	A	
						前期	後期	前期	後期										
特別科目	900000		まほろば教養ゼミⅠ	S	1	2	2			1					L：講義(Lecture) S：演習(Seminar) P：実習・実技(Practice)				
	900100		まほろば教養ゼミⅡ	S	1			2	2	1									
基礎 教育 科目	人間系	663000	日本国憲法	L	2	2				8 単 位 以 上	2	6 単 位 以 上		○	○	※卒業するために必要な総単位数は64単位で、専門教育科目については、合計50単位以上を修得すること。 幼稚園教諭免許状必修単位数欄()のある科目は選択科目。 保育士資格を取得する者は、基礎教育科目の中から8単位以上、Aの中から4単位以上選択必修。 准学校心理士資格を取得する者は、教員免許または保育士資格の取得に加え、B、C、Dから各1科目以上、合計6単位以上を修得すること。 ※「まほろば教養ゼミ」の開講学期及び週時間数欄における週2時間には学校行事を含む。			
		688000	人間と環境	L	2	2											○	○	
		571000	生命と倫理	L	2		2											○	○
		211600	欧米文化語学演習	S	2		[60]												
		610900	中国文化語学演習	S	2	2[30]		2[30]											
	情報系	475200	情報処理基礎Ⅰ	S	1	2						1		○	○				
		475300	情報処理基礎Ⅱ	S	1				2			1		○	○				
	言語系	182000	英語コミュニケーションⅠ	S	1	2					1	1		○	○				
		182100	英語コミュニケーションⅡ	S	1		2				1	1		○	○				
	体育系	591900	体育理論*1	L	1				1	1	1	1		○	○				
591500		体育実技	P	1				2	1	1	1		○	○					
専門 教育 科目	保育・教育の本質・目的	766000	1 保育原理	L	2	2				2	2	2		○	○	※週時間数欄に [] 印のあるものは正規の授業時間割に組み込み得ないものを示す。 ※「中国文化語学演習」は、該当する年次のいずれかで履修することができる。 ※授業科目欄に*1のある科目は15時間授業である。			
		285000	2 教育原理	L	2			2		2	2	2		○	○				
		409100	1 児童家庭福祉Ⅰ	L	2	2				2		2		○	○				
		409200	2 児童家庭福祉Ⅱ	S	2			2				A		○	○				
		433000	1 社会福祉	L	2	2				2		2		○	○				
		373150	3 子ども家庭支援論	L	2			2				2		○	○				
		432210	2 社会的養護Ⅰ	L	2			2		2		2		○	○				
		768500	2 保育者論	L	2		2				2	2		○	○				
	教育の制度・技術・課程	293000	3 教育社会学	L	2			2			2			○	○				
		817000	3 幼児教育方法論	L	2			2			2	A		○	○				
保育の 対象 理解	保育の 対象 理解	783200	1 保育の心理学Ⅰ	L	2	2				2	2	2	B	○	○	※GPA欄に○印のある科目はGPA計算対象科目である。 ※CAP欄に○印のある科目はCAP制対象科目である。			
		715000	2 発達心理学	L	2		2			2	2	2	B	○	○				
		783300	3 保育の心理学Ⅱ*1	S	1			1		1	1	1	B	○	○				
		821500	3 幼児理解の理論と保育相談	L	2			2			2	A	C	○	○				
		636501	3 特別支援教育論*1	L	1			1			1			○	○				
		373500	1 子どもの保健	L	2	2				2		2		○	○				
		373300	1 子どもの食と栄養Ⅰ*1	S	1			1				1		○	○				
373400	2 子どもの食と栄養Ⅱ*1	S	1				1			1		○	○						

保育科(2024年度入学生用)

教育課程表〔保育科〕（2024年度入学生用）

保2024-2/2

区分	科目コード	水準コード	授業科目	授業形態	単位数	開講学期及び週時間数				必修単位				G	C	備考		
						1年		2年		卒業	幼二免	保育士	准 学校心理士				P	A
						前期	後期	前期	後期									
専門 教育 内容 方法	255900	2	カリキュラム論	L	2		2			2	2	2			○	○		
	781300	1	保育内容総論*1	S	1	1				1	1	1			○	○		
	374210	1	子どもと健康*1	S	1	1				1	1	1			○	○		
	374230	1	子どもと人間関係*1	S	1		1			1	1	1			○	○		
	374200	1	子どもと環境*1	S	1		1			1	1	1			○	○		
	374220	1	子どもと言葉*1	S	1	1				1	1	1			○	○		
	374250	1	子どもと表現Ⅰ*1	S	1		1			1	1	1			○	○		
	374260	1	子どもと表現Ⅱ*1	S	1		1			1	1	1			○	○		
	770000	2	保育内容 健康*1	S	1			1		1	1	1			○	○		
	772000	2	保育内容 人間関係*1	S	1			1		1	1	1			○	○		
	769000	2	保育内容 環境*1	S	1			1		1	1	1			○	○		
	771000	2	保育内容 言葉*1	S	1			1		1	1	1			○	○		
	773200	2	保育内容 表現	S	1			2		1	1	1			○	○		
	219600	1	音楽表現の基礎	S	1	2					(1)	1			○	○		
	202400	2	演奏表現と子どもの音楽Ⅰ	S	1	1	1				(1)	1			○	○		
	202410	3	演奏表現と子どもの音楽Ⅱ	S	1			1	1		(1)	1			○	○		
	583900	1	造形表現の基礎	S	1	2					(1)	1			○	○		
	151000	1	運動遊びの基礎	S	1		2				(1)	1			○	○		
	516310	1	身体表現の基礎	S	1	2					(1)	1			○	○		
	416300	3	児童文化*1	S	1				1			A			○	○		
	679010	2	乳児保育Ⅰ	L	2		2			2		2			○	○		
	679100	3	乳児保育Ⅱ*1	S	1			1				1			○	○		
	373200	3	子どもの健康と安全	S	1		2					1			○	○		
	451610	2	障害児保育Ⅰ*1	S	1		1					1	D		○	○		
	451620	3	障害児保育Ⅱ*1	S	1				1			1	D		○	○		
	432220	3	社会的養護Ⅱ*1	S	1				1			1			○	○		
	373100	3	子育て支援*1	S	1			1				1			○	○		
	関連科目	810000	2	野外活動演習	S	2	2[30]								○			
		246500	3	学校等支援活動	P	1		[30]	[30]	[30]		-	-					※学校等支援活動は教職科目の単位には算入できない。
	科目 教育 実習	768800	2	保育実習指導Ⅰa	S	1	1	1				1			○			
		768900	2	保育実習指導Ⅰb	S	1		1	1			1			○			
		768300	3	保育実習指導Ⅱ	S	1			2			1			○		※保育士資格は保育実習指導Ⅱ・保育実習指導Ⅲの中から1科目以上選択必修。	
		768400	3	保育実習指導Ⅲ	S	1			2						○			
767500		2	保育実習Ⅰa	P	2		[90]				2			○				
767600		2	保育実習Ⅰb	P	2			[90]			2			○				
767100		3	保育実習Ⅱ	P	2			[90]				2		○		※保育士資格は保育実習Ⅱ・保育実習Ⅲの中から1科目以上選択必修。		
767200		3	保育実習Ⅲ	P	2			[90]						○				
290000		2	教育実習指導	S	1	1[15]	1				1			○				
289100		2	教育実習Ⅰ	P	1		[45]				1			○				
289200		3	教育実習Ⅱ	P	3			[135]			3			○				
教職実践演習		761200	4	保育・教職実践演習（幼）	S	2			2		2	2			○	○		
卒業研究	588100	4	卒業研究Ⅰ	S	1			2		1				○	○			
	588200	4	卒業研究Ⅱ	S	1			2		1				○	○			

保育科（2024年度入学生用）